

対象校No. 883

注4

学校コード F127310108152

注3

設置年度

令和

6年度

計画の区分： 学部の学科の設置

注1

届出

注2

阪南大学

国際学部

国際コミュニケーション学科

【認可】 設置に係る設置計画履行状況報告書 (改正前大学設置基準適用)

学校法人阪南大学
令和8年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名 法人部経営戦略課

職名・氏名 カチヨウホ サ ウエソノ コウジ
課長補佐・上園 康司

電話番号 072-335-7997(直通)

(夜間) 072-335-7997(直通)

e-mail k-senryaku@hannan-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
()書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(令和◇◇年度より学科名称変更))

表題は以下の例を参考に記入してください。

例)

- ・「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・「〇〇短期大学 △△学科」
- ・「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(〇〇課程)」
- ・「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

4 対象校No.については、「【別紙】令和8年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

目次

国際学部

＜国際コミュニケーション学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	8
3. 施設・設備の整備状況、経費	21
4. 既設大学等の状況	22
5. 教員組織の状況	23
6. 附帯事項等に対する履行状況等	50
7. その他全般的事項	51

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人阪南大学

(2) 大 学 名

阪南大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒580-8502

大阪府松原市天美東五丁目4番33号

(注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。

・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(カトウ キヨタカ) 加藤 清孝 (令和5年4月1日)		
学 長	(ヒラヤマ ヒロシ) 平山 弘 (令和6年4月1日)		
学 部 長	(マツムラ ヨシヒサ) 松村 嘉久 (令和6年4月1日)	(イノウエ ユウジ) 井上 裕司 (令和7年4月1日)	任期満了に伴う学部長変更のため(7)
学科長等	(シーハン) M. D. シーハン (令和6年4月1日)	(イノウエ ユウジ) 井上 裕司 (令和7年4月1日)	任期満了に伴う学科長 (副学部長) 変更のため (7)

(注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してくた

(例) 令和7年度に報告済の内容 → (7)

令和8年度に報告する内容 → (8)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注)・当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、別ファイルにて提出してください。
 - ・様式は、令和3年度開設の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合（令和8年度までの6年間）ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別途ご連絡ください。
 - ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）」により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の 名称（学位）	学位又は学科 の分野	設 置 時 の 計 画				学生募集の停 止について	備 考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
国際学部 国際コミュニケーション学科 学士（国際コミュニケーション学）	文学関係	4 年	155 人	2年次 0 人 3年次 2 人 4年次 0 人	624 人	—	

- (注)・定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 - ・「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の2））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
 - ・学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和○年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。（学生募集停止を予定していない場合は「—」を選択。）

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区 分	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		春季入学以外の 学期区分につい て	収容定員 充 足 率	収容定員 充 足 率 (控除後)	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期				
A 入学定員	人 (—) [—]	人 (—) [—]	人 (—) [—]	人 (—) [—]	人 (—) [—]	人 (—) [—]	155 (—) [—]	人 (—) [—]	155 (—) [—]	人 (—) [—]	155 (2) [—]	人 (—) [—]	春季入学以外 の入学時期と 入学定員内訳	1.15倍	倍	
志願者数	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	1267 [5]	(—) [—]	1335 [3]	(—) [—]	1787 [11]	(—) [—]				
受験者数	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	1226 [5]	(—) [—]	1306 [3]	(—) [—]	1752 [10]	(—) [—]				
合格者数	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	986 [5]	(—) [—]	802 [3]	(—) [—]	825 [10]	(—) [—]				
B 入学者数	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	(—) [—]	187 [2]	(—) [—]	183 [3]	(—) [—]	193 [8]	(—) [—]				
入学定員超過率 B/A	—		—		—		1.20		1.18		1.24					

- (注)・報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「—」を記入してください。
 - ・（ ）内には、編入学の状況について**外数**で記入してください。なお、編入学を複数年度で行っている場合には、(())書きとするなど、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・転入学生は記入しないでください。
 - ・[]内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。
 - ・「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで**記入してください。
 - ・報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択するとともに、下欄に、入学時期と入学定員の内訳（予定を含む）を記載してください。（春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「—」を選択。）
 - ・「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和9年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。なお、計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで**記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
 - ・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「—」としてください。
 - ・「(5) - ② 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「4 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	179 [2] (－)	－ [－] (－)	178 [3] (－)	－ [－] (－)	195 [8] (－)	－ [－] (－)	※3年次の163名のうち、1名は令和8年度編入学生
2 年次			－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	168 [2] (－)	－ [－] (－)	181 [3] (－)	－ [－] (－)	
3 年次					－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	163 [2] (－)	－ [－] (－)	
4 年次									－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	－ [－] (－)	
計			－ [－] (－)	－ [－] (－)							179 [2] ()	－ [－] ()	

(注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- ・ []内には、留学生の状況について、**内数**で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、**内数**で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。
- また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
					うち留学生数	
令和3年度	- 人	- 人	令和3年度	- 人	- 人	
令和4年度	- 人	- 人	令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
令和5年度	人	人	令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
			令和5年度	人	人	
令和6年度	179 人	7 人	令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
			令和5年度	人	人	
			令和6年度	7 人	0 人	進路・目的変更(2人)、勉学意欲喪失(1人)、病氣療養(1人)、ひきこもり(1人)、除籍(2人)
令和7年度	346 人	16 人	令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
			令和5年度	人	人	
			令和6年度	11 人	人	勉学意欲喪失(2人)、進路・目的変更(1人)、他大学入学希望(1人)、一身上の都合(1人)、死亡(1人)、除籍(5人)
			令和7年度	5 人	人	進路・目的変更(1人)、勉学意欲喪失(1人)、課外活動(1人)、その他(2人)
令和8年度	539 人	3 人	令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
			令和5年度	人	人	
			令和6年度	1 人	人	その他(1人)
			令和7年度	2 人	人	病氣療養(1人)、家庭の事情(1人)
			令和8年度	0 人	人	
合 計		26 人		26 人	0 人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生、転科生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。

(記入項目例) ・修学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(a+b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和6年度】

$$\frac{\text{令和6年度の退学者数(a)}}{\text{令和6年度の在学者数(a+b)}} = \frac{7}{186} = \boxed{3.76} \%$$

【令和7年度】

$$\frac{\text{令和7年度の退学者数(a)}}{\text{令和7年度の在学者数(a+b)}} = \frac{16}{362} = \boxed{4.41} \%$$

【令和8年度】

$$\frac{\text{令和8年度の退学者数(a)}}{\text{令和8年度の在学者数(a+b)}} = \frac{3}{542} = \boxed{0.55} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<国際学部 国際コミュニケーション学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
語 学 群	スペイン語1	1・2・3・4前		1							兼1
	スペイン語2	1・2・3・4後		1							兼1
	スペイン語3	1・2・3・4前		1							兼1
	スペイン語4	1・2・3・4後		1							兼1
	ドイツ語1	1・2・3・4前		1							兼3
	ドイツ語2	1・2・3・4後		1							兼3
	ドイツ語3	1・2・3・4前		1							兼2
	ドイツ語4	1・2・3・4後		1							兼2
	ドイツ語5	2・3・4前		1							兼1
	ドイツ語6	2・3・4後		1							兼1
	フランス語1	1・2・3・4前		1							兼3
	フランス語2	1・2・3・4後		1							兼3
	フランス語3	1・2・3・4前		1							兼3
	フランス語4	1・2・3・4後		1							兼3
	フランス語5	2・3・4前		1							兼1
	フランス語6	2・3・4後		1							兼1
	小計(16科目)	-	0	16	0	0	0	0	0	0	兼8
言 語 圏 研 究 群	コリア語圏研究a	1・2・3・4前		2							兼1
	コリア語圏研究b	1・2・3・4後		2							兼1
	スペイン語圏研究a	1・2・3・4前		2							兼1
	スペイン語圏研究b	1・2・3・4後		2							兼1
	ドイツ語圏研究a	1・2・3・4前		2							兼1
	ドイツ語圏研究b	1・2・3・4後		2							兼1
	フランス語圏研究a	1・2・3・4前		2							兼1
	フランス語圏研究b	1・2・3・4後		2							兼1
	英語圏研究a	1・2・3・4前		2							兼5
	英語圏研究b	1・2・3・4後		2							兼5
	現代日本事情a	1・2・3・4前		2							兼9
	現代日本事情b	1・2・3・4後		2							兼10
	中国語圏研究a	1・2・3・4前		2							兼1
	中国語圏研究b	1・2・3・4後		2							兼1
	小計(14科目)	-	0	28	0	0	0	0	0	0	兼24
人 間 ・ 文 化 研 究 群	外国文学a	1・2・3・4前		2							兼2
	外国文学b	1・2・3・4後		2							兼2
	教育学a	1・2・3・4前		2							兼2
	教育学b	1・2・3・4後		2							兼2
	心理学a	1・2・3・4前		2							兼1
	心理学b	1・2・3・4後		2							兼1
	地理学a	1・2・3・4前		2							兼2
	地理学b	1・2・3・4後		2							兼2
	哲学a	1・2・3・4前		2							兼1
	哲学b	1・2・3・4後		2							兼1
	日本文学a	1・2・3・4前		2							兼1
	日本文学b	1・2・3・4後		2							兼1
	文化人類学a	1・2・3・4前		2							兼1
	文化人類学b	1・2・3・4後		2							兼1
	倫理学a	1・2・3・4前		2							兼2
	倫理学b	1・2・3・4後		2							兼2
	論理学a	1・2・3・4前		2							兼2
	論理学b	1・2・3・4後		2							兼2
	小計(18科目)	-	0	36	0	0	0	0	0	0	兼12
歴 史 ・ 社 会 研 究 群	経済学a	1・2・3・4前		2							兼1
	経済学b	1・2・3・4後		2							兼1
	現代史a	1・2・3・4前		2							兼1
	現代史b	1・2・3・4後		2							兼1
	社会学a	1・2・3・4前		2							兼1
	社会学b	1・2・3・4後		2							兼1
	人権問題論a	1・2・3・4前		2							兼1
	人権問題論b	1・2・3・4後		2							兼1
	政治学a	1・2・3・4前		2							兼1
	政治学b	1・2・3・4後		2							兼1
	西洋史a	1・2・3・4前		2							兼1
	西洋史b	1・2・3・4後		2							兼1
	東洋史a	1・2・3・4前		2							兼1
	東洋史b	1・2・3・4後		2							兼1
	日本国憲法	1・2・3・4前		2							兼1
	日本史a	1・2・3・4前		2							兼2
	日本史b	1・2・3・4後		2							兼2
	法学a	1・2・3・4前		2							兼1
	法学b	1・2・3・4後		2							兼1
	小計(19科目)	-	0	38	0	0	0	0	0	0	兼11
自 然 ・ 環 境 研 究 群	化学a	1・2・3・4前		2							兼1
	化学b	1・2・3・4後		2							兼1
	自然科学史a	1・2・3・4前		2							兼1
	自然科学史b	1・2・3・4後		2							兼1
	数学a	1・2・3・4前		2							兼1
	数学b	1・2・3・4後		2							兼1
	生命科学a	1・2・3・4前		2							兼1
	生命科学b	1・2・3・4後		2							兼1
	地球環境科学a	1・2・3・4前		2							兼1
	地球環境科学b	1・2・3・4後		2							兼1
	統計学a	1・2・3・4前		2							兼1
	統計学b	1・2・3・4後		2							兼1
	物理学a	1・2・3・4前		2							兼1
	物理学b	1・2・3・4後		2							兼1
	小計(14科目)	-	0	28	0	0	0	0	0	0	兼7
健 康 ・ ス ポ ー ツ 研 究 群	スポーツ・トレーニングa	1・2・3・4前		2							兼5
	スポーツ・トレーニングb	1・2・3・4後		2							兼5
	スポーツ科学論a	1・2・3・4前		2							兼1
	スポーツ科学論b	1・2・3・4後		2							兼1
	スポーツ技術a	1・2・3・4前		2							兼7
	スポーツ技術b	1・2・3・4後		2							兼7
	スポーツ文化論a	1・2・3・4前		2							兼1
	スポーツ文化論b	1・2・3・4後		2							兼1
	健康科学論a	1・2・3・4前		2							兼1
	健康科学論b	1・2・3・4後		2							兼1
	人間科学a	1・2・3・4前		2							兼1
	人間科学b	1・2・3・4後		2							兼1
	小計(12科目)	-	0	24	0	0	0	0	0	0	兼13

【令和8年度】

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
語 学 群		スペイン語1	1・2・3・4前		1								兼1
		スペイン語2	1・2・3・4後		1								兼1
		スペイン語3	1・2・3・4前		1								兼1
		スペイン語4	1・2・3・4後		1								兼1
		ドイツ語1	1・2・3・4前		1								兼2
		ドイツ語2	1・2・3・4後		1								兼2
		ドイツ語3	1・2・3・4前		1								兼1
		ドイツ語4	1・2・3・4後		1								兼1
		ドイツ語5(未開講)	2・3・4前		1								兼1
		ドイツ語6	2・3・4後		1								兼1
		フランス語1	1・2・3・4前		1								兼2
		フランス語2	1・2・3・4後		1								兼2
		フランス語3	1・2・3・4前		1								兼2
		フランス語4	1・2・3・4後		1								兼2
		フランス語5	2・3・4前		1								兼1
		フランス語6	2・3・4後		1								兼1
		小計(16科目)	-	0	16	0	0	0	0	0	0	0	兼6
言 語 圏 研 究 群		コリア語圏研究a	1・2・3・4前		2								兼1
		コリア語圏研究b	1・2・3・4後		2								兼1
		スペイン語圏研究a	1・2・3・4前		2								兼1
		スペイン語圏研究b	1・2・3・4後		2								兼1
		ドイツ語圏研究a	1・2・3・4前		2								兼1
		ドイツ語圏研究b	1・2・3・4後		2								兼1
		フランス語圏研究a	1・2・3・4前		2								兼1
		フランス語圏研究b	1・2・3・4後		2								兼1
		英語圏研究a	1・2・3・4前		2								兼3
		英語圏研究b	1・2・3・4後		2								兼3
		現代日本事情a	1・2・3・4前		2				1				兼8
		現代日本事情b	1・2・3・4後		2								兼9
		中国語圏研究a	1・2・3・4前		2								兼1
		中国語圏研究b	1・2・3・4後		2								兼1
		小計(14科目)	-	0	28	0	0	0	1	0	0	0	兼22
人 間 ・ 文 化 研 究 群		外国文学a	1・2・3・4前		2								兼2
		外国文学b	1・2・3・4後		2								兼2
		教育学a	1・2・3・4前		2								兼1
		教育学b	1・2・3・4後		2								兼1
		心理学a	1・2・3・4前		2								兼1
		心理学b	1・2・3・4後		2								兼1
		地理学a	1・2・3・4前		2								兼2
		地理学b	1・2・3・4後		2								兼2
		哲学a	1・2・3・4前		2								兼2
		哲学b	1・2・3・4後		2								兼2
		日本文学a	1・2・3・4前		2								兼1
		日本文学b	1・2・3・4後		2								兼1
		文化人類学a	1・2・3・4前		2								兼1
		文化人類学b	1・2・3・4後		2								兼1
		倫理学a	1・2・3・4前		2								兼2
		倫理学b	1・2・3・4後		2								兼2
		倫理学a	1・2・3・4前		2								兼2
		倫理学b	1・2・3・4後		2								兼2
		小計(18科目)	-	0	36	0	0	0	0	0	0	0	兼12
	歴 史 ・ 社 会 研 究 群		経済学a	1・2・3・4前		2							
		経済学b	1・2・3・4後		2								兼1
		現代史a	1・2・3・4前		2								兼1
		現代史b	1・2・3・4後		2								兼1
		社会学a	1・2・3・4前		2								兼1
		社会学b	1・2・3・4後		2								兼1
		人権問題論a	1・2・3・4前		2								兼1
		人権問題論b	1・2・3・4後		2								兼1
		政治学a	1・2・3・4前		2								兼1
		政治学b	1・2・3・4後		2								兼1
		西洋史a	1・2・3・4前		2								兼1
		西洋史b	1・2・3・4後		2								兼1
		東洋史a	1・2・3・4前		2								兼1
		東洋史b	1・2・3・4後		2								兼1
		日本国憲法	1・2・3・4前		2								兼1
		日本史a	1・2・3・4前		2								兼2
		日本史b	1・2・3・4後		2								兼2
		法学a	1・2・3・4前		2								兼1
		法学b	1・2・3・4後		2								兼1
	小計(19科目)	-	0	38	0	0	0	0	0	0	0	兼11	
自 然 ・ 環 境 研 究 群		化学a	1・2・3・4前		2								兼1
		化学b	1・2・3・4後		2								兼1
		自然科学史a	1・2・3・4前		2								兼1
		自然科学史b	1・2・3・4後		2								兼1
		数学a	1・2・3・4前		2								兼1
		数学b	1・2・3・4後		2								兼1
		生命科学a	1・2・3・4前		2								兼1
		生命科学b	1・2・3・4後		2								兼1
		地球環境科学a	1・2・3・4前		2								兼1
		地球環境科学b	1・2・3・4後		2								兼1
		統計学a	1・2・3・4前		2								兼1
		統計学b	1・2・3・4後		2								兼1
		物理学a	1・2・3・4前		2								兼1
		物理学b	1・2・3・4後		2								兼1
	小計(14科目)	-		28		0	0	0	0	0	0	兼8	
健 康 ・ ス ポ ー ツ 研 究 群		スポーツトレーニングa	1・2・3・4前		2								兼8
		スポーツトレーニングb	1・2・3・4後		2								兼8
		スポーツ科学論a	1・2・3・4前		2								兼1
		スポーツ科学論b	1・2・3・4後		2								兼1
		スポーツ技術a	1・2・3・4前		2								兼7
		スポーツ技術b	1・2・3・4後		2								兼7
		スポーツ文化論a	1・2・3・4前		2								兼1
		スポーツ文化論b	1・2・3・4後		2								兼1
		健康科学論a	1・2・3・4前		2								兼1
		健康科学論b	1・2・3・4後		2								兼1
		人間科学a	1・2・3・4前		2								兼1
		人間科学b	1・2・3・4後		2								兼1
	小計(12科目)	-	0	24	0	0	0	0	0	0	0	兼11	

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼担
				必修	選択	自由	教	准教	講師	助教	助手		
一般教育科目	情報工学生研究群 エンジニアリング・デザイン・												

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数				専任教員等の配置				兼任・ 兼担			
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手				
情報工 学 研究 群	エ ン ス 研 究 群	AI・データサイエンス入門1	2・3・4前		2								兼1		
		AI・データサイエンス入門2	2・3・4後		2								兼1		
		AI・データサイエンス総論	1・2・3・4後	2									兼1		
		コンピュータと法	1・2・3・4後		2								兼1		
		マスメディア論a	1・2・3・4前		2		1								
		マスメディア論b	1・2・3・4後		2		1								
		情報科学a	1・2・3・4前		2								兼1		
		情報科学b	1・2・3・4後		2								兼1		
		情報処理応用	1・2・3・4後		2								兼1		
		情報処理入門	1・2・3・4前		2								兼1		
一般教育 科目	後 期 教 養 教 育 科 目 群	小計(10科目)	—	2	18	0	1	0	0	0	0	0	兼5		
		スタディスキルズa	1前		2									兼1	
		スタディスキルズb	1後		2									兼1	
		小計(2科目)	—	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	兼1	
		教養数学	3・4前		2									兼1	
		教養政治学	3・4後		2		1							兼1	
		教養西洋史	3・4前		2									兼1	
		教養哲学	3・4前		2									兼1	
		教養東洋史	3・4前		2		1							兼1	
		教養統計学	3・4後		2									兼1	
自由選 択科目 群	自由 選 択 科 目 群	教養日本史	3・4後		2								兼1		
		教養倫理学	2・3・4前		2									兼1	
		社会人としての教養講座a	2・3・4後		2		1							兼6	
		社会人としての教養講座b	2・3・4前		2									兼6	
		正義のない闇の答えを考える	3・4前		2									兼1	
		小計(11科目)	—	0	22	0	2	1	0	0	0	0	0	兼12	
		ポランティア実践a	1・2・3・4前		2									兼1	
		ポランティア実践b	1・2・3・4後		2									兼1	
		教育社会学	2・3・4前		2									兼2	
		教職入門	1・2・3・4前		2									兼1	
キャリア 教育 科目	キ ャ リ ア 教 育 科 目	教養演習1a	1・2・3・4前		2								兼3		
		教養演習1b	1・2・3・4後		2									兼3	
		教養演習2a	1・2・3・4前・後		2									兼1	
		教養演習2b	1・2・3・4後		2									兼1	
		生涯学習概論	2・3・4前		2									兼1	
		未来と社会を学ぶ1	1・2・3・4前		2									兼1	
		未来と社会を学ぶ2(未開講)	1・2・3・4後		2									兼1	
		小計(11科目)	—	0	22	0	0	0	0	0	0	0	0	兼9	
		インターンシップ講座	2・3・4前・後		2									兼1	
		入学 科目 指導	入 学 科 目 群	キャンピングアテンダントプログラム1	1・2・3・4前		2								兼1
キャンピングアテンダントプログラム2	1・2・3・4後				2		1							兼1	
キャンピングアテンダントプログラム3	1・2・3・4前				2		1							兼1	
キャンピングアテンダントプログラム4	1・2・3・4後				2		1							兼1	
キャンピングアテンダントプログラム5	1・2・3・4前				2		1							兼1	
ビジネス文書・マナーa	2・3・4前				2									兼1	
ビジネス文書・マナーb	2・3・4後				2									兼1	
営業活動実務	2・3・4後				2									兼1	
応用キャリアデザイン	3前				2									兼2	
基礎キャリアデザインa	1前				2									兼2	
入学 科目 指導	入 学 科 目 群	基礎キャリアデザインb	1後		2								兼2		
		発展キャリアデザイン	2後		2									兼2	
		貿易実務実践	2・3・4後		2									兼1	
		貿易実務入門	2・3・4前		2									兼1	
		小計(15科目)	—	0	30	0	1	0	0	0	0	0	0	兼8	
		国際学への招待	1前		2		7							兼8	
		小計(1科目)	—	0	2	0	7	0	0	0	0	0	0	兼6	
		グローバル・ディスカバリー	1・2・3・4前		2			6	1	1					兼1
		小計(1科目)	—	2	0	0	6	1	1	1	0	0	0	0	兼1
		演習科目	演 習 科 目	基礎演習	2・3・4後		2			13	1	1			
専門演習1a	3・4前				2			14	1						兼1
専門演習1b	3・4後				2			14	1						兼1
専門演習2a	4前				2			14	3						兼1
専門演習2b	4後				2			14	3						兼1
専門演習アプローチ	2・3・4前				2			13	1	1					兼1
大学入門ゼミa	1・2・3・4前				2			12	1	1					兼1
大学入門ゼミb	1・2・3・4後				2			12	1	1					兼1
小計(8科目)	—			10	6	0	14	1	1	1	0	0	0	0	兼1
学 科 科 目	学 科 語 学 （ 英 語 ）			Academic Reading 1	2・3・4前		1								
		Academic Reading 2	2・3・4後		1										兼1
		Advanced English Reading 1	1・2・3・4前		1		0								兼1
		Advanced English Reading 2	1・2・3・4後		1		0								兼1
		Advanced English Reading 3	2・3・4前		1										兼1
		Advanced English Reading 4	2・3・4後		1										兼1
		Advanced English Grammar1	1・2・3・4前		2										兼1
		Advanced English Grammar2	1・2・3・4後		2										兼1
		Advanced Oral Communication 1	1・2・3・4前		1										兼1
		Advanced Oral Communication 2	1・2・3・4後		1										兼1
学 科 語 学 （ 英 語 ）	学 科 語 学 （ 英 語 ）	Basic English Grammar1	1・2・3・4前		2									兼1	
		Basic English Grammar2	1・2・3・4後		2										兼1
		Basic English Reading 1	1・2・3・4前		1										兼1
		Basic English Reading 2	1・2・3・4後		1										兼1
		Basic Oral Communication 1	1・2・3・4前		1										兼1
		Basic Oral Communication 2	1・2・3・4後		1										兼1
		Business English	2・3・4後		1		1								兼1
		Debate and Discussion	2・3・4前		1										兼1
		Intermediate English Grammar1	1・2・3・4前		2			1							兼1
		Intermediate English Grammar2	1・2・3・4後		2			1							兼1
学 科 語 学 （ 英 語 ）	学 科 語 学 （ 英 語 ）	Intermediate English Reading 1	1・2・3・4前		1									兼2	
		Intermediate English Reading 2	1・2・3・4後		1										兼2
		Intermediate Oral Communication 1	1・2・3・4前		1										兼1
		Intermediate Oral Communication 2	1・2・3・4後		1										兼1
		Presenting in English 1	2・3・4前		1										兼1
		Presenting in English 2	2・3・4後		1										兼1
		Topic Studies	2・3・4後		1		1								兼1
		Writing in English1	2・3・4前		1										兼1
		Writing in English2	2・3・4後		1		1								兼1
		ドラマで学ぶ英語	2・3・4前		1										兼1
学 科 語 学 （ 英 語 ）	学 科 語 学 （ 英 語 ）	ホスピタリティ英語 1	2・3・4前		1									兼1	
		ホスピタリティ英語 2	2・3・4後		1										兼1
		英語学音声学概論	2・3・4前		2		1								兼1
		英語学概論	2・3・4後		2		1								兼1
		英語圏留学入門	1・2前		1		1								兼1
		英語発音クリニック	2・3・4前		1		1								兼1
		資格ビジネス英語1	1・2・3・4前		1		1								兼1
		資格ビジネス英語2	1・2・3・4後		1										兼1
		資格ビジネス英語3	1・2・3・4前		1										兼1
		資格ビジネス英語4	1・2・3・4後		1										兼1
学 科 語 学 （ 英 語 ）	学 科 語 学 （ 英 語 ）	第二言語修得概論	2・3・4後		2		1							兼1	
		通訳入門	2・3・4前		1										兼1
		翻訳入門	2・3・4後		1										兼1
		小計(43科目)	—	0	53	0	5	0	0	0	0	0	0	0	兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				兼任・兼担
			必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教	助手	
学科学語学（中国語）	ネットビジネス中国語	1・2・3・4後		1		1					兼1
	ポスト留学中国語	2・3・4後		1		1					兼1
	接客のための中国語	2・3・4前		1							兼1
	台湾華語	1・2・3・4前		1		1					兼1
	中国語コミュニケーション1	1・2・3・4前		2		2					兼4
	中国語コミュニケーション2	1・2・3・4後		2		2					兼2
	中国語コミュニケーション3	2・3・4前		2							兼1
	中国語コミュニケーション4	2・3・4後		2							兼1
	中国語で日本案内	2・3・4後		1		1					兼2
	中国語検定講座a	1・2・3・4前		1							兼2
学科学語学（韓国語）	中国語検定講座b	1・2・3・4後		1							兼2
	小計(11科目)	-	0	15	0	2	0	0	0	0	兼6
	Kpopとドラマで学ぶ韓国語	1・2・3・4前・後		1							兼2
	トラベル韓国語	2・3・4後		1							兼2
	ポスト留学韓国語	2・3・4後		1		1					兼6
	韓国語コミュニケーション1	1・2・3・4前		2							兼6
	韓国語コミュニケーション2	1・2・3・4後		2							兼2
	韓国語コミュニケーション3	2・3・4前		2							兼1
	韓国語コミュニケーション4	2・3・4後		2							兼2
	韓国語で日本案内	2・3・4前		1							兼2
学科学語学（日本語）	韓国語ビジネス1	2・3・4前		2							兼1
	韓国語ビジネス2	2・3・4後		2							兼1
	韓国語検定講座a	1・2・3・4前		1							兼2
	韓国語検定講座b	1・2・3・4後		1							兼2
	韓国語実用会話1	1・2・3・4前		1							兼2
	韓国語実用会話2	1・2・3・4後		1							兼2
	小計(14科目)	-	0	20	0	1	0	0	0	0	兼8
	ビジネス日本語1a	2・3・4前		1							兼1
	ビジネス日本語1b	2・3・4後		1							兼1
	ビジネス日本語2a	3・4前		1							兼1
	ビジネス日本語2b	3・4後		1							兼1
学科学語学（日本語）	ビジネス日本語基礎a	3・4前		1							兼1
	ビジネス日本語基礎b	3・4後		1							兼1
	総合日本語a	2・3・4前		1							兼1
	総合日本語b	2・3・4後		1							兼1
	日本語レポート1a	1・2・3・4前		1							兼1
	日本語レポート1b	1・2・3・4後		1							兼1
	日本語レポート2a	1・2・3・4前		1							兼1
	日本語レポート2b	1・2・3・4後		1							兼1
	日本語レポート3a	2・3・4前		1							兼1
	日本語レポート3b	2・3・4後		1							兼1
学科学語学（日本語）	日本語演習a	1・2・3・4前		2							兼1
	日本語演習b	1・2・3・4後		2							兼1
	日本語聴解発話1a	1・2・3・4前		1							兼1
	日本語聴解発話1b	1・2・3・4後		1							兼1
	日本語聴解発話2a	1・2・3・4前		1							兼1
	日本語聴解発話2b	1・2・3・4後		1							兼1
	日本語読解1a	1・2・3・4前		1							兼1
	日本語読解1b	1・2・3・4後		1							兼1
	日本語読解2a	1・2・3・4前		1							兼1
	日本語読解2b	1・2・3・4後		1							兼1
学科学語学（日本語）	小計(24科目)	-	0	26	0	0	0	0	0	0	兼3
	アジアの美術	2・3・4後		2							兼1
	ヨーロッパ芸術論	2・3・4後		2							兼1
	英文学概論	1・2・3・4前		2		1					兼1
	現代アメリカ文化論	1・2・3・4前		2							兼1
	多様性の文化論	2・3・4後		2		1					兼1
	都市文化論1	2・3・4後		2		1					兼1
	都市文化論2	2・3・4後		2							兼1
	都市文化論3	2・3・4後		2		1					兼1
	日本風俗研究	2・3・4前		2		1					兼1
学科学語学（日本語）	文化と言語化論	2・3・4前		2		1					兼1
	文化と交流史1	1・2・3・4後		2							兼1
	文化と交流史2	1・2・3・4前		2			1				兼1
	文化と交流史3	1・2・3・4後		2							兼1
	文学と宗教文化	3・4後		2		1					兼1
	米文学概論	1・2・3・4後		2		1					兼1
	歴史と文化入門	1・2・3・4前		2		1					兼1
	小計(16科目)	-	0	32	0	4	1	0	0	0	兼4
	アジア国際関係史	2・3・4前		2		1					兼1
	グローバル・ガバナンス論	2・3・4前		2		1					兼1
学科学語学（日本語）	現代社会論	2・3・4前		2			1				兼1
	国際関係学	2・3・4前		2		1					兼1
	国際関係入門	1・2・3・4前		2		1					兼1
	国際協力論	2・3・4後		2							兼1
	国際政治経済論	2・3・4後		2		1					兼1
	国際平和論	2・3・4前		2							兼1
	宗教と社会	2・3・4後		2			1				兼1
	多文化社会論	1・2・3・4後		2			1				兼1
	日本の政治と外交	1・2・3・4後		2		1					兼1
	比較政治学	2・3・4後		2		1					兼1
学科学語学（日本語）	比較政治文化論	1・2・3・4前		2		1					兼1
	民間協力(NGO/NPO)論	2・3・4後		2							兼1
	小計(14科目)	-	0	28	0	3	1	0	0	0	兼1
	キャラクター論	3・4後		2		1					兼1
	グローバル・イシュー	1・2・3・4前		2		1					兼1
	マスコミュニケーション論	1・2・3・4後		2		1					兼1
	メディア・情報文化史	1・2・3・4後		2		1					兼1
	メディア表現論	2・3・4後		2		1					兼1
	音楽産業論	2・3・4前		2		1					兼1
	広告文化論	2・3・4前		2		1					兼1
学科学語学（日本語）	情報メディア入門	1・2・3・4前		2		1					兼1
	放送文化論	2・3・4後		2		1					兼1
	小計(9科目)	-	0	18	0	3	0	0	0	0	兼1
	コミュニケーションスキル実習	2・3・4後		2		1					兼1
	異文化コミュニケーション論	2・3・4前		2		1					兼1
	観光とホスピタリティの心理学	2・3・4前		2			1				兼1
	産業・組織心理学	2・3・4後		2			1				兼1
	自己理解心理学入門	1・2・3・4前		2			1				兼1
	社会心理学	2・3・4後		2			1				兼1
	消費者の心理	2・3・4前		2			1				兼1
学科学語学（日本語）	心理学研究法	1・2・3・4前		2			1				兼1
	心理統計学1	1・2・3・4後		2			1				兼1
	心理統計学2	3・4前		2			1				兼1
	対人コミュニケーション心理学	1・2・3・4前		2			1				兼1
	知覚・認知心理学	2・3・4前		2			1				兼1
	発達心理学	2・3・4前		2							兼1
	被服・化粧心理学	2・3・4後		2							兼1
	福祉心理学	2・3・4後		2							兼1
	文化心理学	2・3・4後		2		1					兼1
	小計(16科目)	-	0	32	0	1	2	0	0	0	兼1

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数				専任教員等の配置				兼 任 ・ 兼 担			
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手				
学 科 語 学 （ 中 国 語 ）	学 科 語 学 （ 中 国 語 ）	ネットビジネス中国語	1・2・3・4後		1		1					兼1			
		ポスト留学中国語	2・3・4後		1		1					兼1			
		接客のための中国語	2・3・4後		1							兼1			
		台湾華語	1・2・3・4前		1		1					兼1			
		中国語コミュニケーション1	1・2・3・4前		2							兼4			
		中国語コミュニケーション2	1・2・3・4後		2			1				兼2			
		中国語コミュニケーション3	2・3・4前		2							兼1			
		中国語コミュニケーション4	2・3・4後		2							兼1			
		中国語で日本案内	2・3・4後		1		1					兼1			
		中国語検定講座a	1・2・3・4前		1							兼2			
学 科 語 学 （ 韓 国 語 ）	学 科 語 学 （ 韓 国 語 ）	中国語検定講座b	1・2・3・4後		1							兼2			
		小計(11科目)	-	0	15	0	1	0	0	0	0	0	兼6		
		Kpopとドラマで学ぶ韓国語	1・2・3・4前・後		1								兼2		
		トラベル韓国語	1・2・3・4前・後		1								兼2		
		ポスト留学韓国語	2・3・4前		2		1						兼6		
		韓国語コミュニケーション1	1・2・3・4前・後		2							兼5			
		韓国語コミュニケーション2	1・2・3・4前・後		2							兼2			
		韓国語コミュニケーション3	2・3・4前		2							兼2			
		韓国語コミュニケーション4	2・3・4後		2							兼2			
		韓国語で日本案内	2・3・4前・後		1							兼1			
学 科 語 学 （ 日 本 語 ）	学 科 語 学 （ 日 本 語 ）	韓国語ビジネス1	2・3・4前		2							兼1			
		韓国語ビジネス2	2・3・4後		2								兼1		
		韓国語検定講座a	1・2・3・4前		1								兼2		
		韓国語検定講座b	1・2・3・4後		1								兼2		
		韓国語実用会話1	1・2・3・4前		1								兼3		
		韓国語実用会話2	1・2・3・4後		1								兼2		
		小計(14科目)	-	0	20	0	1	0	0	0	0	0	兼9		
		ビジネス日本語1a	2・3・4前		1								兼1		
		ビジネス日本語1b	2・3・4後		1								兼1		
		ビジネス日本語2a(未開講)	3・4前		1								兼1		
学 科 語 学 （ 日 本 語 ）	学 科 語 学 （ 日 本 語 ）	ビジネス日本語2b(未開講)	3・4後		1							兼1			
		ビジネス日本語基礎a	3・4前		1								兼1		
		ビジネス日本語基礎b	3・4後		1								兼1		
		総合日本語a	2・3・4前		1								兼1		
		総合日本語b	2・3・4後		1								兼1		
		日本語レポート1a	1・2・3・4前		1								兼3		
		日本語レポート1b	1・2・3・4後		1								兼3		
		日本語レポート2a	1・2・3・4前		1								兼3		
		日本語レポート2b	1・2・3・4後		1								兼3		
		日本語レポート3a	2・3・4前		1								兼1		
学 科 語 学 （ 日 本 語 ）	学 科 語 学 （ 日 本 語 ）	日本語レポート3b	2・3・4後		1							兼1			
		日本語演習a	1・2・3・4前		2								兼1		
		日本語演習b	1・2・3・4後		2								兼1		
		日本語聴解発話1a	1・2・3・4前		1								兼3		
		日本語聴解発話1b	1・2・3・4後		1								兼3		
		日本語聴解発話2a	1・2・3・4前		1								兼2		
		日本語聴解発話2b	1・2・3・4後		1								兼2		
		日本語読解1a	1・2・3・4前		1								兼3		
		日本語読解1b	1・2・3・4後		1								兼3		
		日本語読解2a	1・2・3・4前		1								兼2		
学 科 語 学 （ 日 本 語 ）	学 科 語 学 （ 日 本 語 ）	日本語読解2b	1・2・3・4後		1							兼2			
		小計(24科目)	-	0	26	0	0	0	0	0	0	0	兼6		
		アジアの美術	2・3・4後		2								兼1		
		ヨーロッパ芸術論	2・3・4後		2								兼1		
		英文学概論	1・2・3・4前		2		1								
		現代アメリカ文化論	1・2・3・4後		2								兼1		
		多様性の文化論	2・3・4後		2		1								
		都市文化論1(未開講)	2・3・4後		2										
		都市文化論2	2・3・4後		2								兼1		
		都市文化論3	2・3・4後		2		1								
学 科 語 学 （ 日 本 語 ）	学 科 語 学 （ 日 本 語 ）	日本風俗研究	2・3・4前		2		1								
		文化と言語化論	2・3・4前		2		1								
		文化交流史1	1・2・3・4後		2		1								
		文化交流史2	1・2・3・4前		2			1							
		文化交流史3	1・2・3・4後		2								兼1		
		文学と宗教文化	3・4後		2		1								
		米文学概論	1・2・3・4後		2		1								
		歴史と文化入門	1・2・3・4前		2										
		小計(16科目)	-	0	32	0	4	1	0	0	0	0	兼3		
		学 科 語 学 （ 日 本 語 ）	学 科 語 学 （ 日 本 語 ）	アジア国際関係史	2・3・4前		2		1						
グローバル・ガバナンス論	2・3・4前				2		1								
現代社会論	2・3・4前				2			1							
国際関係学	2・3・4前				2		1								
国際関係入門	1・2・3・4前				2		1								
国際協力論	2・3・4後				2								兼1		
国際政治経済論	2・3・4後				2		1								
国際平和論	2・3・4前				2								兼1		
宗教と社会	2・3・4後				2			1							
多文化社会論	1・2・3・4後				2			1							
学 科 語 学 （ 日 本 語 ）	学 科 語 学 （ 日 本 語 ）	日本の政治と外交	1・2・3・4後		2		1								
		比較政治学	2・3・4後		2		1								
		比較政治文化論	1・2・3・4前		2		1								
		民間協力(NGO/NPO)論	2・3・4後		2								兼1		
		小計(14科目)	-	0	28	0	3	1	0	0	0	0	兼1		
		学 科 語 学 （ 日 本 語 ）	学 科 語 学 （ 日 本 語 ）	キャラクター論	3・4後		2		1						
				グローバル・イシュー	1・2・3・4前		2		1						
				マスコミュニケーション論	1・2・3・4後		2		1						
				メディア・情報文化史	1・2・3・4後		2		1						
				メディア表現論	2・3・4後		2		1						
音楽産業論	2・3・4前				2		1								
広告文化論	2・3・4前				2		1								
情報メディア入門	1・2・3・4前				2		1								
放送文化論	2・3・4後				2		1								
小計(9科目)	-			0	18	0	3	0	0	0	0	0			
学 科 語 学 （ 日 本 語 ）	学 科 語 学 （ 日 本 語 ）	コミュニケーションスキル実習	2・3・4後		2		1								
		異文化コミュニケーション論	2・3・4前		2		1								
		親光とホスピタリティの心理学	2・3・4後		2		1								
		産業・組織心理学	2・3・4後		2				1						
		自己理解心理学入門	1・2・3・4前		2		1								
		社会心理学	2・3・4後		2		1								
		消費者の心理	2・3・4前		2				1						
		心理学研究法	1・2・3・4前		2		1								
		心理統計学1	1・2・3・4後		2				1						
		心理統計学2	3・4前		2				1						
学 科 語 学 （ 日 本 語 ）	学 科 語 学 （ 日 本 語 ）	対人コミュニケーション心理学	1・2・3・4前		2		1								
		知覚・認知心理学	2・3・4前		2				1						
		発達心理学	2・3・4前		2								兼1		
		被服・化粧心理学	2・3・4後		2								兼1		
		福祉心理学	2・3・4後		2		1								
		文化心理学	2・3・4後		2										
		小計(16科目)	-	0	32	0	2	0	1	0	0	0			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				兼任・兼担
			必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教	助手	
実践科目群	プロジェクト型国際実習a	2・3・4前		2							兼1
	プロジェクト型国際実習b	2・3・4後		2							兼1
	プロジェクト型国内実習a	2・3・4前		2							兼1
	プロジェクト型国内実習b	2・3・4後		2							兼1
	小計(4科目)	—	0	8	0	0	0	0	0	0	兼2
	アメリカビジネス論	3・4前		2							兼1
	ホスピタリティ産業論	2・3・4後		2							兼1
	異文化経営論	1・2・3・4後		2							兼1
	観光企業論	2・3・4後		2							兼1
	観光交通論	2・3・4後		2							兼1
	航空産業論	2・3・4前		2							兼1
	国際ビジネス論	2・3・4前		2							兼1
	集客産業施設運営論	2・3・4前		2							兼1
	宿泊産業論	2・3・4前		2							兼1
	中国・アジアビジネス論	3・4前		2							兼1
自由選択科目群	特殊講義1	2・3・4前		2		1					
	特殊講義2	2・3・4後		2			1				
	旅行ビジネス論	2・3・4前		2							兼1
	小計(13科目)	—	0	26	0	1	1	0	0	0	兼8
	合計(316科目)	—	14	532	0	14	3	0	0	0	兼123
卒業要件及び履修方法											
一般教育科目30単位以上、学科科目72単位以上、加えてキャリア教育科目・他学部受講科目を合わせて合計124単位以上修得すること。											
一般教育科目のうち、「言語圏研究」群から4単位以上、「人間・文化研究」群から6単位以上、「歴史・社会研究」群から6単位以上、「自然・環境研究」群から4単位以上、「健康・スポーツ研究」群から4単位以上、「情報とAI・データサイエンス」群から6単位以上を修得し、「語学」群、「基盤教育科目」群、「後期教養教育科目」群、「自由選択科目」群と合わせて合計30単位以上を修得すること。											
学科科目のうち、学科必修科目である「グローバル・ディスカバリー」2単位、演習科目群より「基礎演習」「専門演習1a」「専門演習1b」「専門演習2a」「専門演習2b」各2単位、合計10単位、学科語学科目においては「英語科目」群から8単位以上を含む合計18単位以上、学科専門科目においては「文化科目群」4単位以上、「国際関係科目群」4単位以上、「メディア科目群」4単位以上、「心理学科科目群」4単位以上を修得し、学部導入科目、自由選択科目を合わせて、合計72単位以上修得すること。											
なお、履修制限単位数は以下のとおりである。											
1年次44単位、2年次46単位、3年次48単位、4年次48単位											

【令和7年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				兼任・兼担
			必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教	助手	
語学群	スペイン語1	1・2・3・4前		1							兼1
	スペイン語2	1・2・3・4後		1							兼1
	スペイン語3	1・2・3・4前		1							兼1
	スペイン語4	1・2・3・4後		1							兼1
	ドイツ語1	1・2・3・4前		1							兼2
	ドイツ語2	1・2・3・4後		1							兼2
	ドイツ語3	1・2・3・4前		1							兼1
	ドイツ語4	1・2・3・4後		1							兼1
	ドイツ語5(未開講)	2・3・4前		1							兼1
	ドイツ語6	2・3・4後		1							兼1
	フランス語1	1・2・3・4前		1							兼2
	フランス語2	1・2・3・4後		1							兼2
	フランス語3	1・2・3・4前		1							兼2
	フランス語4	1・2・3・4後		1							兼2
	フランス語5	2・3・4前		1							兼1
言語圏研究群	フランス語6	2・3・4後		1							兼1
	小計(16科目)	—	0	16	0	0	0	0	0	0	兼8
	コリア語圏研究a	1・2・3・4前		2							兼1
	コリア語圏研究b	1・2・3・4後		2							兼1
	スペイン語圏研究a	1・2・3・4前		2							兼1
	スペイン語圏研究b	1・2・3・4後		2							兼1
	ドイツ語圏研究a	1・2・3・4前		2							兼1
	ドイツ語圏研究b	1・2・3・4後		2							兼1
	フランス語圏研究a	1・2・3・4前		2							兼1
	フランス語圏研究b	1・2・3・4後		2							兼1
	英語圏研究a	1・2・3・4前		2							兼3
	英語圏研究b	1・2・3・4後		2							兼3
	現代日本事情a	1・2・3・4前		2							兼8
	現代日本事情b	1・2・3・4後		2							兼9
	中国語圏研究a	1・2・3・4前		2		1					兼1
一般教育科目	中国語圏研究b	1・2・3・4後		2							兼2
	小計(14科目)	—	0	28	0	0	0	0	0	0	兼22
	外国文学a	1・2・3・4前		2							兼2
	外国文学b	1・2・3・4後		2							兼2
	教育学a	1・2・3・4前		2							兼1
	教育学b	1・2・3・4後		2							兼1
	心理学a	1・2・3・4前		2							兼1
	心理学b	1・2・3・4後		2							兼1
	地理学a	1・2・3・4前		2							兼2
	地理学b	1・2・3・4後		2							兼2
	哲学a	1・2・3・4前		2							兼2
	哲学b	1・2・3・4後		2							兼2
	日本文学a	1・2・3・4前		2							兼1
	日本文学b	1・2・3・4後		2							兼1
	文化人類学a	1・2・3・4前		2							兼1
人間・文化研究群	文化人類学b	1・2・3・4後		2							兼1
	倫理学a	1・2・3・4前		2							兼1
	倫理学b	1・2・3・4後		2							兼2
	論理学a	1・2・3・4前		2							兼2
	論理学b	1・2・3・4後		2							兼2
	小計(18科目)	—	0	36	0	0	0	0	0	0	兼12
	経済学a	1・2・3・4前		2							兼1
	経済学b	1・2・3・4後		2							兼1
	現代史a	1・2・3・4前		2							兼1
	現代史b	1・2・3・4後		2							兼1
	社会学a	1・2・3・4前		2							兼1
	社会学b	1・2・3・4後		2							兼1
	人権問題論a	1・2・3・4前		2							兼1
	人権問題論b	1・2・3・4後		2							兼1
	政治学a	1・2・3・4前		2							兼1
歴史・社会研究群	政治学b	1・2・3・4後		2							兼1
	西洋史a	1・2・3・4前		2							兼1
	西洋史b	1・2・3・4後		2							兼1
	東洋史a	1・2・3・4前		2							兼1
	東洋史b	1・2・3・4後		2							兼1
	日本国憲法	1・2・3・4前		2							兼1
	日本史a	1・2・3・4前		2							兼2
	日本史b	1・2・3・4後		2							兼2
	法学a	1・2・3・4前		2							兼1
	法学b	1・2・3・4後		2							兼1
	小計(19科目)	—	0	38	0	0	0	0	0	0	兼11

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				兼任・兼担
			必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教	助手	
実践科目群	プロジェクト型国際実習a	2・3・4前		2							兼1
	プロジェクト型国際実習b	2・3・4後		2							兼1
	プロジェクト型国内実習a	2・3・4前		2							兼1
	プロジェクト型国内実習b	2・3・4後		2							兼1
	小計(4科目)	—	0	8	0	0	0	0	0	0	兼2
	アメリカビジネス論	3・4後		2							兼1
	ホスピタリティ産業論	2・3・4後		2							兼1
	異文化経営論	3・4前		2							兼1
	観光企業論	2・3・4後		2							兼1
	観光交通論	2・3・4後		2							兼1
	航空産業論	2・3・4前		2							兼1
	国際ビジネス論	2・3・4前・後		2							兼1
	集客産業施設運営論	2・3・4前		2							兼1
	宿泊産業論	2・3・4前		2							兼1
	中国・アジアビジネス論	3・4前		2							兼1
自由選択科目群	特殊講義1	2・3・4前		2							兼1
	特殊講義2(未開講)	2・3・4後		2			1				兼1
	旅行ビジネス論	2・3・4前		2							兼1
	小計(13科目)	—	0	26	0	0	1	0	0	0	兼8
	合計(316科目)	—	14	532	0	14	3	1	1	0	兼129
卒業要件及び履修方法											
一般教育科目30単位以上、学科科目72単位以上、加えてキャリア教育科目・他学部受講科目を合わせて合計124単位以上修得すること。											
一般教育科目のうち、「言語圏研究」群から4単位以上、「人間・文化研究」群から6単位以上、「歴史・社会研究」群から6単位以上、「自然・環境研究」群から4単位以上、「健康・スポーツ研究」群から4単位以上、「情報とAI・データサイエンス」群から6単位以上を修得し、「語学」群、「基盤教育科目」群、「後期教養教育科目」群、「自由選択科目」群と合わせて合計30単位以上を修得すること。											
学科科目のうち、学科必修科目である「グローバル・ディスカバリー」2単位、演習科目群より「基礎演習」「専門演習1a」「専門演習1b」「専門演習2a」「専門演習2b」各2単位、合計10単位、学科語学科目においては「英語科目」群から8単位以上を含む合計18単位以上、学科専門科目においては「文化科目群」4単位以上、「国際関係科目群」4単位以上、「メディア科目群」4単位以上、「心理学科科目群」4単位以上を修得し、学部導入科目、自由選択科目を合わせて、合計72単位以上修得すること。											
なお、履修制限単位数は以下のとおりである。											
1年次44単位、2年次46単位、3年次48単位、4年次48単位											

【令和6年度】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
一般教育科目	語学群	スペイン語1	1・2・3・4前		1								兼1
		スペイン語2	1・2・3・4後		1								兼1
		スペイン語3	1・2・3・4前		1								兼1
		スペイン語4	1・2・3・4後		1								兼1
		ドイツ語1	1・2・3・4前		1								兼2
		ドイツ語2	1・2・3・4後		1								兼2
		ドイツ語3	1・2・3・4前		1								兼1
		ドイツ語4	1・2・3・4後		1								兼1
		ドイツ語5	2・3・4前		1								兼1
		ドイツ語6	2・3・4後		1								兼1
		フランス語1	1・2・3・4前		1								兼3
		フランス語2	1・2・3・4後		1								兼3
		フランス語3	1・2・3・4前		1								兼1
		フランス語4	1・2・3・4後		1								兼3
		フランス語5	2・3・4前		1								兼1
	フランス語6	2・3・4後		1								兼1	
	小計（16科目）		-	0	16	0	0	0	0	0	0	0	兼8
	言語圏研究群	コリア語圏研究a	1・2・3・4前		2								兼1
		コリア語圏研究b	1・2・3・4後		2								兼1
		スペイン語圏研究a	1・2・3・4前		2								兼1
		スペイン語圏研究b	1・2・3・4後		2								兼1
		ドイツ語圏研究a	1・2・3・4前		2								兼1
		ドイツ語圏研究b	1・2・3・4後		2								兼1
		フランス語圏研究a	1・2・3・4前		2								兼1
		フランス語圏研究b	1・2・3・4後		2								兼1
		英語圏研究a	1・2・3・4前		2								兼4
		英語圏研究b	1・2・3・4後		2								兼4
		現代日本事情a	1・2・3・4前		2								兼9
		現代日本事情b	1・2・3・4後		2								兼9
		中国語圏研究a	1・2・3・4前		2								兼1
中国語圏研究b		1・2・3・4後		2								兼1	
小計（14科目）		-	0	28	0	0	0	0	0	0	0	兼24	
人間・文化研究群	外国文学a	1・2・3・4前		2								兼2	
	外国文学b	1・2・3・4後		2								兼2	
	教育学a	1・2・3・4前		2								兼1	
	教育学b	1・2・3・4後		2								兼1	
	心理学a	1・2・3・4前		2								兼1	
	心理学b	1・2・3・4後		2								兼2	
	地理学a	1・2・3・4前		2								兼2	
	地理学b	1・2・3・4後		2								兼2	
	哲学a	1・2・3・4前		2								兼1	
	哲学b	1・2・3・4後		2								兼1	
	日本文学a	1・2・3・4前		2								兼1	
	日本文学b	1・2・3・4後		2								兼1	
	文化人類学a	1・2・3・4前		2								兼1	
	文化人類学b	1・2・3・4後		2								兼2	
	倫理学a	1・2・3・4前		2								兼2	
倫理学b	1・2・3・4後		2								兼2		
論理学a	1・2・3・4前		2								兼2		
論理学b	1・2・3・4後		2								兼2		
小計（18科目）		-	0	36	0	0	0	0	0	0	0	兼12	
歴史・社会研究群	経済学a	1・2・3・4前		2								兼1	
	経済学b	1・2・3・4後		2								兼1	
	現代史a	1・2・3・4前		2								兼1	
	現代史b	1・2・3・4後		2								兼1	
	社会学a	1・2・3・4前		2								兼1	
	社会学b	1・2・3・4後		2								兼1	
	人権問題論a	1・2・3・4前		2								兼1	
	人権問題論b	1・2・3・4後		2								兼1	
	政治学a	1・2・3・4前		2								兼1	
	政治学b	1・2・3・4後		2								兼1	
	西洋史a	1・2・3・4前		2								兼1	
	西洋史b	1・2・3・4後		2								兼1	
	東洋史a	1・2・3・4前		2								兼1	
	東洋史b	1・2・3・4後		2								兼1	
	日本国憲法	1・2・3・4前		2								兼2	
日本史a	1・2・3・4前		2								兼2		
日本史b	1・2・3・4後		2								兼2		
法学a	1・2・3・4前		2								兼1		
法学b	1・2・3・4後		2								兼1		
小計（19科目）		-	0	38	0	0	0	0	0	0	0	兼11	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				兼任・兼任
			必修	選択	自由	教	准教	講	助	助	
			修	択	由	授	授	師	教	手	
自然・環境研究群	化学a	1・2・3・4前		2							兼1
	化学b	1・2・3・4後		2							兼1
	自然科学史a	1・2・3・4前		2							兼1
	自然科学史b	1・2・3・4後		2							兼1
	数学a	1・2・3・4前		2							兼1
	数学b	1・2・3・4後		2							兼1
	生命科学a	1・2・3・4前		2							兼1
	生命科学b	1・2・3・4後		2							兼1
	地球環境科学a	1・2・3・4前		2							兼1
	地球環境科学b	1・2・3・4後		2							兼1
健康・スポーツ研究群	統計学a	1・2・3・4前		2							兼1
	統計学b	1・2・3・4後		2							兼1
	物理学a	1・2・3・4前		2							兼1
	物理学b	1・2・3・4後		2							兼1
	小計（14科目）			28		0	0	0	0	0	兼6
	スポーツ・トレーニングa	1・2・3・4前		2							兼6
	スポーツ・トレーニングb	1・2・3・4後		2							兼6
	スポーツ科学論a	1・2・3・4前		2							兼1
	スポーツ科学論b	1・2・3・4後		2							兼1
	スポーツ技術a	1・2・3・4前		2							兼7
情報・エンターテインメント研究群	スポーツ技術b	1・2・3・4後		2							兼7
	スポーツ文化論a	1・2・3・4前		2							兼1
	スポーツ文化論b	1・2・3・4後		2							兼1
	健康科学論a	1・2・3・4前		2							兼1
	健康科学論b	1・2・3・4後		2							兼1
	人間科学a	1・2・3・4前		2							兼1
	人間科学b	1・2・3・4後		2							兼1
	小計（12科目）			0	24	0	0	0	0	0	兼16
	AI・データサイエンス入門1	2・3・4前		2							兼1
	AI・データサイエンス入門2	2・3・4後		2							兼1
一般教育科目	AI・データサイエンス総論	1・2・3・4後	2								兼1
	コンピュータと法	1・2・3・4前		2							兼1
	マスメディア論a	1・2・3・4前		2		1					兼1
	マスメディア論b	1・2・3・4後		2		1					兼1
	情報科学a	1・2・3・4前		2							兼1
	情報科学b	1・2・3・4後		2							兼1
	情報処理応用	1・2・3・4後		2							兼1
	情報処理入門	1・2・3・4前		2							兼1
	小計（10科目）			2	18	0	1	0	0	0	兼4
	スタディスキルa	1前		2							兼1
後期教育科目	スタディスキルb	1後		2							兼1
	小計（2科目）			0	4	0	0	0	0	0	兼1
	教養数学	3・4前		2							兼1
	教養政治学	3・4後		2		1					兼1
	教養西洋史	3・4前		2							兼1
	教養哲学	3・4後		2							兼1
	教養東洋史	3・4前		2		1					兼1
	教養統計学	3・4後		2							兼1
	教養日本史	3・4前		2							兼1
	教養倫理学	3・4後		2							兼1
自由選択科目群	社会人としての教養講座a	2・3・4前		2							兼5
	社会人としての教養講座b	2・3・4後		2							兼5
	正解のない問いの答えを考える	3・4前		2							兼4
	小計（11科目）			0	22	0	2	1	0	0	兼10
	ボランティア実践a	1・2・3・4前		2							兼1
	ボランティア実践b	1・2・3・4後		2							兼1
	教育社会学	2・3・4前		2							兼2
	教職入門	1・2・3・4前		2							兼1
	教養演習1a	1・2・3・4前		2							兼3
	教養演習1b	1・2・3・4後		2							兼3
キャリア教育科目	教養演習2a	1・2・3・4前・後		2							兼1
	教養演習2b	1・2・3・4後		2							兼1
	生涯学習概論	2・3・4前		2							兼1
	未来と社会を学ぶ1	1・2・3・4前		2							兼1
	未来と社会を学ぶ2（未開講）	1・2・3・4後		2							兼1
	小計（11科目）			0	22	0	0	0	0	0	兼10
	インターンシップ講座	2・3・4前・後		2							兼1
	キャンピングアテンダントプログラム1	1・2・3・4前		2		1					兼1
	キャンピングアテンダントプログラム2	1・2・3・4後		2		1					兼1
	キャンピングアテンダントプログラム3	1・2・3・4前		2		1					兼1
学科学科目	キャンピングアテンダントプログラム4	1・2・3・4後		2		1					兼1
	キャンピングアテンダントプログラム5	1・2・3・4前		2		1					兼1
	ビジネス文書・マナーa	2・3・4前		2							兼1
	ビジネス文書・マナーb	2・3・4後		2							兼1
	営業活動実務	2・3・4後		2							兼1
	応用キャリアデザイン	3後		2							兼3
	基礎キャリアデザインa	1前		2							兼3
	基礎キャリアデザインb	1後		2							兼3
	発展キャリアデザイン	2前		2							兼2
	貿易実務実践	2・3・4後		2							兼1
演習科目	貿易実務入門	2・3・4前		2							兼1
	小計（15科目）			0	30	0	1	0	0	0	兼6
	国際学への招待	1前		2		7	1				兼6
	小計（1科目）			0	2	0	6	1	0	0	兼7
	グローバル・ディスカバリー	1・2・3・4前		2		7	2				兼7
	小計（1科目）			2	0	0	7	2	0	0	兼7
	基礎演習	2・3・4後		2		13	3				兼3
	専門演習1a	3・4前		2		14	3				兼3
	専門演習1b	3・4後		2		14	3				兼3
	専門演習2a	4前		2		14	3				兼3
学科学科目	専門演習2b	4後		2		14	3				兼3
	専門演習アブローチ	2・3・4前		2		13	3				兼3
	大学入門ゼミa	1・2・3・4前		2		13	2				兼2
	大学入門ゼミb	1・2・3・4後		2		13	2				兼2
	小計（8科目）			10	6	0	14	3	0	0	兼0
	Academic Reading 1	2・3・4前		1		1					兼1
	Academic Reading 2	2・3・4後		1		1					兼1
	Advanced English Reading 1	1・2・3・4前		1		1					兼1
	Advanced English Reading 2	1・2・3・4後		1		1					兼1
	Advanced English Reading 3	2・3・4前		1		1					兼1
学科学科目	Advanced English Reading 4	2・3・4後		1		1					兼1
	Advanced English Grammar1	1・2・3・4前		2		1					兼1
	Advanced English Grammar2	1・2・3・4後		2		1					兼1
	Advanced Oral Communication 1	1・2・3・4前		1		1					兼1
	Advanced Oral Communication 2	1・2・3・4後		1		1					兼1
	Basic English Grammar1	1・2・3・4前		2		1					兼1
	Basic English Grammar2	1・2・3・4後		2		1					兼1
	Basic English Reading 1	1・2・3・4前		1		1					兼1
	Basic English Reading 2	1・2・3・4後		1		1					兼1
	Basic Oral Communication 1	1・2・3・4前		1		1					兼1
	Basic Oral Communication 2	1・2・3・4後		1		1					兼1

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数		専任教員等の配置						兼任 ・ 兼任	
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
自然・環境研究群		化学a	1・2・3・4前		2								兼1
		化学b	1・2・3・4後		2								兼1
		自然科学史a	1・2・3・4前		2								兼1
		自然科学史b	1・2・3・4後		2								兼1
		数学a	1・2・3・4前		2								兼1
		数学b	1・2・3・4後		2								兼1
		生命科学a	1・2・3・4前		2								兼1
		生命科学b	1・2・3・4後		2								兼1
		地球環境科学a	1・2・3・4前		2								兼1
		地球環境科学b	1・2・3・4後		2								兼1
健康・スポーツ研究群		統計学a	1・2・3・4前		2								兼1
		統計学b	1・2・3・4後		2								兼1
		物理学a	1・2・3・4前		2								兼1
		物理学b	1・2・3・4後		2								兼1
		小計（14科目）	－		28		0	0	0	0	0	0	兼7
		スポーツ・トレーニングa	1・2・3・4前		2								兼6
		スポーツ・トレーニングb	1・2・3・4後		2								兼6
		スポーツ科学論a	1・2・3・4前		2								兼1
		スポーツ科学論b	1・2・3・4後		2								兼6
		スポーツ技術a	1・2・3・4前		2								兼1
一般教育科目		スポーツ技術b	1・2・3・4後		2								兼1
		スポーツ文化論a	1・2・3・4前		2								兼1
		スポーツ文化論b	1・2・3・4後		2								兼1
		健康科学論a	1・2・3・4前		2								兼1
		健康科学論b	1・2・3・4後		2								兼1
		人間科学a	1・2・3・4前		2								兼1
		人間科学b	1・2・3・4後		2								兼1
		小計（12科目）	－		0	24	0	0	0	0	0	0	兼13
		AI・データサイエンス入門1	2・3・4前		2								兼1
		AI・データサイエンス入門2	2・3・4後		2								兼1
情報・エンターテインメント研究群		AIデータサイエンス総論	1・2・3・4後	2									兼1
		コンピュータと法	1・2・3・4後		2								兼1
		マスメディア論a	1・2・3・4前		2		1						兼1
		マスメディア論b	1・2・3・4後		2		1						兼1
		情報科学a	1・2・3・4前		2								兼1
		情報科学b	1・2・3・4後		2								兼1
		情報処理応用	1・2・3・4後		2								兼1
		情報処理入門	1・2・3・4前		2								兼1
		小計（10科目）	－		2	18	0	1	0	0	0	0	兼5
		基礎科目群		スタディスキルズa	1前		2						
スタディスキルズb	1後			2							兼1		
後期教養教育科目群		小計（2科目）	－		0	4	0	0	0	0	0	0	兼1
		教養数学	3・4前		2								兼1
		教養政治学	3・4後		2			1					
		教養西洋史	3・4前		2								兼1
		教養哲学	3・4後		2								兼1
		教養東洋史	3・4前		2			1					
		教養統計学	3・4後		2								兼1
		教養日本史	3・4前		2								兼1
		教養倫理学	3・4後		2								兼1
		社会人としての教養講座a	2・3・4前		2			1	1				兼3
自由選択科目群		社会人としての教養講座b	2・3・4後		2								兼4
		正解のない問いの答えを考える	3・4前		2								兼4
		小計（11科目）	－		0	22	0	3	1	0	0	0	兼9
		ボランティア実践a	1・2・3・4前		2								兼1
		ボランティア実践b	1・2・3・4後		2								兼1
		教育社会学	2・3・4前		2								兼1
		教職入門	1・2・3・4後		2								兼3
		教養演習1a	1・2・3・4前		2								兼2
		教養演習1b	1・2・3・4後		2								兼2
		教養演習2a	1・2・3・4前		2								兼1
キャリア教育科目		教養演習2b	1・2・3・4後		2								兼1
		生涯学習概論	2・3・4後		2								兼1
		未来と社会を学ぶ1	1・2・3・4前		2								兼1
		未来と社会を学ぶ2	1・2・3・4後		2								兼1
		小計（11科目）	－		0	22	0	0	0	0	0	0	兼8
		インターンシップ講座	2・3・4前・後		2								兼3
		キャンピングタレントプログラム1	1・2・3・4前		2			1					
		キャンピングタレントプログラム2	1・2・3・4後		2			1					
		キャンピングタレントプログラム3	1・2・3・4前		2				1				
		キャンピングタレントプログラム4	1・2・3・4後		2				1				
演習科目		キャンピングタレントプログラム5	1・2・3・4前		2				1				
		ビジネス文書マナーa	2・3・4前		2								兼1
		ビジネス文書マナーb	2・3・4後		2								兼1
		営業活動実務	2・3・4後		2								兼1
		応用キャリアデザイン	3後		2								兼3
		基礎キャリアデザインa	1前		2								兼3
		基礎キャリアデザインb	1後		2								兼3
		発展キャリアデザイン	2前		2								兼3
		貿易実務実践	2・3・4後		2								兼1
		貿易実務入門	2・3・4前		2								兼1
学 科 科 目		小計（15科目）	－		0	30	0	1	0	0	0	0	兼8
		国際学への招待	1前		2		7	1					兼7
		小計（1科目）	－		0	2	0	6	1	0	0	0	兼7
		グローバル・ディスカバリー	1・2・3・4前		2		0	7	2	0			
		小計（1科目）	－		2	0	0	7	2	0	0	0	0
		基礎演習	2後		2			14	3				
		専門演習1a	3前		2			14	3				
		専門演習1b	3後		2			14	3				
		専門演習2a	4前		2			14	3				
		専門演習2b	4後		2			14	3				
学 科 語 学 （ 英 語 ）		専門演習アブローチ	2前		2			14	3				
		大学入門ゼミa	1前		2		12	2					
		大学入門ゼミb	1後		2		12	2					
		小計（8科目）	－		10	6	0	14	3	0	0	0	0
		Academic Reading 1	2・3・4前		1			1					
		Academic Reading 2	2・3・4後		1			1					
		Advanced English Reading 1	1・2・3・4前		1			1					兼1
		Advanced English Reading 2	1・2・3・4後		1			1					
		Advanced English Reading 3	2・3・4前		1			1					
		Advanced English Reading 4	2・3・4後		1			1					
学 科 語 学 （ 英 語 ）		Advanced English Grammar1	1・2・3・4前		2			1					
		Advanced English Grammar2	1・2・3・4後		2			1					
		Advanced Oral Communication 1	1・2・3・4前		1			1					
		Advanced Oral Communication 2	1・2・3・4後		1			1					
		Basic English Grammar1	1・2・3・4前		2			1					
		Basic English Grammar2	1・2・3・4後		2			1					
		Basic English Reading 1	1・2・3・4前		1			1					兼1
		Basic English Reading 2	1・2・3・4後		1			1					兼1
		Basic Oral Communication 1	1・2・3・4前		1			1					
		Basic Oral Communication 2	1・2・3・4後		1			1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				兼任・兼任
			必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教	助手	
学科学（英語）	Business English	2・3・4後	1								兼1
	Debate and Discussion	2・3・4前	1								
	Intermediate English Grammar1	1・2・3・4前	2								
	Intermediate English Grammar2	1・2・3・4後	2								
	Intermediate English Reading 1	1・2・3・4前	1								兼2
	Intermediate English Reading 2	1・2・3・4後	1								兼2
	Intermediate Oral Communication 1	1・2・3・4前	1								兼1
	Intermediate Oral Communication 2	1・2・3・4後	1								兼1
	Presenting in English 1	2・3・4前	1								兼1
	Presenting in English 2	2・3・4後	1								兼1
	Topic Studies	2・3・4後	1								
	Writing in English1	2・3・4前	1								
	Writing in English2	2・3・4後	1								
	ドラマで学ぶ英語	2・3・4前	1								兼1
	ホスピタリティ英語 1	2・3・4前	1								兼1
	ホスピタリティ英語 2	2・3・4後	1								兼1
	英語音声学概論	2・3・4前	2								
	英語音声学概論	2・3・4後	2								
	英語音声学入門	1・2前	1								兼1
	英語音声学クリニック	2・3・4後	2								
	資格ビジネス英語1	1・2・3・4前	1								
	資格ビジネス英語2	1・2・3・4前・後	1								
	資格ビジネス英語3	1・2・3・4前	1								兼1
	資格ビジネス英語4	1・2・3・4後	1								兼1
	第二言語修得概論	2・3・4後	2								
	通訳入門	2・3・4前	1								兼1
	通訳入門	2・3・4後	1								兼1
	小計（43科目）	-	0	53	0	5	0	0	0	0	兼5
学科学（中国語）	ネットビジネス中国語	1・2・3・4後	1								兼2
	ポスト留学中国語	2・3・4後	1								
	接客のための中国語	2・3・4後	1								兼1
	台湾華語	1・2・3・4前	1								兼1
	中国語コミュニケーション1	1・2・3・4前	2								兼2
	中国語コミュニケーション2	1・2・3・4後	2								兼1
	中国語コミュニケーション3	2・3・4前	2								兼1
	中国語コミュニケーション4	2・3・4後	2								兼1
	中国語で日本案内	2・3・4後	1								
	中国語検定講座a	1・2・3・4前	1								兼2
	中国語検定講座b	1・2・3・4後	1								兼2
	小計（11科目）	-	0	15	0	2	0	0	0	0	兼6
学科学（韓国語）	Kpopとドラマで学ぶ韓国語	1・2・3・4前・後	1								兼3
	トラベル韓国語	1・2・3・4前・後	1								兼2
	ポスト留学韓国語	2・3・4前	1								
	韓国語コミュニケーション1	1・2・3・4前・後	2								兼6
	韓国語コミュニケーション2	1・2・3・4前・後	2								兼5
	韓国語コミュニケーション3	2・3・4前	2								兼2
	韓国語コミュニケーション4	2・3・4後	2								兼1
	韓国語で日本案内	2・3・4前・後	1								兼2
	韓国語ビジネス1	2・3・4前	2								兼1
	韓国語ビジネス2	2・3・4後	2								兼1
	韓国語検定講座a	1・2・3・4前	1								兼2
	韓国語検定講座b	1・2・3・4後	1								兼2
	韓国語実用会話1	1・2・3・4前	1								兼2
	韓国語実用会話2	1・2・3・4後	1								兼2
	小計（14科目）	-	0	20	0	1	0	0	0	0	兼10
学科学（日本語）	ビジネス日本語1a	2・3・4前	1								兼1
	ビジネス日本語1b	2・3・4後	1								兼1
	ビジネス日本語2a	3・4前	1								兼1
	ビジネス日本語2b	3・4後	1								兼1
	ビジネス日本語基礎a	3・4前	1								兼1
	ビジネス日本語基礎b	3・4後	1								兼1
	総合日本語a	2・3・4前	1								兼1
	総合日本語b	2・3・4後	1								兼1
	日本語レポート1a	1・2・3・4前	1								兼3
	日本語レポート1b	1・2・3・4後	1								兼3
	日本語レポート2a	1・2・3・4前	1								兼3
	日本語レポート2b	1・2・3・4後	1								兼3
	日本語レポート3a	2・3・4前	1								兼1
	日本語レポート3b	2・3・4後	1								兼1
	日本語演習a	1・2・3・4前	2								兼1
	日本語演習b	1・2・3・4後	2								兼1
	日本語聴解発話1a	1・2・3・4前	1								兼3
	日本語聴解発話1b	1・2・3・4後	1								兼3
	日本語聴解発話2a	1・2・3・4前	1								兼2
	日本語聴解発話2b	1・2・3・4後	1								兼2
	日本語読解1a	1・2・3・4前	1								兼3
	日本語読解1b	1・2・3・4後	1								兼3
	日本語読解2a	1・2・3・4前	1								兼2
	日本語読解2b	1・2・3・4後	1								兼2
	小計（24科目）	-	0	26	0	0	0	0	0	0	兼6
文化科目群	アジアの美術	2・3・4後	2								兼1
	ヨーロッパ芸術論	2・3・4後	2								兼1
	英文学概論	1・2・3・4前	2								
	現代アメリカ文化論	1・2・3・4後	2								兼1
	多様性の文化論	2・3・4後	2								
	都市文化論1	2・3・4後	2								
	都市文化論2	2・3・4後	2								兼1
	都市文化論3	2・3・4後	2								
	日本風俗研究	2・3・4前	2								
	文化と言語化論	2・3・4前	2								
	文化交流史1	1・2・3・4後	2								兼1
	文化交流史2	1・2・3・4前	2								
	文化交流史3	1・2・3・4前	2								兼1
	文学と宗教文化	3・4後	2								
	米文学概論	1・2・3・4後	2								
	歴史と文化入門	1・2・3・4前	2								
	小計（16科目）	-	0	32	0	5	1	0	0	0	兼4
国際関係科目群	アジア国際関係史	2・3・4前	2								
	グローバル・ガバナンス論	2・3・4後	2								
	現代社会論	2・3・4前	2								
	国際関係学	2・3・4前	2								
	国際関係入門	1・2・3・4前	2								
	国際協力論	2・3・4後	2								兼1
	国際政治経済論	2・3・4後	2								
	国際平和論	2・3・4前	2								
	宗教と社会	2・3・4後	2								兼1
	多文化社会論	1・2・3・4後	2								
	日本の政治と外交	1・2・3・4前	2								
	比較政治学	2・3・4後	2								
	比較政治文化論	1・2・3・4前	2								
	民間協力(NGO/NPO)論	2・3・4後	2								兼1
	小計（14科目）	-	0	28	0	3	1	0	0	0	兼2

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数				専任教員等の配置				兼 任 ・ 兼 担			
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手				
学 科 語 学 （英 語）		Business English	2・3・4後										兼1		
		Debate and Discussion	2・3・4前	1			1								
		Intermediate English Grammar1	1・2・3・4前	2					1						
		Intermediate English Grammar2	1・2・3・4後	2					1						
		Intermediate English Reading 1	1・2・3・4前	1									兼2		
		Intermediate English Reading 2	1・2・3・4後	1									兼2		
		Intermediate Oral Communication 1	1・2・3・4前	1									兼1		
		Intermediate Oral Communication 2	1・2・3・4後	1									兼1		
		Presenting in English 1	2・3・4前	1									兼1		
		Presenting in English 2	2・3・4後	1									兼1		
		Topic Studies	2・3・4後	1											
		Writing in English1	2・3・4前	1				1							
		Writing in English2	2・3・4後	1				1							
		ドラマで学ぶ英語	2・3・4前	1				1							
		ホスピタリティ英語 1	2・3・4前	1									兼1		
		ホスピタリティ英語 2	2・3・4後	1									兼2		
		英語音声学概論	2・3・4前	2				1							
		英語音声学概論	2・3・4後	2				1							
		英語圏留学入門	1・2前	1				1							
		英語発音クリニック	2・3・4後	2				1							
		資格ビジネス英語1	1・2・3・4前	1											
		資格ビジネス英語2	1・2・3・4前・後	1				1							
		資格ビジネス英語3	1・2・3・4前	1									兼1		
		資格ビジネス英語4	1・2・3・4後	1									兼1		
		第二言語修得概論	2・3・4後	2				1							
		通訳入門	2・3・4前	1									兼1		
		翻訳入門	2・3・4後	1									兼1		
		小計（43科目）		—	0	53	0	5	0	0	0	0	0	兼6	
学 科 語 学 （中 国 語）		ネットビジネス中国語	1・2・3・4後	1			1						兼2		
		ポスト留学中国語	2・3・4後	1			1								
		接客のための中国語	2・3・4前	1									兼1		
		台湾華語	1・2・3・4前	1			1						兼1		
		中国語コミュニケーション1	1・2・3・4前	2			2						兼3		
		中国語コミュニケーション2	1・2・3・4後	2			2						兼1		
		中国語コミュニケーション3	2・3・4前	2									兼1		
		中国語コミュニケーション4	2・3・4後	2									兼1		
		中国語で日本案内	2・3・4後	1			1								
		中国語検定講座a	1・2・3・4前	1									兼2		
		中国語検定講座b	1・2・3・4後	1									兼2		
		小計（11科目）		—	0	15	0	2	0	0	0	0	0	兼6	
学 科 語 学 （韓 国 語）		Kpopとドラマで学ぶ韓国語	1・2・3・4前・後	1									兼3		
		トラベル韓国語	1・2・3・4前・後	1									兼2		
		ポスト留学韓国語	2・3・4後	1			1								
		韓国語コミュニケーション1	1・2・3・4前・後	2									兼7		
		韓国語コミュニケーション2	1・2・3・4前・後	2									兼5		
		韓国語コミュニケーション3	2・3・4前	2									兼2		
		韓国語コミュニケーション4	2・3・4後	2									兼1		
		韓国語で日本案内	2・3・4前	1									兼2		
		韓国語ビジネス1	2・3・4前	2									兼1		
		韓国語ビジネス2	2・3・4後	2									兼1		
		韓国語検定講座a(未開講)	1・2・3・4前	1									兼2		
		韓国語検定講座b	1・2・3・4後	1									兼2		
韓国語実用会話1	1・2・3・4前	1									兼3				
韓国語実用会話2	1・2・3・4後	1									兼2				
小計（14科目）		—	0	20	0	1	0	0	0	0	0	兼8			
学 科 語 学 （日 本 語）		ビジネス日本語1a	2・3・4前	1									兼1		
		ビジネス日本語1b	2・3・4後	1									兼1		
		ビジネス日本語2a	3・4前	1									兼1		
		ビジネス日本語2b	3・4後	1									兼1		
		ビジネス日本語基礎a	3・4前	1									兼1		
		ビジネス日本語基礎b	3・4後	1									兼1		
		総合日本語a	2・3・4前	1									兼1		
		総合日本語b	2・3・4後	1									兼1		
		日本語レポート1a	1・2・3・4前	1									兼1		
		日本語レポート1b	1・2・3・4後	1									兼2		
		日本語レポート2a	1・2・3・4前	1									兼2		
		日本語レポート2b	1・2・3・4後	1									兼2		
		日本語レポート3a	2・3・4前	1									兼1		
		日本語レポート3b	2・3・4後	1									兼1		
		日本語演習a	1・2・3・4前	2									兼1		
		日本語演習b	1・2・3・4後	2									兼1		
		日本語聴解発話1a	1・2・3・4前	1									兼2		
		日本語聴解発話1b	1・2・3・4後	1									兼2		
		日本語聴解発話2a	1・2・3・4前	1									兼1		
		日本語聴解発話2b	1・2・3・4後	1									兼1		
		日本語読解1a	1・2・3・4前	1									兼2		
		日本語読解1b	1・2・3・4後	1									兼2		
		日本語読解2a	1・2・3・4前	1									兼1		
		日本語読解2b	1・2・3・4後	1									兼1		
		小計（24科目）		—	0	26	0	0	0	0	0	0	0	兼3	
		文 化 科 目 群		アジアの美術	2・3・4後	2									
				ヨーロッパ芸術論	2・3・4後	2									兼1
				英文学概論	1・2・3・4前	2			1						
現代アメリカ文化論	2・3・4後			2											
多様性の文化論	2・3・4後			2			1								
都市文化論1	2・3・4後			2			1								
都市文化論2	2・3・4後			2									兼1		
都市文化論3	2・3・4後			2											
日本風俗研究	2・3・4前			2			1								
文化と言語化論	2・3・4前			2											
文化交流史1	1・2・3・4前			2			1								
文化交流史2	1・2・3・4前			2											
文化交流史3	1・2・3・4前			2					1						
文学と宗教文化	3・4後			2					1						
米文学概論	1・2・3・4後			2					1						
歴史と文化入門	1・2・3・4前			2					1						
小計（16科目）		—	0	32	0	5	1	0	0	0	0	兼4			
国 際 関 係 科 目 群		アジア国際関係史	2・3・4前	2			1								
		グローバリゼーション論	2・3・4前	2			1								
		現代社会論	2・3・4前	2					1						
		国際関係学	2・3・4前	2					1						
		国際関係入門	1・2・3・4前	2					1						
		国際協力論	2・3・4後	2									兼1		
		国際政治経済論	2・3・4後	2					1						
		国際平和論	2・3・4前	2											
		宗教と社会	2・3・4後	2						1			兼1		
		多文化社会論	1・2・3・4後	2						1					
		日本の政治と外交(未開講)	1・2・3・4後	2											
		比較政治学	2・3・4後	2					1						
比較政治文化論(未開講)	2・3・4前	2													
民間協力(NGO/NPO)論	2・3・4後	2									兼1				
小計（14科目）		—	0	28	0	3	1	0	0	0	0	兼1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				兼任・兼担
			必修	選択	自由	教	准教	講師	助教	助手	
学科科目	メディア科目群	キャラクター論	3・4後	2		1					
		グローバル・ 이슈	1・2・3・4前	2		1					
		マスコミュニケーション論	1・2・3・4後	2		1					
		メディア・情報文化史	1・2・3・4後	2		1					
		メディア表現論	2・3・4後	2		1					
		音楽産業論	2・3・4前	2		1					
		広告文化論	2・3・4前	2		1					
		情報メディア入門	1・2・3・4前	2		1					
		放送文化論	2・3・4後	2		1					
		小計（ 9 科目）	—	0	18	0	3	0	0	0	0
	心理学科目群	コミュニケーションスキル実習	2・3・4後	2		1					
		異文化コミュニケーション論	2・3・4前	2		1					
		観光とホスピタリティの心理学	2・3・4前	2			1				
		産業・組織心理学	2・3・4後	2			1				
		自己理解心理学入門	1・2・3・4前	2			1				
		社会心理学	2・3・4後	2			1				
		消費者の心理	2・3・4前	2			1				
		心理学研究法	1・2・3・4前	2			1				
		心理統計学1	1・2・3・4後	2				1			
		心理統計学2	3・4後	2				1			
		対人コミュニケーション心理学	1・2・3・4前	2				1			
		知覚・認知心理学(未開講)	2・3・4前	2							
		発達心理学	2・3・4前	2							兼1
		被服・化粧心理学	2・3・4後	2							兼1
		福祉心理学	2・3・4後	2							
		文化心理学	2・3・4後	2							
		小計（ 16 科目）	—	0	32	0	1	2	0	0	0
	実践科目群	プロジェクト型国際実習a	2・3・4前	2							兼1
		プロジェクト型国際実習b	2・3・4後	2							兼1
		プロジェクト型国内実習a	2・3・4前	2							兼1
		プロジェクト型国内実習b	2・3・4後	2							兼1
		小計（ 4 科目）	—	0	8	0	0	0	0	0	0
	自由選択科目群	アメリカビジネス論	3・4後	2							兼1
		ホスピタリティ産業論	2・3・4後	2							兼1
		異文化経営論	1・2・3・4前	2							兼1
		観光企業論	2・3・4後	2							兼1
		観光交通論	2・3・4後	2							兼1
		航空産業論	2・3・4前	2							兼1
		国際ビジネス論	2・3・4前・後	2							兼1
		集客産業施設運営論	2・3・4前	2							兼1
		宿泊産業論	2・3・4前	2							兼1
		中国・アジアビジネス論	3・4前	2							兼1
		特殊講義1	2・3・4前	2			1				
		特殊講義2	2・3・4後	2				1			
		旅行ビジネス論	2・3・4前	2							兼1
		小計（ 13 科目）	—	0	26	0	1	1	0	0	0
	合計(316科目)		—	14	532	0	14	3	0	0	0

卒業要件及び履修方法

一般教育科目30単位以上、学科科目72単位以上、加えてキャリア教育科目・他学部受講科目を合わせて合計124単位以上修得すること。

一般教育科目のうち、「言語圏研究」群から4単位以上、「人間・文化研究」群から6単位以上、「歴史・社会研究」群から6単位以上、「自然・環境研究」群から4単位以上、「健康・スポーツ研究」群から4単位以上、「情報とAI・データサイエンス」群から6単位以上を修得し、「語学」群、「基礎教育科目」群、「後期教養教育科目」群、「自由選択科目」群と合わせて合計30単位以上を修得すること。

学科科目のうち、学科必修科目である「グローバル・ディスカバリー」2単位、演習科目群より「基礎演習」「専門演習1a」「専門演習1b」「専門演習2a」「専門演習2b」各2単位、合計10単位、学科語学科目においては「英語科目」群から8単位以上を含む合計18単位以上、学科専門科目においては「文化科目群」4単位以上、「国際関係科目群」4単位以上、「メディア科目群」4単位以上、「心理学科科目群」4単位以上を修得し、学部導入科目、自由選択科目を合わせて、合計72単位以上修得すること。

なお、履修制限単位数は以下のとおりである。

1年次44単位、2年次46単位、3年次48単位、4年次48単位

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				兼任・兼担
			必修	選択	自由	教	准教	講師	助教	助手	
学科科目	メディア科目群	キャラクター論	3・4後	2		1					
		グローバル・ 이슈	1・2・3・4前	2		1					
		マスコミュニケーション論	1・2・3・4後	2		1					
		メディア・情報文化史	1・2・3・4後	2		1					
		メディア表現論	2・3・4後	2		1					
		音楽産業論	2・3・4前	2		1					
		広告文化論	2・3・4前	2		1					
		情報メディア入門	1・2・3・4前	2		1					
		放送文化論	2・3・4後	2		1					
		小計（ 9 科目）	—	0	18	0	3	0	0	0	0
	心理学科目群	コミュニケーションスキル実習	2・3・4後	2		1					
		異文化コミュニケーション論	2・3・4前	2		1					
		観光とホスピタリティの心理学	2・3・4前	2			1				
		産業・組織心理学	2・3・4後	2			1				
		自己理解心理学入門	1・2・3・4前	2			1				
		社会心理学	2・3・4後	2			1				
		消費者の心理	2・3・4前	2			1				
		心理学研究法	1・2・3・4前	2			1				
		心理統計学1	1・2・3・4後	2				1			
		心理統計学2	3・4前	2				1			
		対人コミュニケーション心理学	1・2・3・4前	2				1			
		知覚・認知心理学	2・3・4前	2							兼1
		発達心理学	2・3・4前	2							兼1
		被服・化粧心理学	2・3・4後	2							兼1
		福祉心理学	2・3・4後	2							
		文化心理学	2・3・4後	2							
		小計（ 16 科目）	—	0	32	0	2	1	0	0	0
	実践科目群	プロジェクト型国際実習a	2・3・4前	2							兼1
		プロジェクト型国際実習b	2・3・4後	2							兼1
		プロジェクト型国内実習a	2・3・4前	2							兼1
		プロジェクト型国内実習b	2・3・4後	2							兼1
		小計（ 4 科目）	—	0	8	0	0	0	0	0	0
	自由選択科目群	アメリカビジネス論	3・4前	2							兼1
		ホスピタリティ産業論	2・3・4後	2							兼1
		異文化経営論	1・2・3・4前	2							兼1
		観光企業論	2・3・4後	2							兼1
		観光交通論	2・3・4後	2							兼1
		航空産業論	2・3・4前	2							兼1
		国際ビジネス論	2・3・4前	2							兼1
		集客産業施設運営論	2・3・4前	2							兼1
		宿泊産業論	2・3・4前	2							兼1
		中国・アジアビジネス論	3・4前	2							兼1
		特殊講義1	2・3・4前	2			1				
		特殊講義2	2・3・4後	2				1			
		旅行ビジネス論	2・3・4前	2							兼1
		小計（ 13 科目）	—	0	26	0	1	1	0	0	0
	合計(316科目)		—	14	532	0	14	3	0	0	0

卒業要件及び履修方法

一般教育科目30単位以上、学科科目72単位以上、加えてキャリア教育科目・他学部受講科目を合わせて合計124単位以上修得すること。

一般教育科目のうち、「言語圏研究」群から4単位以上、「人間・文化研究」群から6単位以上、「歴史・社会研究」群から6単位以上、「自然・環境研究」群から4単位以上、「健康・スポーツ研究」群から4単位以上、「情報とAI・データサイエンス」群から6単位以上を修得し、「語学」群、「基礎教育科目」群、「後期教養教育科目」群、「自由選択科目」群と合わせて合計30単位以上を修得すること。

学科科目のうち、学科必修科目である「グローバル・ディスカバリー」2単位、演習科目群より「基礎演習」「専門演習1a」「専門演習1b」「専門演習2a」「専門演習2b」各2単位、合計10単位、学科語学科目においては「英語科目」群から8単位以上を含む合計18単位以上、学科専門科目においては「文化科目群」4単位以上、「国際関係科目群」4単位以上、「メディア科目群」4単位以上、「心理学科科目群」4単位以上を修得し、学部導入科目、自由選択科目を合わせて、合計72単位以上修得すること。

なお、履修制限単位数は以下のとおりである。

1年次44単位、2年次46単位、3年次48単位、4年次48単位

(注) 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- ・認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字の赤字として**ください。
 - ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・不要な年度(令和7年度開設であれば令和6年度以前)の表は適宜削除してください。
 - ・(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には【※】、「臨地実務実習」による授業科目には【臨】、「連携実務実習」による授業科目には【連】を授業科目の名称の右側に記入してください。
 - ・指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、旧カリキュラムについても記載してください。
- その場合は、新カリキュラムを全て記載したのち、最後に記載欄を追加し、年度ごとに記載してください。
- 新旧がある年度については、その別がわかるように各年度の右側に(新)又は(旧)と追記してください。
- (例：記載順)【認可時又は届出時】→【令和8年度(新)】→【令和7年度(新)】→【令和6年度】→【令和5年度】→【令和8年度(旧)】→【令和7年度(旧)】

(1) ①授業科目表に関する変更内容

【令和6年度】

- ・教員間の調整により、「ドイツ語1」の教員の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・教員間の調整により、「ドイツ語2」の教員の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・教員間の調整により、「ドイツ語3」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・教員間の調整により、「ドイツ語4」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・履修登録者数に基づくクラス数の減少により、「フランス語3」の教員の配置を「兼3」から「兼1」に変更。
- ・教員間の調整により、「英語圏研究a」の教員の配置を「兼5」から「兼4」に変更。
- ・教員間の調整により、「英語圏研究b」の教員の配置を「兼5」から「兼4」に変更。
- ・教員間の調整により、「現代日本事情b」の専任教員等の配置を「兼10」から「准教授1、兼9」に変更。
- ・教員間の調整により、「教育学a」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・教員間の調整により、「教育学b」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・教員間の調整により、「スポーツ・トレーニングa」の教員の配置を「兼5」から「兼6」に変更。
- ・教員間の調整により、「スポーツ・トレーニングb」の教員の配置を「兼5」から「兼6」に変更。
- ・教員間の調整により、「スポーツ技術a」の教員の配置を「兼7」から「兼6」に変更。
- ・教員間の調整により、「スポーツ技術b」の教員の配置を「兼7」から「兼6」に変更。
- ・教育効果の向上を考慮し、「AIデータサイエンス総論」の配当年次を「1・2・3・4前」から「1・2・3・4後」に変更。
- ・教員間の調整の理由により、「マスメディアa」の専任教員等の配置を「教授1、兼1」から「教授1」に変更。
- ・教員間の調整の理由により、「マスメディアb」の専任教員等の配置を「教授1、兼1」から「教授1」に変更。
- ・教員間の調整により、「教養演習1a」の教員の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・教員間の調整により、「教養演習2a」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教員間の調整により、「国際学への招待」の専任教員の配置を「教授6、准教授1」から「教授7」に変更。
- ・教員間の調整により、「グローバル・ディスカバリー」の専任教員の配置を「教授7、准教授2」から「教授6、准教授2」に変更。
- ・教員間の調整により、「大学入門ゼミa」の専任教員の配置を「教授14、准教授3」から「教授12、准教授2」に変更。
- ・教員間の調整により、「大学入門ゼミb」の専任教員の配置を「教授14、准教授3」から「教授12、准教授2」に変更。
- ・教員間の調整により、「Intermediate Oral Communication 1」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・教員間の調整により、「Intermediate Oral Communication 2」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・教育効果の向上を考慮し、「資格ビジネス英語2」の配当年次を「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前・後」に変更。
- ・履修登録者数に基づくクラス数の増加により、「ネットビジネス中国語」の専任教員等の配置を「教授1、兼1」から「教授1、兼2」に変更。
- ・履修登録者数に基づくクラス数の減少により、「中国語コミュニケーション1」の専任教員等の配置を「教授2、兼4」から「教授2、兼3」に変更。
- ・履修登録者数に基づくクラス数の増加により、「Kpopとドラマで学ぶ韓国語」の教員の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・教育効果の向上を考慮し、「トラベル韓国語」の配当年次を「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前・後」に変更。
- ・教育効果の向上を考慮し、「韓国コミュニケーション1」の配当年次を「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前・後」に変更。
- ・履修登録者数に基づくクラス数の増加により、「韓国コミュニケーション1」の教員の配置を「兼6」から「兼7」に変更。
- ・教育効果の向上を考慮し、「韓国コミュニケーション2」の配当年次を「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前・後」に変更。
- ・履修登録者数に基づくクラス数の減少により、「韓国コミュニケーション2」の教員の配置を「兼6」から「兼5」に変更。
- ・履修登録者数に基づくクラス数の増加により、「韓国語実用会話1」の教員の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・履修登録者数に基づくクラス数の増加により、「日本語レポート1b」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・履修登録者数に基づくクラス数の増加により、「日本語レポート2a」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・履修登録者数に基づくクラス数の増加により、「日本語レポート2b」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・履修登録者数に基づくクラス数の増加により、「日本語聴解発話1a」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・履修登録者数に基づくクラス数の増加により、「日本語聴解発話1b」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・履修登録者数に基づくクラス数の増加により、「日本語読解1a」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・履修登録者数に基づくクラス数の増加により、「日本語読解1b」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育効果の向上を考慮し、「現代アメリカ文化論」の配当年次を「1・2・3・4前」から「1・2・3・4後」に変更。
- ・教育効果の向上を考慮し、「文化交流史1」の配当年次を「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前」に変更。
- ・教員間の調整により、「文化交流史1」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
- ・教育効果の向上を考慮し、「文化交流史3」の配当年次を「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前」に変更。
- ・職位の変更により、「自己理解心理学入門」の専任教員の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・職位の変更により、「対人コミュニケーション心理学」の専任教員の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・届出時の誤記載により、「異文化経営論」の配当年次を「1・2・3・4後」から「3・4前」に変更。

【令和7年度】

- ・履修者登録数に基づく、クラス数の減少により、「ドイツ語1」の教員の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の減少により、「ドイツ語2」の教員の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の減少により、「ドイツ語3」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の減少により、「ドイツ語4」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・履修登録者無しにより、「ドイツ語5」を不開講。
- ・教員間の調整により、「フランス語1」の教員の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・教員間の調整により、「フランス語2」の教員の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・教員間の調整により、「フランス語3」の教員の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・教員間の調整により、「フランス語4」の教員の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・教員間の調整により、「英語圏研究a」の教員の配置を「兼5」から「兼3」に変更。
- ・教員間の調整により、「英語圏研究b」の教員の配置を「兼5」から「兼3」に変更。
- ・教員間の調整により、「現代日本事情a」の教員の配置を「兼9」から「兼8」に変更。
- ・教員間の調整により、「現代日本事情b」の教員の配置を「兼10」から「准教授1、兼9」に変更。
- ・教員間の調整により、「教育学a」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・教員間の調整により、「教育学b」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の増加により、「哲学a」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の増加により、「哲学b」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の増加により、「スポーツ・トレーニングa」の教員の配置を「兼5」から「兼6」に変更。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の増加により、「スポーツ・トレーニングb」の教員の配置を「兼5」から「兼6」に変更。
- ・「AIデータサイエンス総論」の科目名を「AI・データサイエンス総論」に変更。教育効果の向上等の考慮により配当年次を「1・2・3・4前」から「1・2・3・4後」に変更。
- ・教員間の調整により、「マスメディア論a」の教員の配置を「教授1、兼1」から「教授1」に変更。
- ・教員間の調整により、「マスメディア論b」の教員の配置を「教授1、兼1」から「教授1」に変更。
- ・教員間の調整により、「社会人としての教養講座b」の教員の配置を「兼4」から「准教授1、兼4」に変更。
- ・教員間の調整により、「教育社会学」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教員間の調整により、「教養演習1a」の教員の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・教員間の調整により、「教養演習1b」の教員の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「教養演習2a」の配当年次を「1・2・3・4前」から「1・2・3・4前・後」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「基礎演習」の配当年次を「2後」から「2・3・4前」に変更。
- ・教員の就業事情により、「未来と社会を学ぶ2」を不開講。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「インターンシップ講座」の配当年次を「2・3・4前・後」から「2・3・4前」に変更。また教員間の調整により、教員の配置を「兼3」から「兼1」に変更。
- ・教員間の調整により、「発展キャリアデザイン」の教員の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・職位の変更により、「国際学への招待」の教員の配置を「教授6、准教授1、兼7」から「教授7、兼6」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「基礎演習」の配当年次を「2後」から「2・3・4後」に変更。また教員間の調整により、教員の配置を「教授14、准教授3」から「教授13、准教授3」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「専門演習1a」の配当年次を「3前」から「3・4前」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「専門演習1b」の配当年次を「3後」から「3・4後」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「専門演習アプローチ」の配当年次を「2前」から「2・3・4前」に変更。また教員間の調整により、教員の配置を「教授14、准教授3」から「教授13、准教授3」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「大学入門ゼミa」の配当年次を「1前」から「1・2・3・4前」に変更。また教員間の調整により、教員の配置を「教授14、准教授3」から「教授13、准教授2」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「大学入門ゼミb」の配当年次を「1後」から「1・2・3・4後」に変更。また教員間の調整により、教員の配置を「教授14、准教授3」から「教授13、准教授2」に変更。
- ・教員間の調整により、「Business English」の教員の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
- ・教員間の調整により、「Intermediate Oral Communication 1」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・教員間の調整により、「Intermediate Oral Communication 2」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「資格ビジネス英語2」の配当年次を「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前・後」に変更。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の増加により、「ネットビジネス中国語」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「接客のための中国語」の配当年次を「2・3・4前」から「2・3・4後」に変更。
- ・教員間の調整により、「中国語コミュニケーション1」の教員の配置を「教授2、兼4」から「教授2、兼2」に変更。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の増加により、「Kpopとドラマで学ぶ韓国語」の教員の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「トラベル韓国語」の配当年次を「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前・後」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「ポスト留学韓国語」の配当年次を「2・3・4後」から「2・3・4前」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「韓国語コミュニケーション1」の配当年次を「1・2・3・4前」から「1・2・3・4前・後」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「韓国語コミュニケーション2」の配当年次を「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前・後」に変更。また教員間の調整により、教員の配置を「兼6」から「兼5」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「韓国語で日本案内」の配当年次を「2・3・4前」から「2・3・4前・後」に変更。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の増加により、「日本語レポート1a」の教員の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の増加により、「日本語レポート1b」の教員の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の増加により、「日本語レポート2a」の教員の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の増加により、「日本語レポート2b」の教員の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の増加により、「日本語聴解発話1a」の教員の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の増加により、「日本語聴解発話1b」の教員の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の増加により、「日本語聴解発話2a」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の増加により、「日本語聴解発話2b」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の増加により、「日本語読解1a」の教員の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の増加により、「日本語読解1b」の教員の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の増加により、「日本語読解2a」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教員間の調整により、「日本語読解2b」の教員の配置を「准教授1、兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「現代アメリカ文化論」の配当年次を「1・2・3・4前」から「1・2・3・4後」に変更。
- ・教員間の調整により、「文化交流史1」の教員の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「文化交流史3」の配当年次を「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「心理統計学2」の配当年次を「3・4前」から「3・4後」に変更。
- ・履修登録者無しにより、「知覚・認知心理学」を不開講。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「アメリカビジネス論」の配当年次を「3・4前」から「3・4後」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「異文化経営論」の配当年次を「1・2・3・4後」から「3・4前」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「国際ビジネス論」の配当年次を「2・3・4前」から「2・3・4前・後」に変更。

【令和8年度】

- ・履修者登録数に基づく、クラス数の減少により、「ドイツ語1」の教員の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の減少により、「ドイツ語2」の教員の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の減少により、「ドイツ語3」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の減少により、「ドイツ語4」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・履修登録者無しにより、「ドイツ語5」を不開講。
- ・教員間の調整により、「フランス語1」の教員の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・教員間の調整により、「フランス語2」の教員の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・教員間の調整により、「フランス語3」の教員の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・教員間の調整により、「フランス語4」の教員の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・教員間の調整により、「英語圏研究a」の教員の配置を「兼5」から「兼3」に変更。
- ・教員間の調整により、「英語圏研究b」の教員の配置を「兼5」から「兼3」に変更。
- ・教員間の調整により、「現代日本事情a」の教員の配置を「兼9」から「兼8」に変更。
- ・教員間の調整により、「現代日本事情b」の教員の配置を「兼10」から「准教授1、兼9」に変更。
- ・教員間の調整により、「教育学a」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・教員間の調整により、「教育学b」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の増加により、「哲学a」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の増加により、「哲学b」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の増加により、「スポーツ・トレーニングa」の教員の配置を「兼5」から「兼6」に変更。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の増加により、「スポーツ・トレーニングb」の教員の配置を「兼5」から「兼6」に変更。
- ・「AI・データサイエンス総論」の科目名を「AI・データサイエンス総論」に変更。教育効果の向上等の考慮により配当年次を「1・2・3・4前」から「1・2・3・4後」に変更。
- ・教員間の調整により、「マスメディア論a」の教員の配置を「教授1、兼1」から「教授1」に変更。
- ・教員間の調整により、「マスメディア論b」の教員の配置を「教授1、兼1」から「教授1」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「教養哲学」の配当年次を「3・4後」から「3・4前」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「教養日本史」の配当年次を「3・4前」から「3・4後」に変更。
- ・教員間の調整により、「社会人としての教養講座a」の教員の配置を「教授1、准教授1、兼3」から「兼6」に変更。
- ・教員間の調整により、「社会人としての教養講座b」の教員の配置を「兼4」から「准教授1、兼6」に変更。
- ・教員間の調整により、「教育社会学」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「教職入門」の配当年次を「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前」に変更。
- ・教員間の調整により、「教養演習1a」の教員の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・教員間の調整により、「教養演習1b」の教員の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「教養演習2a」の配当年次を「1・2・3・4前」から「1・2・3・4前・後」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「生涯学習概論」の配当年次を「2・3・4後」から「2・3・4前」に変更。
- ・教員の就業事情により、「未来と社会を学ぶ2」を不開講。
- ・教員間の調整により、「インターンシップ講座」の教員の配置を「兼3」から「兼1」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「応用キャリアデザイン」の配当年次を「3後」から「3前」に変更。また教員間の調整により、教員の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・教員間の調整により、「基礎キャリアデザインa」の教員の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・教員間の調整により、「基礎キャリアデザインb」の教員の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「発展キャリアデザイン」の配当年次を「2前」から「2後」に変更。また教員間の調整により、教員の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・職位の変更により、「国際学への招待」の教員の配置を「教授6、准教授1、兼7」から「教授7、兼6」に変更。
- ・教員間の調整により、「グローバル・ディスカバリー」の教員の配置を「教授7、准教授2」から「教授6、准教授1、講師1」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「基礎演習」の配当年次を「2後」から「2・3・4後」に変更。また教員間の調整により、教員の配置を「教授14、准教授3」から「教授13、准教授1、講師1」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「専門演習1a」の配当年次を「3前」から「3・4前」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「専門演習1b」の配当年次を「3後」から「3・4後」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「大学入門ゼミa」の配当年次を「1前」から「1・2・3・4前」に変更。また教員間の調整により、教員の配置を「教授14、准教授3」から「教授12、准教授1、講師1」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「大学入門ゼミb」の配当年次を「1後」から「1・2・3・4後」に変更。また教員間の調整により、教員の配置を「教授14、准教授3」から「教授12、准教授1、講師1」に変更。
- ・教員間の調整により、「Advanced English Reading 1」の教員の配置を「教授1、兼1」から「兼1」に変更。
- ・教員間の調整により、「Advanced English Reading 2」の教員の配置を「教授1、兼1」から「兼1」に変更。
- ・教員間の調整により、「Business English」の教員の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
- ・教員間の調整により、「Intermediate Oral Communication 1」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・教員間の調整により、「Intermediate Oral Communication 2」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・教員間の調整により、「ホスピタリティ英語 1」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・教員間の調整により、「ホスピタリティ英語 2」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・教員間の調整により、「英語圏留学入門」の教員の配置を「教授1、兼1」から「教授1」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「資格ビジネス英語2」の配当年次を「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前・後」に変更。また教員間の調整により、教員の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
- ・教員間の調整により、「ポスト留学中国語」の教員の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「授業のための中国語」の配当年次を「1・2・3・4前・後」から「1・2・3・4後」に変更。
- ・教員間の調整により、「中国語で日本案内」の教員の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「トラベル韓国語」の配当年次を「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前・後」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「ポスト留学韓国語」の配当年次を「2・3・4後」から「2・3・4前」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「韓国語コミュニケーション1」の配当年次を「1・2・3・4前」から「1・2・3・4前・後」に変更。また教員間の調整により、教員の配置を「兼6」から「兼5」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「韓国語コミュニケーション2」の配当年次を「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前・後」に変更。また教員間の調整により、教員の配置を「兼6」から「兼5」に変更。
- ・教員間の調整により、「韓国語コミュニケーション4」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「韓国語で日本案内」の配当年次を「2・3・4前」から「2・3・4前・後」に変更。
- ・教員間の調整により、「韓国語実用会話1」の教員の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・履修登録者無しにより、「ビジネス日本語2a」を不開講。
- ・履修登録者無しにより、「ビジネス日本語2b」を不開講。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の増加により、「日本語レポート1a」の教員の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の増加により、「日本語レポート1b」の教員の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の増加により、「日本語聴解発話1a」の教員の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の増加により、「日本語聴解発話1b」の教員の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の増加により、「日本語聴解発話2a」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の増加により、「日本語聴解発話2b」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の増加により、「日本語読解1a」の教員の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の増加により、「日本語読解1b」の教員の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の増加により、「日本語読解2a」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の増加により、「日本語読解2b」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「現代アメリカ文化論」の配当年次を「1・2・3・4前」から「1・2・3・4後」に変更。
- ・履修登録者無しにより、「都市文化論1」を不開講。
- ・教員間の調整により、「文化交流史1」の教員の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「文化交流史3」の配当年次を「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前」に変更。
- ・職位の変更により、「観光とホスピタリティの心理学」の教員の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・教員間の調整により、「産業・組織心理学」の教員の配置を「准教授1」から「講師1」に変更。
- ・職位の変更により、「自己理解心理学入門」の教員の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・職位の変更により、「社会心理学」の教員の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・教員間の調整により、「消費者の心理」の教員の配置を「准教授1」から「講師1」に変更。
- ・教員間の調整により、「心理統計学1」の教員の配置を「准教授1」から「講師1」に変更。
- ・教員間の調整により、「心理統計学2」の教員の配置を「准教授1」から「講師1」に変更。
- ・職位の変更により、「対人コミュニケーション心理学」の教員の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・教員間の調整により、「知覚・認知心理学」の教員の配置を「准教授1」から「講師1」に変更。
- ・職位の変更により、「福祉心理学」の教員の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「アメリカビジネス論」の配当年次を「3・4前」から「3・4後」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「異文化経営論」の配当年次を「1・2・3・4後」から「3・4前」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「国際ビジネス論」の配当年次を「2・3・4前」から「2・3・4前・後」に変更。
- ・教員間の調整により、「特殊講義1」の教員の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・教員の就業事情により、「特殊講義2」を不開講。

- (注)・ 2 (1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を簡易書きで記入してください。変更がない年度は「特になし」と記入してください。
- ・変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・不要な年度（令和7年度開設であれば令和6年度以前）の表は適宜削除してください。
 - ・指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ1つの枠内に記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
7 科目	309 科目	0 科目	316 科目	7 科目 [0]	309 科目 [0]	0 科目 [0]	316 科目 [0]	

- (注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム（新カリキュラム）の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム（旧カリキュラム）の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	未来と社会を学ぶ2	2	1・2・3・4後	一般	選択	科目担当者の体調不良のため
2	都市文化論 1	2	2・3・4後	専門	選択	科目担当者の国内外研究のため
3	特殊講義 2	2	2・3・4後	専門	選択	教育効果を踏まえ開講の必要に乏しかったため

(注)・配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。

なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

- ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
- ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
- ・専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
- ・該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						
2						
3						

(注)・設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。

なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

- ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
- ・専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
- ・該当がない場合は「廃止の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

やむを得ない理由で未開講としたことは遺憾であるが、教育の質の担保に最大限努めたい。学生に対しては、誤った履修登録により齟齬がないよう、履修登録システム上で未開講科目を制御している。また、学生から質問があった場合は担当部局で丁寧な説明を行っている。

(注)・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（３）と廃止科目（４）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（Ａ）}} = \frac{3}{316} = \boxed{0.94} \%$$

(注)・ 小数点以下第 3 位を切り捨て、小数点以下第 2 位まで表示されます。

- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「（３）未開講科目」と「（４）廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1)校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	共用する学校の名称 阪南大学高等学校 収容定員1,920名 法令上の必要面積 8,400㎡ 土地売却時の実測面積 変更（8）			
	校 舎 敷 地	32,589.16㎡	0㎡	0㎡	32,589.16㎡				
	運動場用地	19,992.00 19,086.00㎡	49,535.00㎡	0㎡	69,527.00 68,621.00㎡				
	小 計	52,851.16 51,675.16㎡	49,535.00㎡	0㎡	102,116.16 101,210.16㎡				
	そ の 他	25,111.44㎡	0㎡	0㎡	25,114.44㎡				
	合 計	77,962.60 76,786.60㎡	49,535.00㎡	0㎡	127,227.60 126,321.60㎡				
(2)校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
		41,885.28㎡	0㎡	0㎡	41,885.28㎡				
		41,885.28㎡	(0㎡)	(0㎡)	41,885.28㎡				
(3)教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体 教室使途の変更（7）		
		41 37室	15 10室	0室	3 16室 (補助職員 0人)	42室 (補助職員 0人)			
(4)専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数		(例) 令和8年4月 専任教授1名を新規 採用のため（8）		
		国際学部 国際コミュニケーション学科			17 室				
(5)図書・設備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種		視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学部単位で特定不能の ため、大学全体の数	
			電子ジャーナル 〔うち外国書〕 点						
	国際学部	580,000 [91,000] -(565,000 [90,000]) (569,307 [90,343])	26,200 [23,600] -(26,000 [23,500]) (29,249 [25,053])	24,000 [23,000] -(23,800 [23,000]) (26,990 [24,508])	9,500 -(9,000) (7,006)	22,000 27,952 -(21,000) (27,400)	0 (0) (0)		
		計	580,000 [91,000] -(565,000 [90,000]) (569,307 [90,343])	26,200 [23,600] -(26,000 [23,500]) (29,249 [25,053])	24,000 [23,000] -(23,800 [23,000]) (26,990 [24,508])	9,500 -(9,000) (7,006)	22,000 27,952 -(21,000) (27,400)		0 (0) (0)
(6)図 書 館		面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数			
		5,042㎡		744		550,000			
(7)体 育 館		面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要					
		6,754㎡		人工芝グラウンド2面		野球グラウンド1面			
(8)経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員1人当たり研究費等	630千円	630千円	図書購入費	8,500千円	2,500千円	10,000千円	
		共 同 研 究 費 等	1,500千円	1,500千円	設備購入費	70,000千円	2,000千円	8,000千円	
	学生1人当たり 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		1,290千円	1,080千円	1,080千円	1,080千円	千円	千円		
	学生納付金以外の維持方法の概要		入学検定料、私立大学等経常費補助金、資産運用収入 等						

(注)・設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。

(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はA C対象学部等の数値を記入してください。)

- ・運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には報告年度の5月1日現在の数値を記入してください。
- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(8)」を「備考」に赤字で記入してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

- ・校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大 学 の 名 称	阪 南 大 学										収容定員充足率0.7倍以下の学科数	2	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	2
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度 (AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備 考			
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度					
経済学部	4	290	-	1150	-	1.10	-	-	昭和47	-	令和6年度から入学定員変更(280→290)			
経済学科	4	290	-	1150	学士(経済学)	1.10	-	-	昭和47	大阪府松原市天美東五丁目4番33号				
流通学部	4	-	-	230	-	1.07	-	-	平成8	-	令和6年度より学生募集停止			
流通学科	4	-	-	230	学士(流通学)	1.07	-	-	平成8	大阪府松原市天美東五丁目4番33号				
経営情報学部	4	-	-	220	-	1.12	-	-	平成8	-	令和6年度より学生募集停止			
経営情報学科	4	-	-	220	学士(経営情報学)	1.12	-	-	平成8	大阪府松原市天美東五丁目4番33号				
国際コミュニケーション学部	4	-	3年次2	172	-	0.93	-	-	平成9	-	令和6年度より学生募集停止			
国際コミュニケーション学科	4	-	3年次2	172	学士(国際コミュニケーション学)	0.93	-	-	平成9	大阪府松原市天美東五丁目4番33号				
国際観光学部	4	-	3年次2	157	-	0.77	-	-	平成22	-	令和6年度より学生募集停止			
国際観光学科	4	-	3年次2	157	学士(国際観光学)	0.77	-	-	平成22	大阪府松原市天美東五丁目4番33号				
経営学部	4	290	-	870	-	1.11	-	-	令和6	-	令和6年度より学生募集停止			
経営学科	4	290	-	870	学士(経営学)	1.11	-	-	令和6	大阪府松原市天美東五丁目4番33号				
総合情報学部	4	176	-	528	-	1.17	-	-	令和6	-	令和6年度より学生募集停止			
総合情報学科	4	176	-	528	学士(総合情報学)	1.17	-	-	令和6	大阪府松原市天美東五丁目4番33号				
国際学部	4	299	3年次4	901	-	1.06	-	-	令和6	-	同上			
国際コミュニケーション学科	4	155	3年次2	467	学士(国際コミュニケーション学)	1.15	-	-	令和6	大阪府松原市天美東五丁目4番33号				
国際観光学科	4	144	3年次2	434	学士(国際観光学)	0.97	-	-	令和6					
大学全体	4	240	3年次10	980	-	-	-	-	-	-				

(注)・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校（以下「大学等」という。）について、既に設置している学部等

（短期大学、高等専門学校にあっては学科等）の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。（大学院、専攻科及び別科を除く）。

なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。

・記載項目以外、保護をかけています。不要な行は、「非表示」設定としてください。また、記載する必要がない学校種の記載欄については、「収容定員充足率」が0.7倍以下又は1.15倍以上の学科数を記入する項目を「-」とした上で、「非表示」設定としてください。

・学部、学科等、「入学定員を定めている組織」として全ての組織を記入してください。

※「入学定員を定めている組織」としては、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。

履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。

・本年度A Cの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。

・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。

開設後、完成年度を迎えていない学科等については、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記載してください。

算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和9年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。

・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」

第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。

なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。

・「収容定員充足率（控除後含む）」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。

また、0.7倍以下又は1.15倍以上の学科については、必ず太字にしてください。当該設定は、学科のみとし、学部及び専攻を太字にする必要はありません。

・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

・「所在地」及び「備考」欄については、セルの結合ではなく、書式設定より設定の上、文字サイズ変更を行ってください。

詳しくは、本シート右に記載のコメント機能で操作方法を案内していますのでご参照ください。

5 教員組織の状況

＜国際学部 国際コミュニケーション学科＞

(1) ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任の別		氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	職名	専任・兼任の別		氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	職名	専任・兼任の別		氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	職名	専任・兼任の別		氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	職名
		担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名	
専任	教授	イノウエ ユウジ 井上 裕司 (50) ＜令和6年4月＞ 博士(法学)	専	専任	教授	イノウエ ユウジ 井上 裕司 (51) ＜令和6年4月＞ 博士(法学)	専	専任	教授 (学部長)	イノウエ ユウジ 井上 裕司 (52) ＜令和6年4月＞ 博士(法学)	専	専任	教授 (学部長)	イノウエ ユウジ 井上 裕司 (53) ＜令和6年4月＞ 博士(法学)	専
		グローバル・ガバナンス論 基礎演習 教養政治学 国際学への招待 ※ 国際関係入門 国際政治経済論 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b	専			グローバル・ガバナンス論 基礎演習 教養政治学 国際学への招待 ※ 国際関係入門 国際政治経済論 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b	専			グローバル・ガバナンス論 基礎演習 教養政治学 国際学への招待 ※ 国際関係入門 国際政治経済論 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b	専			グローバル・ガバナンス論 基礎演習 教養政治学 国際学への招待 ※ 国際関係入門 国際政治経済論 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b	専
		オオノ シゲル 大野 茂 (58) ＜令和6年4月＞ 経済学士	専			オオノ シゲル 大野 茂 (59) ＜令和6年4月＞ 経済学士	専			オオノ シゲル 大野 茂 (60) ＜令和6年4月＞ 経済学士	専			オオノ シゲル 大野 茂 (61) ＜令和6年4月＞ 経済学士	専
専任	教授	キャラクター論 グローバル・ディスカバリー ※ 音楽産業論 基礎演習 広告文化論 社会人としての教養講座 a ※ 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b 放送文化論	専	専任	教授	キャラクター論 グローバル・ディスカバリー ※ 音楽産業論 基礎演習 広告文化論 社会人としての教養講座 a ※ 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b 放送文化論	専	専任	教授	キャラクター論 グローバル・ディスカバリー ※ 音楽産業論 基礎演習 広告文化論 社会人としての教養講座 a ※ 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b 放送文化論	専	専任	教授	キャラクター論 グローバル・ディスカバリー ※ 音楽産業論 基礎演習 広告文化論 社会人としての教養講座 a ※ 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b 放送文化論	専
		オカモト ヨシカズ 岡本 芳和 (49) ＜令和6年4月＞ 博士(英語学)	専			オカモト ヨシカズ 岡本 芳和 (50) ＜令和6年4月＞ 博士(英語学)	専			オカモト ヨシカズ 岡本 芳和 (51) ＜令和6年4月＞ 博士(英語学)	専			オカモト ヨシカズ 岡本 芳和 (52) ＜令和6年4月＞ 博士(英語学)	専
		英語音声学概論 英語学概論 英語発音クリニック 基礎演習 国際学への招待 ※ 資格ビジネス英語 1 資格ビジネス英語 2 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b	専			英語音声学概論 英語学概論 英語発音クリニック 基礎演習 国際学への招待 ※ 資格ビジネス英語 1 資格ビジネス英語 2 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b Advanced English Grammar1 Advanced English Grammar2	専			英語音声学概論 英語学概論 英語発音クリニック 基礎演習 国際学への招待 ※ 資格ビジネス英語 1 資格ビジネス英語 2 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b Advanced English Grammar1 Advanced English Grammar2	専			英語音声学概論 英語学概論 英語発音クリニック 基礎演習 国際学への招待 ※ 資格ビジネス英語 1 資格ビジネス英語 2 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b Advanced English Grammar1 Advanced English Grammar2	専

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	カガワ マリ 賀川 真理 (58) ＜令和6年4月＞ 博士（法学）	専	教授	カガワ マリ 賀川 真理 (59) ＜令和6年4月＞ 博士（法学）	専	教授	カガワ マリ 賀川 真理 (60) ＜令和6年4月＞ 博士（法学）	専	教授	カガワ マリ 賀川 真理 (61) ＜令和6年4月＞ 博士（法学）
		基礎演習 国際関係学 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b 特殊講義 1 日本の政治と外交 比較政治学 比較政治文化論			基礎演習 国際関係学 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b 特殊講義 1 日本の政治と外交 比較政治学 比較政治文化論			基礎演習 国際関係学 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b 特殊講義 1 日本の政治と外交 比較政治学 比較政治文化論 国際学への招待 ※			基礎演習 国際関係学 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b 特殊講義 1 日本の政治と外交 比較政治学 比較政治文化論 国際学への招待 ※
専	教授	カミオ トキコ 神尾 登喜子 (60) ＜令和6年4月＞ 博士（国文学）	専	教授	カミオ トキコ 神尾 登喜子 (61) ＜令和6年4月＞ 博士（国文学）	専	教授	カミオ トキコ 神尾 登喜子 (62) ＜令和6年4月＞ 博士（国文学）	専	教授	カミオ トキコ 神尾 登喜子 (63) ＜令和6年4月＞ 博士（国文学）
		基礎演習 国際学への招待 ※ 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b 都市文化論 3 日本風俗研究 文化と言語化論 文学と宗教文化 歴史と文化入門			基礎演習 国際学への招待 ※ 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b 都市文化論 3 日本風俗研究 文化と言語化論 文学と宗教文化 歴史と文化入門			基礎演習 国際学への招待 ※ 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b 都市文化論 3 日本風俗研究 文化と言語化論 文学と宗教文化 歴史と文化入門			基礎演習 国際学への招待 ※ 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b 都市文化論 3 日本風俗研究 文化と言語化論 文学と宗教文化 歴史と文化入門
専	教授	クオン ヒトミ 権 瞳 (55) ＜令和6年4月＞ 修士（アメリカ研究）	専	教授	クオン ヒトミ 権 瞳 (56) ＜令和6年4月＞ 修士（アメリカ研究）	専	教授	クオン ヒトミ 権 瞳 (57) ＜令和6年4月＞ 修士（アメリカ研究）	専	教授	クオン ヒトミ 権 瞳 (58) ＜令和6年4月＞ 修士（アメリカ研究）
		Advanced English Grammar1 Advanced English Grammar2 Basic English Grammar1 Basic English Grammar2 Intermediate English Grammar1 Intermediate English Grammar2 キャンピングアテンドプログラム 1 キャンピングアテンドプログラム 2 キャンピングアテンドプログラム 3 キャンピングアテンドプログラム 4 キャンピングアテンドプログラム 5 基礎演習 国際学への招待 ※ 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b			Advanced English Grammar1 Advanced English Grammar2 Basic English Grammar1 Basic English Grammar2 Intermediate English Grammar1 Intermediate English Grammar2 キャンピングアテンドプログラム 1 キャンピングアテンドプログラム 2 キャンピングアテンドプログラム 3 キャンピングアテンドプログラム 4 キャンピングアテンドプログラム 5 基礎演習 国際学への招待 ※ 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b			Advanced English Grammar1 Advanced English Grammar2 Basic English Grammar1 Basic English Grammar2 Intermediate English Grammar1 Intermediate English Grammar2 キャンピングアテンドプログラム 1 キャンピングアテンドプログラム 2 キャンピングアテンドプログラム 3 キャンピングアテンドプログラム 4 キャンピングアテンドプログラム 5 基礎演習 国際学への招待 ※ 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b			Advanced English Grammar1 Advanced English Grammar2 Basic English Grammar1 Basic English Grammar2 Intermediate English Grammar1 Intermediate English Grammar2 キャンピングアテンドプログラム 1 キャンピングアテンドプログラム 2 キャンピングアテンドプログラム 3 キャンピングアテンドプログラム 4 キャンピングアテンドプログラム 5 基礎演習 国際学への招待 ※ 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名
専	教授	シーハン マーク ダニエル Mark Daniel Sheehan (54) <令和6年4月> Master of Arts in English Literature (アメリカ)	シーハン マーク ダニエル Mark Daniel Sheehan (55) <令和6年4月> Master of Arts in English Literature (アメリカ)	シーハン マーク ダニエル Mark Daniel Sheehan (56) <令和6年4月> Master of Arts in English Literature (アメリカ)	シーハン マーク ダニエル Mark Daniel Sheehan (57) <令和6年4月> Master of Arts in English Literature (アメリカ)
		Advanced Oral Communication 1 Advanced Oral Communication 2 Basic Oral Communication 1 Basic Oral Communication 2 Debate and Discussion Topic Studies グローバル・ディスカバリー ※ 基礎演習 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b	Advanced Oral Communication 1 Advanced Oral Communication 2 Basic Oral Communication 1 Basic Oral Communication 2 Debate and Discussion Topic Studies グローバル・ディスカバリー ※ 基礎演習 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b	Advanced Oral Communication 1 Advanced Oral Communication 2 Basic Oral Communication 1 Basic Oral Communication 2 Debate and Discussion Topic Studies グローバル・ディスカバリー ※ 基礎演習 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b	Advanced Oral Communication 1 Advanced Oral Communication 2 Basic Oral Communication 1 Basic Oral Communication 2 Debate and Discussion Topic Studies グローバル・ディスカバリー ※ 基礎演習 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b Business English
専	教授	スギムラ ジュンコ 杉村(磯部) 醇子 (48) <令和6年4月> 博士(文学)	スギムラ ジュンコ 杉村(磯部) 醇子 (49) <令和6年4月> 博士(文学)	スギムラ ジュンコ 杉村(磯部) 醇子 (50) <令和6年4月> 博士(文学)	スギムラ ジュンコ 杉村(磯部) 醇子 (51) <令和6年4月> 博士(文学)
		Academic Reading 1 Academic Reading 2 Advanced English Reading 1 Advanced English Reading 2 Advanced English Reading 3 Advanced English Reading 4 グローバル・ディスカバリー ※ 英文学概論 基礎演習 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b 米文学概論	Academic Reading 1 Academic Reading 2 Advanced English Reading 1 Advanced English Reading 2 Advanced English Reading 3 Advanced English Reading 4 グローバル・ディスカバリー ※ 英文学概論 基礎演習 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b 米文学概論	Academic Reading 1 Academic Reading 2 Advanced English Reading 1 Advanced English Reading 2 Advanced English Reading 3 Advanced English Reading 4 グローバル・ディスカバリー ※ 英文学概論 基礎演習 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b 米文学概論	Academic Reading 1 Academic Reading 2 Advanced English Reading 1 Advanced English Reading 2 Advanced English Reading 3 Advanced English Reading 4 グローバル・ディスカバリー ※ 英文学概論 基礎演習 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b 米文学概論
専	教授	チョ ミギョン 曹 美庚 (55) <令和6年4月> 博士(人間科学)	チョ ミギョン 曹 美庚 (56) <令和6年4月> 博士(人間科学)	チョ ミギョン 曹 美庚 (57) <令和6年4月> 博士(人間科学)	チョ ミギョン 曹 美庚 (58) <令和6年4月> 博士(人間科学)
		グローバル・ディスカバリー ※ コミュニケーションスキル実習 ポスト留学韓国語 異文化コミュニケーション論 基礎演習 心理学研究法 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 多様性の文化論 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b 文化心理学	グローバル・ディスカバリー ※ コミュニケーションスキル実習 ポスト留学韓国語 異文化コミュニケーション論 基礎演習 心理学研究法 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 多様性の文化論 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b 文化心理学	グローバル・ディスカバリー ※ コミュニケーションスキル実習 ポスト留学韓国語 異文化コミュニケーション論 基礎演習 心理学研究法 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 多様性の文化論 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b 文化心理学	グローバル・ディスカバリー ※ コミュニケーションスキル実習 ポスト留学韓国語 異文化コミュニケーション論 基礎演習 心理学研究法 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 多様性の文化論 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b 文化心理学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	チン リキ 力（関中 問史） (56) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	専	教授	チン リキ 力（関中 問史） (57) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	専	教授	チン リキ 力（関中 問史） (58) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	専	教授	チン リキ 力（関中 問史） (59) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）
		グローバル・ディスカバリー ※ ポスト留学中国語 基礎演習 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b 中国語コミュニケーション 1 中国語コミュニケーション 2 中国語で日本案内 都市文化論 1			グローバル・ディスカバリー ※ ポスト留学中国語 基礎演習 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b 中国語コミュニケーション 1 中国語コミュニケーション 2 中国語で日本案内 都市文化論 1			グローバル・ディスカバリー ※ ポスト留学中国語 基礎演習 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b 中国語コミュニケーション 1 中国語コミュニケーション 2 中国語で日本案内 都市文化論 1			グローバル・ディスカバリー ※ ポスト留学中国語 基礎演習 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b 中国語コミュニケーション 1 中国語コミュニケーション 2 中国語で日本案内 都市文化論 1
専	教授	ツボイ ヒヨウスケ 坪井 兵輔 (51) ＜令和6年4月＞ 学士（経済学）	専	教授	ツボイ ヒヨウスケ 坪井 兵輔 (52) ＜令和6年4月＞ 学士（経済学）	専	教授	ツボイ ヒヨウスケ 坪井 兵輔 (53) ＜令和6年4月＞ 学士（経済学）	専	教授	ツボイ ヒヨウスケ 坪井 兵輔 (54) ＜令和6年4月＞ 学士（経済学）
		グローバル・イシュー マスコミュニケーション論 マスメディア論a マスメディア論b メディア表現論 基礎演習 国際学への招待 ※ 社会人としての教養講座 a ※ 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b			グローバル・イシュー マスコミュニケーション論 マスメディア論a マスメディア論b メディア表現論 基礎演習 国際学への招待 ※ 社会人としての教養講座 a ※ 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b			グローバル・イシュー マスコミュニケーション論 マスメディア論a マスメディア論b メディア表現論 基礎演習 国際学への招待 ※ 社会人としての教養講座 a ※ 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b			グローバル・イシュー マスコミュニケーション論 マスメディア論a マスメディア論b メディア表現論 基礎演習 国際学への招待 ※ 社会人としての教養講座 a ※ 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b
専	教授	ナガタ タクジ 永田 拓治 (45) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	専	教授	ナガタ タクジ 永田 拓治 (46) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	専	教授	ナガタ タクジ 永田 拓治 (47) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	専	教授	ナガタ タクジ 永田 拓治 (48) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）
		アジア国際関係史 グローバル・ディスカバリー ※ ネットビジネス中国語 基礎演習 教養東洋史 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 台湾華語 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b 中国語コミュニケーション 1 中国語コミュニケーション 2			アジア国際関係史 グローバル・ディスカバリー ※ ネットビジネス中国語 基礎演習 教養東洋史 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 台湾華語 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b 中国語コミュニケーション 1 中国語コミュニケーション 2			アジア国際関係史 グローバル・ディスカバリー ※ ネットビジネス中国語 基礎演習 教養東洋史 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 台湾華語 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b 中国語コミュニケーション 1 中国語コミュニケーション 2			アジア国際関係史 グローバル・ディスカバリー ※ ネットビジネス中国語 基礎演習 教養東洋史 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 台湾華語 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b 中国語コミュニケーション 1 中国語コミュニケーション 2
専	教授	ハグレイブ 英司 (60) ＜令和6年4月＞ Master of Arts in Teaching English as a Second Language (アメリカ)	専	教授	ハグレイブ 英司 (61) ＜令和6年4月＞ Master of Arts in Teaching English as a Second Language (アメリカ)	専	教授	ハグレイブ 英司 (62) ＜令和6年4月＞ Master of Arts in Teaching English as a Second Language (アメリカ)	専	教授	ハグレイブ 英司 (63) ＜令和6年4月＞ Master of Arts in Teaching English as a Second Language (アメリカ)
		Basic English Reading 1 Basic English Reading 2 Writing in English1 Writing in English2 英語圏留学入門 基礎演習 国際学への招待 ※ 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b 第二言語修得概論			Basic English Reading 1 Basic English Reading 2 Writing in English1 Writing in English2 英語圏留学入門 基礎演習 国際学への招待 ※ 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b 第二言語修得概論			Basic English Reading 1 Basic English Reading 2 Writing in English1 Writing in English2 英語圏留学入門 基礎演習 国際学への招待 ※ 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b 第二言語修得概論			Basic English Reading 1 Basic English Reading 2 Writing in English1 Writing in English2 英語圏留学入門 基礎演習 国際学への招待 ※ 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b 第二言語修得概論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名
専	教授	フジノ ヒロユキ 藤野 寛之 (53) ＜令和6年4月＞ 博士（児童学）	フジノ ヒロユキ 藤野 寛之 (54) ＜令和6年4月＞ 博士（児童学）	フジノ ヒロユキ 藤野 寛之 (55) ＜令和6年4月＞ 博士（児童学）	フジノ ヒロユキ 藤野 寛之 (56) ＜令和6年4月＞ 博士（児童学）
		グローバル・ディスカバリー ※ メディア・情報文化史 基礎演習 情報メディア入門 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b	グローバル・ディスカバリー ※ メディア・情報文化史 基礎演習 情報メディア入門 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b	グローバル・ディスカバリー ※ メディア・情報文化史 基礎演習 情報メディア入門 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b	グローバル・ディスカバリー ※ メディア・情報文化史 基礎演習 情報メディア入門 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b
専	准教授	ムトウ マミ 武藤 麻美 (41) ＜令和6年4月＞ 博士（人間科学）	ムトウ マミ 武藤 麻美 (42) ＜令和6年4月＞ 博士（人間科学）	ムトウ マミ 武藤 麻美 (43) ＜令和6年4月＞ 博士（人間科学）	ムトウ マミ 武藤 麻美 (44) ＜令和6年4月＞ 博士（人間科学）
		観光とホスピタリティの心理学 基礎演習 国際学への招待 ※ 自己理解心理学入門 社会心理学 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 対人コミュニケーション心理学 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b 福祉心理学	観光とホスピタリティの心理学 基礎演習 国際学への招待 ※ 自己理解心理学入門 社会心理学 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 対人コミュニケーション心理学 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b 福祉心理学	観光とホスピタリティの心理学 基礎演習 国際学への招待 ※ 自己理解心理学入門 社会心理学 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 対人コミュニケーション心理学 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b 福祉心理学	観光とホスピタリティの心理学 基礎演習 国際学への招待 ※ 自己理解心理学入門 社会心理学 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 対人コミュニケーション心理学 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b 福祉心理学
専	准教授	シバタ セイギ 柴田 正義 (30) ＜令和6年4月＞ 修士（法学）	シバタ セイギ 柴田 正義 (31) ＜令和6年4月＞ 修士（法学）	シバタ セイギ 柴田 正義 (32) ＜令和6年4月＞ 修士（法学）	シバタ セイギ 柴田 正義 (33) ＜令和6年4月＞ 修士（法学）
		グローバル・ディスカバリー ※ 基礎演習 現代社会論 宗教と社会 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 多文化社会論 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b 文化交流史 2	グローバル・ディスカバリー ※ 基礎演習 現代社会論 宗教と社会 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 多文化社会論 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b 文化交流史 2 現代日本事情 b	グローバル・ディスカバリー ※ 基礎演習 現代社会論 宗教と社会 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 多文化社会論 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b 文化交流史 2 現代日本事情 b 社会人としての教養講座 b	グローバル・ディスカバリー ※ 基礎演習 現代社会論 宗教と社会 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 多文化社会論 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b 文化交流史 2 現代日本事情 b ※ 社会人としての教養講座 b ※ 特殊講義 1
専	准教授	スギモト マサシ 杉本 匡史 (37) ＜令和6年4月＞ 博士（教育学）	スギモト マサシ 杉本 匡史 (38) ＜令和6年4月＞ 博士（教育学）	スギモト マサシ 杉本 匡史 (39) ＜令和6年4月＞ 博士（教育学）	
		グローバル・ディスカバリー ※ 基礎演習 産業・組織心理学 消費者の心理 心理統計学 1 心理統計学 2 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b 知覚・認知心理学 特殊講義 2	グローバル・ディスカバリー ※ 基礎演習 産業・組織心理学 消費者の心理 心理統計学 1 心理統計学 2 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b 知覚・認知心理学 特殊講義 2	グローバル・ディスカバリー ※ 基礎演習 産業・組織心理学 消費者の心理 心理統計学 1 心理統計学 2 専門演習 1a 専門演習 1b 専門演習 2a 専門演習 2b 専門演習アプローチ ※ 大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b 知覚・認知心理学 特殊講義 2	

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
											テラグチ ツカサ 寺口 司 (37) ＜令和8年4月＞ 修士（人間科学）
											大学入門ゼミ a 大学入門ゼミ b 専門演習アプローチ ※ 産業・組織心理学 心理統計学 1 心理統計学 2 基礎演習 消費者の心理 知覚・認知心理学 グローバル・ディスカバリー ※
兼任	教授	アカイ ヨシユキ 赤井 良行 (52) ＜令和7年4月＞ 博士（感性科学）	兼任	教授	アカイ ヨシユキ 赤井 良行 (53) ＜令和7年4月＞ 博士（感性科学）	兼任	教授	アカイ ヨシユキ 赤井 良行 (54) ＜令和7年4月＞ 博士（感性科学）	兼任	教授	アカイ ヨシユキ 赤井 良行 (55) ＜令和7年4月＞ 博士（感性科学）
		インターンシップ講座			インターンシップ講座			インターンシップ講座			インターンシップ講座
兼任	准教授	アンジョウ ヒサコ 安城（畠山）寿子 (45) ＜令和8年4月＞ 博士（学術）	兼任	教授	アンジョウ ヒサコ 安城（畠山）寿子 (46) ＜令和8年4月＞ 博士（学術）	兼任	教授	アンジョウ ヒサコ 安城（畠山）寿子 (47) ＜令和8年4月＞ 博士（学術）	兼任	教授	アンジョウ ヒサコ 安城（畠山）寿子 (48) ＜令和8年4月＞ 博士（学術）
		教養西洋史 教養日本史			教養西洋史 教養日本史			教養西洋史 教養日本史			教養西洋史 教養日本史
兼任	准教授	イケダ ユウジ 池田 雄二 (43) ＜令和6年4月＞ 修士（法学）	兼任	准教授	イケダ ユウジ 池田 雄二 (44) ＜令和6年4月＞ 修士（法学）	兼任	准教授	イケダ ユウジ 池田 雄二 (45) ＜令和6年4月＞ 修士（法学）	兼任	教授	イケダ ユウジ 池田 雄二 (46) ＜令和6年4月＞ 修士（法学）
		現代日本事情 a ※ 法学 a 法学 b			現代日本事情 a ※ 法学 a 法学 b			現代日本事情 a ※ 法学 a 法学 b			現代日本事情 a ※ 法学 a 法学 b
兼任	教授	イ ジョンスン 李 貞順 (51) ＜令和7年4月＞ 博士（経営学）	兼任	教授	イ ジョンスン 李 貞順 (52) ＜令和7年4月＞ 博士（経営学）	兼任	教授	イ ジョンスン 李 貞順 (53) ＜令和7年4月＞ 博士（経営学）	兼任	教授	イ ジョンスン 李 貞順 (54) ＜令和7年4月＞ 博士（経営学）
		ホスピタリティ産業論 観光企業論 宿泊産業論			ホスピタリティ産業論 観光企業論 宿泊産業論			ホスピタリティ産業論 観光企業論 宿泊産業論			ホスピタリティ産業論 観光企業論 宿泊産業論
兼任	教授	イズミ ダイキ 和泉 大樹 (48) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	兼任	教授	イズミ ダイキ 和泉 大樹 (49) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	兼任	教授	イズミ ダイキ 和泉 大樹 (50) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	兼任	教授	イズミ ダイキ 和泉 大樹 (51) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）
		現代日本事情 a ※			現代日本事情 a ※			現代日本事情 a ※			現代日本事情 a ※ プロジェクト型国内実習 a プロジェクト型国内実習 b
兼任	教授	イダ マサヒロ 伊田 昌弘 (64) ＜令和7年4月＞ 経済学修士※	兼任	教授	イダ マサヒロ 伊田 昌弘 (65) ＜令和7年4月＞ 経済学修士※	兼任	教授	イダ マサヒロ 伊田 昌弘 (66) ＜令和7年4月＞ 経済学修士※			
		国際ビジネス論			国際ビジネス論			国際ビジネス論			
兼任	教授	イノウエ ヒロム 井上 博 (61) ＜令和8年4月＞ 経済学修士※	兼任	教授	イノウエ ヒロム 井上 博 (62) ＜令和8年4月＞ 経済学修士※	兼任	教授	イノウエ ヒロム 井上 博 (63) ＜令和8年4月＞ 経済学修士※	兼任	教授	イノウエ ヒロム 井上 博 (64) ＜令和8年4月＞ 経済学修士※
		アメリカビジネス論			アメリカビジネス論			アメリカビジネス論			アメリカビジネス論
兼任	准教授	オカネ ヨシヒコ 岡根 好彦 (38) ＜令和6年4月＞ 修士（法学）	兼任	教授	オカネ ヨシヒコ 岡根 好彦 (39) ＜令和6年4月＞ 修士（法学）	兼任	教授	オカネ ヨシヒコ 岡根 好彦 (40) ＜令和6年4月＞ 修士（法学）	兼任	教授	オカネ ヨシヒコ 岡根 好彦 (41) ＜令和6年4月＞ 修士（法学）
		日本国憲法			日本国憲法			日本国憲法			日本国憲法
兼任	教授	キタガワ エツジ 北川 悦司 (45) ＜令和6年4月＞ 博士（情報学）	兼任	教授	キタガワ エツジ 北川 悦司 (46) ＜令和6年4月＞ 博士（情報学）	兼任	教授	キタガワ エツジ 北川 悦司 (47) ＜令和6年4月＞ 博士（情報学）	兼任	教授	キタガワ エツジ 北川 悦司 (48) ＜令和6年4月＞ 博士（情報学）
		情報処理応用 情報処理入門			情報処理応用 情報処理入門			情報処理応用 情報処理入門			情報処理応用 情報処理入門
兼任	教授	キタムラ タカシ 来村 多加史 (66) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	兼任	教授	キタムラ タカシ 来村 多加史 (66) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）						
		現代日本事情 a ※ 現代日本事情 b ※ 日本史 a 日本史 b			現代日本事情 a ※ 現代日本事情 b ※ 日本史 a 日本史 b						

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	サキハマ ヒデユキ 崎濱 秀行 (49) ＜令和6年4月＞ 博士(教育心理学)	兼任	教授	サキハマ ヒデユキ 崎濱 秀行 (50) ＜令和6年4月＞ 博士(教育心理学)	兼任	教授	サキハマ ヒデユキ 崎濱 秀行 (51) ＜令和6年4月＞ 博士(教育心理学)	兼任	教授	サキハマ ヒデユキ 崎濱 秀行 (52) ＜令和6年4月＞ 博士(教育心理学)
		心理学a 心理学b			心理学a 心理学b			心理学a 心理学b			心理学a 心理学b
兼任	教授	サナダ ケイコ 真田（加藤） 桂子 (62) ＜令和6年4月＞ 博士(文学)	兼任	教授	サナダ ケイコ 真田（加藤） 桂子 (63) ＜令和6年4月＞ 博士(文学)	兼任	教授	サナダ ケイコ 真田（加藤） 桂子 (64) ＜令和6年4月＞ 博士(文学)	兼任	教授	サナダ ケイコ 真田（加藤） 桂子 (65) ＜令和6年4月＞ 博士(文学)
		フランス語 1 フランス語 2 フランス語 3 フランス語 4 フランス語 5 フランス語 6 フランス語圏研究a フランス語圏研究b 教養演習1a 教養演習1b			フランス語 1 フランス語 2 フランス語 3 フランス語 4 フランス語 5 フランス語 6 フランス語圏研究a フランス語圏研究b フランス語圏研究b 教養演習1a 教養演習1b			フランス語 1 フランス語 2 フランス語 3 フランス語 4 フランス語 5 フランス語 6 フランス語圏研究a フランス語圏研究b フランス語圏研究b 教養演習1a 教養演習1b フランス語圏研究b 教養演習1a 教養演習1b 教養演習1b 社会人としての教養講座 a ※ 社会人としての教養講座 b ※			フランス語 1 フランス語 2 フランス語 3 フランス語 4 フランス語 5 フランス語 6 フランス語圏研究a フランス語圏研究b フランス語圏研究b 教養演習1a 教養演習1b 教養演習1b 社会人としての教養講座 a ※ 社会人としての教養講座 b ※
兼任	教授	シオジ ユウコ 塩路（井上） 有子 (52) ＜令和6年4月＞ 博士(文学)	兼任	教授	シオジ ユウコ 塩路（井上） 有子 (53) ＜令和6年4月＞ 博士(文学)	兼任	教授	シオジ ユウコ 塩路（井上） 有子 (54) ＜令和6年4月＞ 博士(文学)	兼任	教授	シオジ ユウコ 塩路（井上） 有子 (55) ＜令和6年4月＞ 博士(文学)
		国際学への招待 ※			国際学への招待 ※			国際学への招待 ※			国際学への招待 ※
兼任	教授	シミズ ナホコ 清水 苗穂子 (60) ＜令和6年4月＞ 修士(文学)	兼任	教授	シミズ ナホコ 清水 苗穂子 (61) ＜令和6年4月＞ 修士(文学)	兼任	教授	シミズ ナホコ 清水 苗穂子 (62) ＜令和6年4月＞ 修士(文学)	兼任	教授	シミズ ナホコ 清水 苗穂子 (63) ＜令和6年4月＞ 修士(文学)
		インターンシップ講座 観光交通論 現代日本事情 a ※ 現代日本事情 b ※			インターンシップ講座 観光交通論 現代日本事情 a—※ 現代日本事情 b—※ 国際学への招待 ※			インターンシップ講座 観光交通論 現代日本事情 a—※ 現代日本事情 b—※ 国際学への招待 ※			インターンシップ講座 観光交通論 現代日本事情 a—※ 現代日本事情 b—※ 国際学への招待 ※
兼任	教授	シライシ ハルエ 白石 治恵 (54) ＜令和6年4月＞ 博士(文学)	兼任	教授	シライシ ハルエ 白石 治恵 (55) ＜令和6年4月＞ 博士(文学)	兼任	教授	シライシ ハルエ 白石 治恵 (56) ＜令和6年4月＞ 博士(文学)	兼任	教授	シライシ ハルエ 白石 治恵 (57) ＜令和6年4月＞ 博士(文学)
		英語圏研究a 英語圏研究b			英語圏研究a 英語圏研究b			英語圏研究a 英語圏研究b			英語圏研究a 英語圏研究b
									兼任	教授	スエダ コウ 末田 航 (48) ＜令和8年4月＞ 博士(学際情報学) 社会人としての教養講座 a ※
兼任	教授	タカハシ シンジ 高橋 慎二 (49) ＜令和6年4月＞ 博士(経済学)	兼任	教授	タカハシ シンジ 高橋 慎二 (50) ＜令和6年4月＞ 博士(経済学)	兼任	教授	タカハシ シンジ 高橋 慎二 (51) ＜令和6年4月＞ 博士(経済学)	兼任	教授	タカハシ シンジ 高橋 慎二 (52) ＜令和6年4月＞ 博士(経済学)
		現代日本事情b ※			現代日本事情b ※			現代日本事情b ※			現代日本事情b ※
兼任	教授	ダン カセイ 段 家誠 (52) ＜令和6年4月＞ 博士(学術)	兼任	教授	ダン カセイ 段 家誠 (53) ＜令和6年4月＞ 博士(学術)	兼任	教授	ダン カセイ 段 家誠 (54) ＜令和6年4月＞ 博士(学術)	兼任	教授	ダン カセイ 段 家誠 (55) ＜令和6年4月＞ 博士(学術)
		国際学への招待 ※ 国際協力論 国際平和論 民間協力 (NGO/NPO) 論			国際学への招待 ※ 国際協力論 国際平和論 民間協力 (NGO/NPO) 論			国際学への招待—※ 国際協力論 国際平和論 民間協力—(NGO/NPO)—論			国際学への招待 ※ 国際協力論 国際平和論 民間協力 (NGO/NPO) 論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		ナカヤマ エリコ 中山 恵利子 (62) ＜令和6年4月＞ 教育学修士			ナカヤマ エリコ 中山 恵利子 (63) ＜令和6年4月＞ 教育学修士			ナカヤマ エリコ 中山 恵利子 (64) ＜令和6年4月＞ 教育学修士			ナカヤマ エリコ 中山 恵利子 (65) ＜令和6年4月＞ 教育学修士
兼任	教授	ビジネス日本語 1a ビジネス日本語 1b ビジネス日本語 2a ビジネス日本語 2b 現代日本事情a ※ 現代日本事情b ※ 国際学への招待 ※ 日本語レポート 1a 日本語レポート 1b 日本語演習a 日本語演習b 日本語聴解発話 2a 日本語聴解発話 2b	兼任	教授	ビジネス日本語 1a ビジネス日本語 1b ビジネス日本語 2a ビジネス日本語 2b 現代日本事情a ※ 現代日本事情b ※ 国際学への招待 ※ 日本語レポート 1a 日本語レポート 1b 日本語演習a 日本語演習b 日本語聴解発話 2a 日本語聴解発話 2b	兼任	教授	ビジネス日本語 1a ビジネス日本語 1b ビジネス日本語 2a ビジネス日本語 2b 現代日本事情a ※ 現代日本事情b ※ 国際学への招待 ※ 日本語レポート 1a 日本語レポート 1b 日本語演習a 日本語演習b 日本語聴解発話 2a 日本語聴解発話 2b	兼任	教授	ビジネス日本語 1a ビジネス日本語 1b ビジネス日本語 2a ビジネス日本語 2b 現代日本事情a ※ 現代日本事情b ※ 国際学への招待 ※ 日本語レポート 1a 日本語レポート 1b 日本語演習a 日本語演習b 日本語聴解発話 2a 日本語聴解発話 2b
兼任	教授	ニシ ヒロシ 西 洋 (43) ＜令和6年4月＞ 博士（経済学）	兼任	教授	ニシ ヒロシ 西 洋 (44) ＜令和6年4月＞ 博士（経済学）						
		現代日本事情b ※			現代日本事情b ※						
兼任	教授	ハナカワ ノリコ 花川 典子 (61) ＜令和7年4月＞ 博士（工学）	兼任	教授	ハナカワ ノリコ 花川 典子 (62) ＜令和7年4月＞ 博士（工学）	兼任	教授	ハナカワ ノリコ 花川 典子 (63) ＜令和7年4月＞ 博士（工学）	兼任	教授	ハナカワ ノリコ 花川 典子 (64) ＜令和7年4月＞ 博士（工学）
		社会人としての教養講座 a ※			社会人としての教養講座 a ※			社会人としての教養講座 a ※			社会人としての教養講座 a ※ AI・データサイエンス入門 1 AI・データサイエンス入門 2
兼任	教授	ハマ ミチオ 濱 道生 (65) ＜令和6年4月＞ 工学博士	兼任	教授	ハマ ミチオ 濱 道生 (66) ＜令和6年4月＞ 工学博士						
		自然科学史a 自然科学史b 物理学a 物理学b			自然科学史a 自然科学史b 物理学a 物理学b						
兼任	教授	フクモト ケンタ 福本 賢太 (55) ＜令和7年4月＞ 修士（政策科学）	兼任	教授	フクモト ケンタ 福本 賢太 (56) ＜令和7年4月＞ 修士（政策科学）	兼任	教授	フクモト ケンタ 福本 賢太 (57) ＜令和7年4月＞ 修士（政策科学）	兼任	教授	フクモト ケンタ 福本 賢太 (58) ＜令和7年4月＞ 修士（政策科学）
		集客産業施設運営論 旅行ビジネス論			集客産業施設運営論 旅行ビジネス論			集客産業施設運営論 旅行ビジネス論			集客産業施設運営論 旅行ビジネス論
兼任	教授	ホリウチ シロウ 堀内 史朗 (47) ＜令和6年4月＞ 博士（理学）	兼任	教授	ホリウチ シロウ 堀内 史朗 (48) ＜令和6年4月＞ 博士（理学）	兼任	教授	ホリウチ シロウ 堀内 史朗 (49) ＜令和6年4月＞ 博士（理学）	兼任	教授	ホリウチ シロウ 堀内 史朗 (50) ＜令和6年4月＞ 博士（理学）
		現代日本事情a ※			現代日本事情a ※			現代日本事情a ※			現代日本事情a ※
兼任	教授	ホン シホン 洪 詩鴻 (57) ＜令和8年4月＞ 修士（経済学）※	兼任	教授	ホン シホン 洪 詩鴻 (58) ＜令和8年4月＞ 修士（経済学）※	兼任	教授	ホン シホン 洪 詩鴻 (59) ＜令和8年4月＞ 修士（経済学）※	兼任	教授	ホン シホン 洪 詩鴻 (60) ＜令和8年4月＞ 修士（経済学）※
		中国・アジアビジネス論			中国・アジアビジネス論			中国・アジアビジネス論			中国・アジアビジネス論
兼任	教授	マエダ トシユキ 前田 利之 (61) ＜令和6年4月＞ 博士（理学）	兼任	教授	マエダ トシユキ 前田 利之 (62) ＜令和6年4月＞ 博士（理学）	兼任	教授	マエダ トシユキ 前田 利之 (63) ＜令和6年4月＞ 博士（理学）			
		AI・データサイエンス入門 1 AI・データサイエンス入門 2 AIデータサイエンス総論 スタディスキルズa スタディスキルズb 社会人としての教養講座 a ※	兼任	教授	AI・データサイエンス入門 1 AI・データサイエンス入門 2 AIデータサイエンス総論 スタディスキルズa スタディスキルズb 社会人としての教養講座 a ※	兼任	教授	AI・データサイエンス入門 1 AI・データサイエンス入門 2 AIデータサイエンス総論 スタディスキルズa スタディスキルズb 社会人としての教養講座 a			

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	マツダ タケシ 松田（勝又） 健 (43) ＜令和6年4月＞ 博士（理学） 教養数学 社会人としての教養講座 b ※ 数学a 数学b	兼任	教授	マツダ タケシ 松田（勝又） 健 (44) ＜令和6年4月＞ 博士（理学） 教養数学 社会人としての教養講座 b ※ 数学a 数学b	兼任	教授	マツダ タケシ 松田（勝又） 健 (45) ＜令和6年4月＞ 博士（理学） 教養数学 社会人としての教養講座 b 数学a 数学b	兼任	教授	マツダ タケシ 松田（勝又） 健 (46) ＜令和6年4月＞ 博士（理学） 教養数学 社会人としての教養講座 b ※ 数学a 数学b 社会人としての教養講座 a ※ 教養演習 2 a AI・データサイエンス総論
兼任	准教授	マツムラ コウシロウ 松村 幸四郎 (47) ＜令和6年4月＞ 修士（法学） 教養演習1a 教養演習1b 教養演習2a 教養演習2b	兼任	教授	マツムラ コウシロウ 松村 幸四郎 (48) ＜令和6年4月＞ 修士（法学） 教養演習1a 教養演習1b 教養演習2a 教養演習2b	兼任	教授	マツムラ コウシロウ 松村 幸四郎 (49) ＜令和6年4月＞ 修士（法学） 教養演習1a 教養演習1b 教養演習2a 教養演習2b	兼任	教授	マツムラ コウシロウ 松村 幸四郎 (50) ＜令和6年4月＞ 修士（法学） 教養演習1a 教養演習1b 教養演習2a 教養演習2b
兼任	教授	マツムラ ヨシヒサ 松村 嘉久 (57) ＜令和6年4月＞ 博士（文学） プロジェクト型国内実習a プロジェクト型国内実習b 国際学への招待 ※ 社会人としての教養講座 b ※	兼任	教授	マツムラ ヨシヒサ 松村 嘉久 (58) ＜令和6年4月＞ 博士（文学） プロジェクト型国内実習a プロジェクト型国内実習b 国際学への招待 ※ 社会人としての教養講座 b ※	兼任	教授	マツムラ ヨシヒサ 松村 嘉久 (59) ＜令和6年4月＞ 博士（文学） プロジェクト型国内実習a プロジェクト型国内実習b 国際学への招待 ※ 社会人としての教養講座 b ※	兼任	教授	マツムラ ヨシヒサ 松村 嘉久 (60) ＜令和6年4月＞ 博士（文学） プロジェクト型国内実習a プロジェクト型国内実習b 国際学への招待 ※ 社会人としての教養講座 b ※
兼任	教授	ミキ タカヒロ 三木 隆弘 (57) ＜令和6年4月＞ 法学士 インターンシップ講座	兼任	教授	ミキ タカヒロ 三木 隆弘 (58) ＜令和6年4月＞ 法学士 インターンシップ講座	兼任	教授	ミキ タカヒロ 三木 隆弘 (59) ＜令和6年4月＞ 法学士 インターンシップ講座	兼任	教授	ミキ タカヒロ 三木 隆弘 (60) ＜令和6年4月＞ 法学士 インターンシップ講座
兼任	教授	ミヨシ テツヤ 三好 哲也 (60) ＜令和6年4月＞ 博士（工学） 現代日本事情b ※	兼任	教授	ミヨシ テツヤ 三好 哲也 (61) ＜令和6年4月＞ 博士（工学） 現代日本事情b ※	兼任	教授	ミヨシ テツヤ 三好 哲也 (62) ＜令和6年4月＞ 博士（工学） 現代日本事情b ※	兼任	教授	ミヨシ テツヤ 三好 哲也 (63) ＜令和6年4月＞ 博士（工学） 現代日本事情b ※
兼任	教授	ムラカミ マサトシ 村上 雅俊 (48) ＜令和6年4月＞ 博士（経済学） 教養統計学 現代日本事情a ※ 社会人としての教養講座 a ※ 統計学a 統計学b	兼任	教授	ムラカミ マサトシ 村上 雅俊 (49) ＜令和6年4月＞ 博士（経済学） 教養統計学 現代日本事情a ※ 社会人としての教養講座 a ※ 統計学a 統計学b	兼任	教授	ムラカミ マサトシ 村上 雅俊 (50) ＜令和6年4月＞ 博士（経済学） 教養統計学 現代日本事情a ※ 社会人としての教養講座 a ※ 統計学a 統計学b	兼任	教授	ムラカミ マサトシ 村上 雅俊 (51) ＜令和6年4月＞ 博士（経済学） 教養統計学 現代日本事情a ※ 社会人としての教養講座 a ※ 統計学a 統計学b 現代日本事情 b ※
									兼任	教授	モリシタ ノブオ 森下 信雄 (63) ＜令和8年4月＞ 経営管理修士（専門職） スタディスキルズa スタディスキルズb
兼任	教授	モリ ヨシチカ 森 芳周 (47) ＜令和6年4月＞ 博士（文学） 教養哲学 教養倫理学 社会人としての教養講座 b ※ 倫理学a 倫理学b 論理学a 論理学b	兼任	教授	モリ ヨシチカ 森 芳周 (48) ＜令和6年4月＞ 博士（文学） 教養哲学 教養倫理学 社会人としての教養講座 b ※ 倫理学a 倫理学b 論理学a 論理学b	兼任	教授	モリ ヨシチカ 森 芳周 (49) ＜令和6年4月＞ 博士（文学） 教養哲学 教養倫理学 社会人としての教養講座 b ※ 倫理学a 倫理学b 論理学a 論理学b	兼任	教授	モリ ヨシチカ 森 芳周 (50) ＜令和6年4月＞ 博士（文学） 教養哲学 教養倫理学 社会人としての教養講座 b ※ 倫理学a 倫理学b 論理学a 論理学b
兼任	教授	モリシゲ マサユキ 森重 昌之 (50) ＜令和7年4月＞ 博士（観光学） プロジェクト型国際実習a プロジェクト型国際実習b	兼任	教授	モリシゲ マサユキ 森重 昌之 (51) ＜令和7年4月＞ 博士（観光学） プロジェクト型国際実習a プロジェクト型国際実習b 現代日本事情 a	兼任	教授	モリシゲ マサユキ 森重 昌之 (52) ＜令和7年4月＞ 博士（観光学） プロジェクト型国際実習a プロジェクト型国際実習b 現代日本事情 a	兼任	教授	モリシゲ マサユキ 森重 昌之 (53) ＜令和7年4月＞ 博士（観光学） プロジェクト型国際実習a プロジェクト型国際実習b 現代日本事情 a ※
									兼任	教授	ヤグラ ケンジロウ 矢倉 研二郎 (55) ＜令和8年4月＞ 博士（農学） 社会人としての教養講座 a ※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	ヤマウチ タカユキ 山内 孝幸 (60) ＜令和6年4月＞ 博士（商学）	兼任	教授	ヤマウチ タカユキ 山内 孝幸 (61) ＜令和6年4月＞ 博士（商学）	兼任	教授	ヤマウチ タカユキ 山内 孝幸 (62) ＜令和6年4月＞ 博士（商学）	兼任	教授	ヤマウチ タカユキ 山内 孝幸 (63) ＜令和6年4月＞ 博士（商学）
		現代日本事情b ※			現代日本事情b ※			現代日本事情b ※			現代日本事情b ※
兼任	教授	ユウオカ タケシ 祐岡 武志 (55) ＜令和6年4月＞ 博士（学校教育学）	兼任	教授	ユウオカ タケシ 祐岡 武志 (56) ＜令和6年4月＞ 博士（学校教育学）	兼任	教授	ユウオカ タケシ 祐岡 武志 (57) ＜令和6年4月＞ 博士（学校教育学）	兼任	教授	ユウオカ タケシ 祐岡 武志 (58) ＜令和6年4月＞ 博士（学校教育学）
		教育学a 教育学b			教育学a 教育学b			教育学a 教育学b			教育学a 教育学b
兼任	教授	リ ビョンハ 李 炳夏 (60) ＜令和6年4月＞ 博士（経済学）	兼任	教授	リ ビョンハ 李 炳夏 (61) ＜令和6年4月＞ 博士（経済学）	兼任	教授	リ ビョンハ 李 炳夏 (62) ＜令和6年4月＞ 博士（経済学）	兼任	教授	リ ビョンハ 李 炳夏 (63) ＜令和6年4月＞ 博士（経済学）
		異文化経営論			異文化経営論			異文化経営論			異文化経営論
兼任	教授	ワシザキ ヒデカズ 鷺崎 秀一 (48) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	兼任	教授	ワシザキ ヒデカズ 鷺崎 秀一 (49) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	兼任	教授	ワシザキ ヒデカズ 鷺崎 秀一 (50) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	兼任	教授	ワシザキ ヒデカズ 鷺崎 秀一 (51) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）
		日本文学a 日本文学b			日本文学a 日本文学b			日本文学a 日本文学b			日本文学a 日本文学b
			兼任	准教授	イワサキ リョウ 岩崎 領 (30) ＜令和6年4月＞ 修士（教育学）	兼任	准教授	イワサキ リョウ 岩崎 領 (31) ＜令和6年4月＞ 修士（教育学）	兼任	准教授	イワサキ リョウ 岩崎 領 (32) ＜令和6年4月＞ 修士（教育学）
					スポーツ技術a スポーツ技術b			スポーツ技術a スポーツ技術b			スポーツ技術a スポーツ技術b
兼任	准教授	ウエアカサカ ヨシタカ 上赤坂 佳孝 (43) ＜令和6年4月＞ 修士（スポーツ科学）	兼任	准教授	ウエアカサカ ヨシタカ 上赤坂 佳孝 (44) ＜令和6年4月＞ 修士（スポーツ科学）	兼任	准教授	ウエアカサカ ヨシタカ 上赤坂 佳孝 (45) ＜令和6年4月＞ 修士（スポーツ科学）	兼任	准教授	ウエアカサカ ヨシタカ 上赤坂 佳孝 (46) ＜令和6年4月＞ 修士（スポーツ科学）
		スポーツ科学論a スポーツ科学論b			スポーツ科学論a スポーツ科学論b			スポーツ科学論a スポーツ科学論b			スポーツ科学論a スポーツ科学論b 教養演習 1 b
兼任	准教授	オオタニ シンタロウ 大谷 新太郎 (48) ＜令和6年4月＞ 修士（観光学）※	兼任	准教授	オオタニ シンタロウ 大谷 新太郎 (49) ＜令和6年4月＞ 修士（観光学）※	兼任	准教授	オオタニ シンタロウ 大谷 新太郎 (50) ＜令和6年4月＞ 修士（観光学）※	兼任	准教授	オオタニ シンタロウ 大谷 新太郎 (51) ＜令和6年4月＞ 修士（観光学）※
		現代日本事情 a ※			現代日本事情 a ※			現代日本事情 a ※			現代日本事情 a ※
兼任	准教授	Matthew Caldwell (56) ＜令和6年4月＞ Master of Arts in Teaching Learning (アイルランド)	兼任	准教授	Matthew Caldwell (57) ＜令和6年4月＞ Master of Arts in Teaching Learning (アイルランド)	兼任	准教授	Matthew Caldwell (58) ＜令和6年4月＞ Master of Arts in Teaching Learning (アイルランド)	兼任	准教授	Matthew Caldwell (59) ＜令和6年4月＞ Master of Arts in Teaching Learning (アイルランド)
		Presenting in English 1 Presenting in English 2 ホスピタリティ英語 1 ホスピタリティ英語 2 国際学への招待 ※			Presenting in English 1 Presenting in English 2 ホスピタリティ英語 1 ホスピタリティ英語 2 国際学への招待 ※			Presenting in English 1 Presenting in English 2 ホスピタリティ英語 1 ホスピタリティ英語 2 国際学への招待 ※			Presenting in English 1 Presenting in English 2 ホスピタリティ英語 1 ホスピタリティ英語 2 国際学への招待 ※
兼任	准教授	シゲタニ ヨウイチ 重谷 陽一 (51) ＜令和7年4月＞ 修士（経営管理学）	兼任	准教授	シゲタニ ヨウイチ 重谷 陽一 (52) ＜令和7年4月＞ 修士（経営管理学）	兼任	准教授	シゲタニ ヨウイチ 重谷 陽一 (53) ＜令和7年4月＞ 修士（経営管理学）			
		航空産業論			航空産業論			航空産業論			
兼任	准教授	シンタニ マサミ 新谷 雅美 (54) ＜令和6年4月＞ 学士口経営学	兼任	准教授	シンタニ マサミ 新谷 雅美 (55) ＜令和6年4月＞ 学士口経営学	兼任	准教授	シンタニ マサミ 新谷 雅美 (56) ＜令和6年4月＞ 学士口経営学	兼任	准教授	シンタニ マサミ 新谷 雅美 (57) ＜令和6年4月＞ 学士口経営学
		現代日本事情b ※			現代日本事情b ※			現代日本事情b ※			現代日本事情b—※ 現代日本事情 a ※
									兼任	准教授	ハシヅメ リョウ 橋爪 亮 (37) ＜令和8年4月＞ 博士（経済学）
											現代日本事情 b ※
兼任	准教授	ハセガワ アキヒコ 長谷川 明彦 (48) ＜令和6年4月＞ 博士（公共政策学）	兼任	准教授	ハセガワ アキヒコ 長谷川 明彦 (49) ＜令和6年4月＞ 博士（公共政策学）	兼任	准教授	ハセガワ アキヒコ 長谷川 明彦 (50) ＜令和6年4月＞ 博士（公共政策学）	兼任	准教授	ハセガワ アキヒコ 長谷川 明彦 (51) ＜令和6年4月＞ 博士（公共政策学）
		国際学への招待 ※			国際学への招待 ※			国際学への招待 ※			国際学への招待—※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	フクワカ マサト 福若 真人 (37) ＜令和6年4月＞ 博士（教育学）	兼任	准教授	フクワカ マサト 福若 真人 (38) ＜令和6年4月＞ 博士（教育学）	兼任	准教授	フクワカ マサト 福若 真人 (39) ＜令和6年4月＞ 博士（教育学）	兼任	准教授	フクワカ マサト 福若 真人 (40) ＜令和6年4月＞ 博士（教育学）
		教職入門			教職入門			教職入門			教職入門
		哲学a 哲学b			哲学a 哲学b			哲学a 哲学b			教育社会学 哲学a 哲学b 社会人としての教養講座b ※
兼任	准教授	ホソカワ ヒロフミ 細川 裕史 (43) ＜令和6年4月＞ Doktor der Philosophie (ドイツ)	兼任	准教授	ホソカワ ヒロフミ 細川 裕史 (44) ＜令和6年4月＞ Doktor der Philosophie (ドイツ)	兼任	准教授	ホソカワ ヒロフミ 細川 裕史 (45) ＜令和6年4月＞ Doktor der Philosophie (ドイツ)	兼任	准教授	ホソカワ ヒロフミ 細川 裕史 (46) ＜令和6年4月＞ Doktor der Philosophie (ドイツ)
		ドイツ語 1 ドイツ語 2 ドイツ語 3 ドイツ語 4 ドイツ語 5 ドイツ語 6 ドイツ語圏研究a ドイツ語圏研究b 現代日本事情b ※			ドイツ語 1 ドイツ語 2 ドイツ語 3 ドイツ語 4 ドイツ語 5 ドイツ語 6 ドイツ語圏研究a ドイツ語圏研究b 現代日本事情b ※			ドイツ語 1 ドイツ語 2 ドイツ語 3 ドイツ語 4 ドイツ語 5 ドイツ語 6 ドイツ語圏研究a ドイツ語圏研究b 現代日本事情b ※			ドイツ語 1 ドイツ語 2 ドイツ語 3 ドイツ語 4 ドイツ語 5 ドイツ語 6 ドイツ語圏研究a ドイツ語圏研究b 現代日本事情b ※
兼任	准教授	ヤマグチ アキフミ 山口 哲史 (40) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	兼任	准教授	ヤマグチ アキフミ 山口 哲史 (41) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	兼任	准教授	ヤマグチ アキフミ 山口 哲史 (42) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	兼任	准教授	ヤマグチ アキフミ 山口 哲史 (43) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）
		日本史a 日本史b 文化交流史 1 未来と社会を学ぶ 2			日本史a 日本史b 文化交流史 1 未来と社会を学ぶ 2			日本史a 日本史b 文化交流史 1 未来と社会を学ぶ 2 現代日本事情 a ※ 現代日本事情 b ※			日本史a 日本史b 文化交流史 1 未来と社会を学ぶ 2 現代日本事情 a ※ 現代日本事情 b ※
兼任	准教授	ワタナベ カズユキ 渡辺 和之 (54) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	兼任	准教授	ワタナベ カズユキ 渡辺 和之 (55) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	兼任	准教授	ワタナベ カズユキ 渡辺 和之 (56) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	兼任	准教授	ワタナベ カズユキ 渡辺 和之 (57) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）
		現代日本事情a ※ 現代日本事情b ※ 国際学への招待 ※ 社会人としての教養講座 b ※			現代日本事情a ※ 現代日本事情b ※ 国際学への招待 ※ 社会人としての教養講座 b ※			現代日本事情a ※ 現代日本事情b ※ 国際学への招待 ※ 社会人としての教養講座 b ※			現代日本事情a ※ 現代日本事情b ※ 国際学への招待 ※ 社会人としての教養講座 b ※
兼任	講師	ミツヤス チカコ 光安 知佳子 (36) ＜令和6年4月＞ 修士（スポーツ科学）	兼任	講師	ミツヤス チカコ 光安 知佳子 (37) ＜令和6年4月＞ 修士（スポーツ科学）	兼任	講師	ミツヤス チカコ 光安 知佳子 (38) ＜令和6年4月＞ 修士（スポーツ科学）	兼任	講師	ミツヤス チカコ 光安 知佳子 (39) ＜令和6年4月＞ 修士（スポーツ科学）
		スポーツ・トレーニングa スポーツ・トレーニングb スポーツ技術a スポーツ技術b 健康科学論a 健康科学論b			スポーツ・トレーニングa スポーツ・トレーニングb スポーツ技術a スポーツ技術b 健康科学論a 健康科学論b			スポーツ・トレーニングa スポーツ・トレーニングb スポーツ技術a スポーツ技術b 健康科学論a 健康科学論b			スポーツ・トレーニングa スポーツ・トレーニングb スポーツ技術a スポーツ技術b 健康科学論a 健康科学論b
			兼任	講師	アキヤマ ミキ 秋山 みき (25) ＜令和6年4月＞ 修士（人間科学）	兼任	講師	アキヤマ ミキ 秋山 みき (26) ＜令和6年4月＞ 修士（人間科学）	兼任	講師	アキヤマ ミキ 秋山 みき (27) ＜令和6年4月＞ 修士（人間科学）
					ボランティア実践 a ボランティア実践b			ボランティア実践 a ボランティア実践b			ボランティア実践 a ボランティア実践b
兼任	講師	イエキ ノブヒロ 家木 宣宏 (36) ＜令和6年4月＞ 修士（理学）	兼任	講師	イエキ ノブヒロ 家木 宣宏 (37) ＜令和6年4月＞ 修士（理学）	兼任	講師	イエキ ノブヒロ 家木 宣宏 (38) ＜令和6年4月＞ 修士（理学）	兼任	講師	イエキ ノブヒロ 家木 宣宏 (39) ＜令和6年4月＞ 修士（理学）
		化学a 化学b			化学a 化学b			化学a 化学b			化学a 化学b
									兼任	講師	イダ マサヒロ 伊田 昌弘 (67) ＜令和8年4月＞ 修士（経済学）
											国際ビジネス論
兼任	講師	イ ヒヨンスク 李 鉉淑 (44) ＜令和6年4月＞ 修士（言語教育情報）	兼任	講師	イ ヒヨンスク 李 鉉淑 (45) ＜令和6年4月＞ 修士（言語教育情報）	兼任	講師	イ ヒヨンスク 李 鉉淑 (46) ＜令和6年4月＞ 修士（言語教育情報）			
		Kpopとドラマで学ぶ韓国語 韓国語コミュニケーション 1 韓国語コミュニケーション 2			Kpopとドラマで学ぶ韓国語 韓国語コミュニケーション 1 韓国語コミュニケーション 2			Kpopとドラマで学ぶ韓国語 韓国語コミュニケーション 1 韓国語コミュニケーション 2			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	ウ ヨウメイ 宇 耀明 (67) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	兼任	講師	ウ ヨウメイ 宇 耀明 (68) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）				兼任	講師	ウ ソヨン 禹 昭靖 (48) ＜令和8年4月＞ 修士（日本語学）
		中国語コミュニケーション1			中国語コミュニケーション1						韓国語コミュニケーション1 韓国語コミュニケーション2 韓国語コミュニケーション3 韓国語ビジネス1 韓国語ビジネス2 Kpopとドラマで学ぶ韓国語
兼任	講師	ウルシハラ マコト 漆原 誠 (45) ＜令和6年4月＞ 専門学校卒	兼任	講師	ウルシハラ マコト 漆原 誠 (45) ＜令和6年4月＞ 専門学校卒						
		スポーツ技術a スポーツ技術b			スポーツ技術a スポーツ技術b						
兼任	講師	エグチ ヒロシ 江口 寛 (66) ＜令和7年4月＞ 修士（都市政策学）	兼任	講師	エグチ ヒロシ 江口 寛 (67) ＜令和7年4月＞ 修士（都市政策学）	兼任	講師	エグチ ヒロシ 江口 寛 (68) ＜令和7年4月＞ 修士（都市政策学）	兼任	講師	エグチ ヒロシ 江口 寛 (69) ＜令和7年4月＞ 修士（都市政策学）
		生涯学習概論			生涯学習概論			生涯学習概論			生涯学習概論
									兼任	講師	オ クンヒ 吳 吟姫 (60) ＜令和8年4月＞ 修士（経営学）
兼任	講師	オオエ マリコ 大江 麻里子 (55) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	兼任	講師	オオエ マリコ 大江 麻里子 (55) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）						韓国語コミュニケーション2
		英語圏研究a 英語圏研究b			英語圏研究a 英語圏研究b						
兼任	講師	オオサワ ナオト 大澤 直人 (41) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	兼任	講師	オオサワ ナオト 大澤 直人 (42) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	兼任	講師	オオサワ ナオト 大澤 直人 (43) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	兼任	講師	オオサワ ナオト 大澤 直人 (44) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）
		東洋史a 東洋史b			東洋史a 東洋史b			東洋史a 東洋史b			東洋史a 東洋史b
									兼任	講師	オカダ ヤスイチロウ 岡田 和一郎 (48) ＜令和8年4月＞ 博士（歴史学）
											中国語で日本案内 ポスト留学中国語 中国語コミュニケーション1 中国語コミュニケーション2
兼任	講師	オガワ マサミ 小川 雅美 (59) ＜令和6年4月＞ 博士（言語文化学）	兼任	講師	オガワ マサミ 小川 雅美 (60) ＜令和6年4月＞ 博士（言語文化学）	兼任	講師	オガワ マサミ 小川 雅美 (61) ＜令和6年4月＞ 博士（言語文化学）	兼任	講師	オガワ マサミ 小川 雅美 (62) ＜令和6年4月＞ 博士（言語文化学）
		スペイン語1 スペイン語2 スペイン語3 スペイン語4 スペイン語圏研究a スペイン語圏研究b			スペイン語1 スペイン語2 スペイン語3 スペイン語4 スペイン語圏研究a スペイン語圏研究b			スペイン語1 スペイン語2 スペイン語3 スペイン語4 スペイン語圏研究a スペイン語圏研究b			スペイン語1 スペイン語2 スペイン語3 スペイン語4 スペイン語圏研究a スペイン語圏研究b
兼任	講師	オクダ キヨコ 奥田 紀代子 (51) ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	兼任	講師	オクダ キヨコ 奥田 紀代子 (52) ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	兼任	講師	オクダ キヨコ 奥田 紀代子 (53) ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	兼任	講師	オクダ キヨコ 奥田 紀代子 (54) ＜令和6年4月＞ 修士（文学）
		ドイツ語3 ドイツ語4			ドイツ語3 ドイツ語4			ドイツ語3 ドイツ語4			ドイツ語3 ドイツ語4
兼任	講師	カツラダ エミコ 桂田 恵美子 (66) ＜令和7年4月＞ 博士（人間発達・家族学）	兼任	講師	カツラダ エミコ 桂田 恵美子 (67) ＜令和7年4月＞ 博士（人間発達・家族学）	兼任	講師	カツラダ エミコ 桂田 恵美子 (68) ＜令和7年4月＞ 博士（人間発達・家族学）	兼任	講師	カツラダ エミコ 桂田 恵美子 (69) ＜令和7年4月＞ 博士（人間発達・家族学）
		発達心理学 被服・化粧心理学			発達心理学 被服・化粧心理学			発達心理学 被服・化粧心理学			発達心理学 被服・化粧心理学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	カトウ リョウ 加藤 諒 (33) ＜令和6年4月＞ 博士（情報学）	兼任	講師	カトウ リョウ 加藤 諒 (34) ＜令和6年4月＞ 博士（情報学）	兼任	講師	カトウ リョウ 加藤 諒 (35) ＜令和6年4月＞ 博士（情報学）	兼任	講師	カトウ リョウ 加藤 諒 (36) ＜令和6年4月＞ 博士（情報学）
		情報科学a 情報科学b			情報科学a 情報科学b			情報科学a 情報科学b			情報科学a 情報科学b
兼任	講師	カリヤ ショウコ 假谷 祥子 (28) ＜令和6年4月＞ 修士（人文学）	兼任	講師	カリヤ ショウコ 假谷 祥子 (29) ＜令和6年4月＞ 修士（人文学）						
		ドイツ語 1 ドイツ語 2 外国文学a 外国文学b			ドイツ語 1 ドイツ語 2 外国文学a 外国文学b						
兼任	講師	カワグチ ユウコ 川口 裕子 (51) ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	兼任	講師	カワグチ ユウコ 川口 裕子 (52) ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	兼任	講師	カワグチ ユウコ 川口 裕子 (53) ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	兼任	講師	カワグチ ユウコ 川口 裕子 (54) ＜令和6年4月＞ 修士（文学）
		Basic English Reading 1 Basic English Reading 2 Intermediate English Reading 1 Intermediate English Reading 2 資格ビジネス英語 3 資格ビジネス英語 4			Basic English Reading 1 Basic English Reading 2 Intermediate English Reading 1 Intermediate English Reading 2 資格ビジネス英語 3 資格ビジネス英語 4			Basic English Reading 1 Basic English Reading 2 Intermediate English Reading 1 Intermediate English Reading 2 資格ビジネス英語 3 資格ビジネス英語 4			Basic English Reading 1 Basic English Reading 2 Intermediate English Reading 1 Intermediate English Reading 2 資格ビジネス英語 3 資格ビジネス英語 4
									兼任	講師	キタ ツトム 喜多 努 (60) ＜令和8年4月＞ 学士（体育学）
											スポーツ技術 a スポーツ技術 b
兼任	講師	キム ジュヨン 金 ジュヨン (50) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	兼任	講師	キム ジュヨン 金 ジュヨン (51) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	兼任	講師	キム ジュヨン 金 ジュヨン (52) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	兼任	講師	キム ジュヨン 金 ジュヨン (53) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）
		トラベル韓国語 韓国語コミュニケーション 1 韓国語コミュニケーション 2 韓国語で日本案内 韓国語実用会話1 韓国語実用会話2			トラベル韓国語 韓国語コミュニケーション 1 韓国語コミュニケーション 2 韓国語で日本案内 韓国語実用会話1 韓国語実用会話2			トラベル韓国語 韓国語コミュニケーション 1 韓国語コミュニケーション 2 韓国語で日本案内 韓国語実用会話1 韓国語実用会話2			トラベル韓国語 韓国語コミュニケーション 1 韓国語コミュニケーション 2 韓国語で日本案内 韓国語実用会話1 韓国語実用会話2
兼任	講師	キム テフン 金 泰勲 (43) ＜令和6年4月＞ 修士（地域学）	兼任	講師	キム テフン 金 泰勲 (44) ＜令和6年4月＞ 修士（地域学）	兼任	講師	キム テフン 金 泰勲 (45) ＜令和6年4月＞ 修士（地域学）	兼任	講師	キム テフン 金 泰勲 (46) ＜令和6年4月＞ 修士（地域学）
		地理学a 地理学b			地理学a 地理学b			地理学a 地理学b			地理学a 地理学b
兼任	講師	キム ヘンユン 金（金山） 幸隆 (52) ＜令和6年4月＞ 博士（理学）	兼任	講師	キム ヘンユン 金（金山） 幸隆 (52) ＜令和6年4月＞ 博士（理学）						
		地球環境科学a 地球環境科学b			地球環境科学a 地球環境科学b						
兼任	講師	キム ミンジョン 金 旻貞 (43) ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	兼任	講師	キム ミンジョン 金 旻貞 (44) ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	兼任	講師	キム ミンジョン 金 旻貞 (45) ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	兼任	講師	キムラ コウスケ 木村 光佑 (39) ＜令和7年4月＞ 博士（理学）
		Кропとドラマで学ぶ韓国語 韓国語コミュニケーション 1 韓国語コミュニケーション 2 韓国語ビジネス1 韓国語ビジネス2			Кропとドラマで学ぶ韓国語 韓国語コミュニケーション 1 韓国語コミュニケーション 2 韓国語ビジネス1 韓国語ビジネス2			Кропとドラマで学ぶ韓国語 韓国語コミュニケーション 1 韓国語コミュニケーション 2 韓国語ビジネス1 韓国語ビジネス2			地球環境科学a 地球環境科学b
兼任	講師	キョウ ギョウレイ 姜 暁麗 (48) ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	兼任	講師	キョウ ギョウレイ 姜 暁麗 (49) ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	兼任	講師	キョウ ギョウレイ 姜 暁麗 (50) ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	兼任	講師	キョウ ギョウレイ 姜 暁麗 (51) ＜令和6年4月＞ 修士（文学）
		中国語コミュニケーション 1 中国語コミュニケーション 4			中国語コミュニケーション 1 中国語コミュニケーション 4			中国語コミュニケーション 1 中国語コミュニケーション 4			中国語コミュニケーション 1 中国語コミュニケーション 4

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	クモン ヒロコ 久門（近江岸） 宏子 (53) ＜令和6年4月＞ 修士（法学）
		政治学a 政治学b
兼任	講師	クロダ ユウジ 黒田 雄司 (47) ＜令和6年4月＞ 学士（体育学）
		スポーツ技術a スポーツ技術b
兼任	講師	コウ リエ 高 梨恵 (55) ＜令和7年4月＞ 修士（国語学）
		韓国語コミュニケーション3 韓国語コミュニケーション4
兼任	講師	コデラ マサヒロ 小寺 正洋 (66) ＜令和7年4月＞ 修士（英語・応用言語学）
		ドラマで学ぶ英語 通訳入門 翻訳入門
兼任	講師	サカイ ヤスヒロ 坂井 康広 (49) ＜令和6年4月＞ 修士（文学）
		地理学a 地理学b
兼任	講師	サカグチ サユリ 阪口 さゆり (57) ＜令和6年4月＞ 修士（文学）
		英語圏研究a 英語圏研究b
兼任	講師	サワサキ サトシ 澤崎 聡 (63) ＜令和6年4月＞ 芸術学士
		未来と社会を学ぶ1

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	クモン ヒロコ 久門（近江岸） 宏子 (54) ＜令和6年4月＞ 修士（法学）
		政治学a 政治学b
兼任	講師	クロダ ユウジ 黒田 雄司 (48) ＜令和6年4月＞ 学士（体育学）
		スポーツ技術a スポーツ技術b スポーツ・トレーニングa スポーツ・トレーニングb
兼任	講師	コウ リエ 高 梨恵 (56) ＜令和7年4月＞ 修士（国語学）
		韓国語コミュニケーション3 韓国語コミュニケーション4
兼任	講師	コデラ マサヒロ 小寺 正洋 (67) ＜令和7年4月＞ 修士（英語・応用言語学）
		ドラマで学ぶ英語 通訳入門 翻訳入門
兼任	講師	サカイ シゲコ 酒井 滋子 (59) ＜令和6年4月＞ 修士（社会福祉学）
		日本語読解1a 日本語読解1b
兼任	講師	サカイ ヤスヒロ 坂井 康広 (50) ＜令和6年4月＞ 修士（文学）
		地理学a 地理学b
兼任	講師	サカグチ サユリ 阪口 さゆり (58) ＜令和6年4月＞ 修士（文学）
		英語圏研究a 英語圏研究b
兼任	講師	サワサキ サトシ 澤崎 聡 (64) ＜令和6年4月＞ 芸術学士
		未来と社会を学ぶ1

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	クモン ヒロコ 久門（近江岸） 宏子 (55) ＜令和6年4月＞ 修士（法学）
		政治学a 政治学b
兼任	講師	クロダ ユウジ 黒田 雄司 (49) ＜令和6年4月＞ 学士（体育学）
		スポーツ技術a スポーツ技術b スポーツ・トレーニングa スポーツ・トレーニングb
兼任	講師	コウ リエ 高 梨恵 (57) ＜令和7年4月＞ 修士（国語学）
		韓国語コミュニケーション3 韓国語コミュニケーション4
兼任	講師	コデラ マサヒロ 小寺 正洋 (68) ＜令和7年4月＞ 修士（英語・応用言語学）
		ドラマで学ぶ英語 通訳入門 翻訳入門
兼任	講師	サカイ シゲコ 酒井 滋子 (60) ＜令和6年4月＞ 修士（社会福祉学）
		日本語読解1a 日本語読解1b 日本語聴解発話1a 日本語聴解発話1b 日本語レポート2a 日本語レポート2b
兼任	講師	サカイ ヤスヒロ 坂井 康広 (51) ＜令和6年4月＞ 修士（文学）
		地理学a 地理学b
兼任	講師	サカグチ サユリ 阪口 さゆり (59) ＜令和6年4月＞ 修士（文学）
		英語圏研究a 英語圏研究b
兼任	講師	サワサキ サトシ 澤崎 聡 (65) ＜令和6年4月＞ 芸術学士
		未来と社会を学ぶ1

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	クモン ヒロコ 久門（近江岸） 宏子 (56) ＜令和6年4月＞ 修士（法学）
		政治学a 政治学b
兼任	講師	クロダ ユウジ 黒田 雄司 (50) ＜令和6年4月＞ 学士（体育学）
		スポーツ技術a スポーツ技術b スポーツ・トレーニングa スポーツ・トレーニングb
兼任	講師	コウ リエ 高 梨恵 (58) ＜令和7年4月＞ 修士（国語学）
		韓国語コミュニケーション3 韓国語コミュニケーション4
兼任	講師	コデラ マサヒロ 小寺 正洋 (69) ＜令和7年4月＞ 修士（英語・応用言語学）
		ドラマで学ぶ英語 通訳入門 翻訳入門 資格ビジネス英語2
兼任	講師	コマツ ノリコ 小松 紀子 (57) ＜令和8年4月＞ 学士（体育学）
		ドイツ語1 ドイツ語2 外国文学a 外国文学b
兼任	講師	サカイ シゲコ 酒井 滋子 (61) ＜令和6年4月＞ 修士（社会福祉学）
		日本語読解1a 日本語読解1b 日本語聴解発話1a 日本語聴解発話1b 日本語レポート2a 日本語レポート2b ビジネス日本語基礎a ビジネス日本語基礎b 日本語レポート3a 日本語レポート3b
兼任	講師	サカイ ヤスヒロ 坂井 康広 (52) ＜令和6年4月＞ 修士（文学）
		地理学a 地理学b
兼任	講師	サカグチ サユリ 阪口 さゆり (60) ＜令和6年4月＞ 修士（文学）
		英語圏研究a 英語圏研究b
兼任	講師	サワサキ サトシ 澤崎 聡 (66) ＜令和6年4月＞ 芸術学士
		未来と社会を学ぶ1
兼任	講師	シゲタニ ヨウイチ 重谷 陽一 (54) ＜令和8年4月＞ 博士（先端マネジメント） 航空産業論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	シモダイラ ユキオ 下平 雪雄 (59) ＜令和6年4月＞ Master of Arts (TESOL) (米 国)
		Business English Intermediate Oral Communication 1 Intermediate Oral Communication 2 ホスピタリティ英語 1 ホスピタリティ英語 2 英語圏留学入門
兼任	講師	ショウジ ダイスケ 庄子 大亮 (48) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）
		西洋史a 西洋史b
兼任	講師	シライシ アキラ 白石 晃 (63) ＜令和6年4月＞ 修士（教育学）
		スポーツ技術a スポーツ技術b
兼任	講師	スズキ ヨシミ 鈴木 喜美 (59) ＜令和6年4月＞ 文学修士
		英語圏研究a 英語圏研究b
兼任	講師	セコ エツヨ 瀬古 悦世 (55) ＜令和6年4月＞ 修士（言語教育学）
		ビジネス日本語基礎a ビジネス日本語基礎b 日本語レポート3a 日本語レポート3b 日本語読解1a 日本語読解1b
兼任	講師	セト レイ 瀬戸（金子） 麗 (30) ＜令和6年4月＞ 修士（人間科学）
		ボランティア実践a ボランティア実践b
兼任	講師	ソバジマ シナ 傍島 史奈 (49) ＜令和6年4月＞ 博士（学術）
		中国語検定講座a 中国語検定講座b

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	シモダイラ ユキオ 下平 雪雄 (60) ＜令和6年4月＞ Master of Arts (TESOL) (米 国)
		Business English Intermediate-Oral-Communication-1 Intermediate-Oral-Communication-2 ホスピタリティ英語 1 ホスピタリティ英語 2 英語圏留学入門
兼任	講師	ショウジ ダイスケ 庄子 大亮 (49) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）
		西洋史a 西洋史b
兼任	講師	シライシ アキラ 白石 晃 (64) ＜令和6年4月＞ 修士（教育学）
		スポーツ技術a スポーツ技術b
兼任	講師	スエヒロ マリコ 末廣 万里子 (40) ＜令和6年4月＞ 修士（日本語教育学）
		日本語レポート1b
兼任	講師	スサ テツタロウ 須佐 徹太郎 (68) ＜令和6年4月＞ 体育学士
		スポーツ科学論a スポーツ科学論b
兼任	講師	スズキ ヨシミ 鈴木 喜美 (60) ＜令和6年4月＞ 文学修士
		英語圏研究a 英語圏研究b
兼任	講師	セコ エツヨ 瀬古 悦世 (55) ＜令和6年4月＞ 修士（言語教育学）
		ビジネス日本語基礎a ビジネス日本語基礎b 日本語レポート3a 日本語レポート3b 日本語読解1a 日本語読解1b
兼任	講師	セト レイ 瀬戸（金子） 麗 (30) ＜令和6年4月＞ 修士（人間科学）
		ボランティア実践a ボランティア実践b
兼任	講師	ソバジマ シナ 傍島 史奈 (50) ＜令和6年4月＞ 博士（学術）
		中国語検定講座a 中国語検定講座b

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	ショウジ ダイスケ 庄子 大亮 (50) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）
		西洋史a 西洋史b
兼任	講師	スエヒロ マリコ 末廣 万里子 (41) ＜令和6年4月＞ 修士（日本語教育学）
		日本語レポート1b 日本語レポート1a 日本語聴解発話1a 日本語聴解発話1b
兼任	講師	スサ テツタロウ 須佐 徹太郎 (69) ＜令和6年4月＞ 体育学士
		スポーツ科学論a スポーツ科学論b
兼任	講師	スズキ ヨシミ 鈴木 喜美 (61) ＜令和6年4月＞ 文学修士
		英語圏研究a 英語圏研究b
兼任	講師	ソバジマ シナ 傍島 史奈 (51) ＜令和6年4月＞ 博士（学術）
		中国語検定講座a 中国語検定講座b

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	ショウジ ダイスケ 庄子 大亮 (51) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）
		西洋史a 西洋史b
兼任	講師	ジョン ヘソン 全 恵松 (57) ＜令和8年4月＞ 修士（学術）
		韓国語コミュニケーション4 トラベル韓国語 韓国語検定講座a 韓国語検定講座b
兼任	講師	スエヒロ マリコ 末廣 万里子 (42) ＜令和6年4月＞ 修士（日本語教育学）
		日本語レポート1b 日本語レポート1a 日本語聴解発話1a 日本語聴解発話1b
兼任	講師	スサ テツタロウ 須佐 徹太郎 (70) ＜令和6年4月＞ 体育学士
		スポーツ科学論a スポーツ科学論b
兼任	講師	スズキ ヨシミ 鈴木 喜美 (62) ＜令和6年4月＞ 文学修士
		英語圏研究a 英語圏研究b
兼任	講師	ソバジマ シナ 傍島 史奈 (52) ＜令和6年4月＞ 博士（学術）
		中国語検定講座a 中国語検定講座b

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	講師	タカノ ヤスオ 高野 保男 (32) ＜令和6年4月＞ 修士（文学）						
					倫理学a 倫理学b 倫理学a 倫理学b						
兼任	講師	タガミ ヒロシ 田上 博司 (68) ＜令和8年4月＞ 経営学士	兼任	講師	タガミ ヒロシ 田上 博司 (69) ＜令和8年4月＞ 経営学士	兼任	講師	タガミ ヒロシ 田上 博司 (70) ＜令和8年4月＞ 経営学士	兼任	講師	タガミ ヒロシ 田上 博司 (71) ＜令和8年4月＞ 経営学士
		正解のない問いの答えを考える			正解のない問いの答えを考える			正解のない問いの答えを考える 社会人としての教養講座 a ※			正解のない問いの答えを考える 社会人としての教養講座 a ※
兼任	講師	タカミチ ジュンコ 高道 純子 (64) ＜令和6年4月＞ 修士（心理臨床学）	兼任	講師	タカミチ ジュンコ 高道 純子 (65) ＜令和6年4月＞ 修士（心理臨床学）						
		教育学a 教育学b			教育学a 教育学b						
兼任	講師	タカミチ マサヨシ 高道 正能 (66) ＜令和6年4月＞ 修士（人間科学）	兼任	講師	タカミチ マサヨシ 高道 正能 (67) ＜令和6年4月＞ 修士（人間科学）	兼任	講師	タカミチ マサヨシ 高道 正能 (68) ＜令和6年4月＞ 修士（人間科学）	兼任	講師	タカミチ マサヨシ 高道 正能 (69) ＜令和6年4月＞ 修士（人間科学）
		応用キャリアデザイン 基礎キャリアデザインa 基礎キャリアデザインb 発展キャリアデザイン			応用キャリアデザイン 基礎キャリアデザインa 基礎キャリアデザインb 発展キャリアデザイン			応用キャリアデザイン 基礎キャリアデザインa 基礎キャリアデザインb 発展キャリアデザイン			応用キャリアデザイン 基礎キャリアデザインa 基礎キャリアデザインb 発展キャリアデザイン
兼任	講師	タケシタ ユキオ 竹下 幸男 (55) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	兼任	講師	タケシタ ユキオ 竹下 幸男 (56) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	兼任	講師	タケシタ ユキオ 竹下 幸男 (57) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）	兼任	講師	タケシタ ユキオ 竹下 幸男 (58) ＜令和6年4月＞ 博士（文学）
		現代アメリカ文化論			現代アメリカ文化論			現代アメリカ文化論			現代アメリカ文化論
兼任	講師	タケノ アキトモ 竹野 明倫 (37) ＜令和6年4月＞ 学士（英語学）	兼任	講師	タケノ アキトモ 竹野 明倫 (38) ＜令和6年4月＞ 学士（英語学）	兼任	講師	タケノ アキトモ 竹野 明倫 (39) ＜令和6年4月＞ 学士（英語学）	兼任	講師	タケノ アキトモ 竹野 明倫 (40) ＜令和6年4月＞ 学士（英語学）
		スポーツ技術a スポーツ技術b			スポーツ技術a スポーツ技術b			スポーツ技術a スポーツ技術b			スポーツ技術a スポーツ技術b
兼任	講師	タチバナ ケンイチ 橋 健一 (58) ＜令和6年4月＞ 博士（学術）	兼任	講師	タチバナ ケンイチ 橋 健一 (59) ＜令和6年4月＞ 博士（学術）	兼任	講師	タチバナ ケンイチ 橋 健一 (60) ＜令和6年4月＞ 博士（学術）	兼任	講師	タチバナ ケンイチ 橋 健一 (61) ＜令和6年4月＞ 博士（学術）
		文化人類学a 文化人類学b			文化人類学a 文化人類学b			文化人類学a 文化人類学b			文化人類学a 文化人類学b
兼任	講師	チイ チョングム 池 清琴 (57) ＜令和6年4月＞ 修士（英語教授法）	兼任	講師	チイ チョングム 池 清琴 (58) ＜令和6年4月＞ 修士（英語教授法）	兼任	講師	チイ チョングム 池 清琴 (59) ＜令和6年4月＞ 修士（英語教授法）	兼任	講師	チイ チョングム 池 清琴 (60) ＜令和6年4月＞ 修士（英語教授法）
		コリア語圏研究a コリア語圏研究b 韓国語コミュニケーション1 韓国語コミュニケーション2 韓国語コミュニケーション3			コリア語圏研究a コリア語圏研究b 韓国語コミュニケーション1 韓国語コミュニケーション2 韓国語コミュニケーション3	兼任	講師	コリア語圏研究a コリア語圏研究b 韓国語コミュニケーション1 韓国語コミュニケーション2 韓国語コミュニケーション3	兼任	講師	コリア語圏研究a コリア語圏研究b 韓国語コミュニケーション1 韓国語コミュニケーション2 韓国語コミュニケーション3
兼任	講師	チョウ ラン 張 蘭 (46) ＜令和7年4月＞ 修士（学術）	兼任	講師	チョウ ラン 張 蘭 (47) ＜令和7年4月＞ 修士（学術）	兼任	講師	チョウ ラン 張 蘭 (48) ＜令和7年4月＞ 修士（学術）	兼任	講師	チョウ ラン 張 蘭 (49) ＜令和7年4月＞ 修士（学術）
		中国語コミュニケーション1 中国語コミュニケーション3			中国語コミュニケーション1 中国語コミュニケーション3			中国語コミュニケーション1 中国語コミュニケーション3			中国語コミュニケーション1 中国語コミュニケーション3

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名
兼任	講師	チョン ウンスク 丁 恩淑 (54) ＜令和6年4月＞ 修士(文学)	チョン ウンスク 丁 恩淑 (55) ＜令和6年4月＞ 修士(文学)	チョン ウンスク 丁 恩淑 (56) ＜令和6年4月＞ 修士(文学)	
		トラベル韓国語 韓国語コミュニケーション1 韓国語コミュニケーション2 韓国語で日本案内 韓国語検定講座a 韓国語検定講座b	トラベル韓国語 韓国語コミュニケーション1 韓国語コミュニケーション2 韓国語で日本案内 韓国語検定講座a 韓国語検定講座b 韓国語検定講座c 韓国語検定講座d	トラベル韓国語 韓国語コミュニケーション1 韓国語コミュニケーション2 韓国語で日本案内 韓国語検定講座a 韓国語検定講座b 韓国語検定講座c 韓国語検定講座d	
兼任	講師	ツルシマ テツ 鶴嶋 鉄 (71) ＜令和6年4月＞ 農学博士	ツルシマ テツ 鶴嶋 鉄 (72) ＜令和6年4月＞ 農学博士	ツルシマ テツ 鶴嶋 鉄 (73) ＜令和6年4月＞ 農学博士	兼任 講師 ツルシマ テツ 鶴嶋 鉄 (74) ＜令和6年4月＞ 農学博士
		生命科学a 生命科学b	生命科学a 生命科学b	生命科学a 生命科学b	生命科学a 生命科学b
兼任	講師	テイ ヒサノブ 鄭(河東) 久信 (63) ＜令和6年4月＞ 文学修士	テイ ヒサノブ 鄭(河東) 久信 (64) ＜令和6年4月＞ 文学修士	テイ ヒサノブ 鄭(河東) 久信 (65) ＜令和6年4月＞ 文学修士	兼任 講師 テイ ヒサノブ 鄭(河東) 久信 (66) ＜令和6年4月＞ 文学修士
		フランス語1 フランス語2 フランス語3 フランス語4	フランス語1 フランス語2 フランス語3 フランス語4	フランス語1 フランス語2 フランス語3 フランス語4	フランス語1 フランス語2 フランス語3 フランス語4
					兼任 講師 トヨダ ヒロアキ 豊田 裕章 (66) ＜令和8年4月＞ 博士(文学)
					日本史a 日本史b
兼任	講師	ナカイ ヒデアキ 仲井 秀昭 (68) ＜令和6年4月＞ 文学修士	ナカイ ヒデアキ 仲井 秀昭 (69) ＜令和6年4月＞ 文学修士		
		フランス語1 フランス語2 フランス語3 フランス語4	フランス語1 フランス語2 フランス語3 フランス語4		
兼任	講師	ナカジマ シンペイ 中嶋 晋平 (41) ＜令和6年4月＞ 博士(文学)	ナカジマ シンペイ 中嶋 晋平 (42) ＜令和6年4月＞ 博士(文学)		
		マスメディア論a マスメディア論b	マスメディア論a マスメディア論b		
兼任	講師	ナカノ タカシ 中野 孝司 (62) ＜令和6年4月＞ 商経学士	ナカノ タカシ 中野 孝司 (63) ＜令和6年4月＞ 商経学士	ナカノ タカシ 中野 孝司 (64) ＜令和6年4月＞ 商経学士	兼任 講師 ナカノ タカシ 中野 孝司 (65) ＜令和6年4月＞ 商経学士
		スポーツ・トレーニングa スポーツ・トレーニングb	スポーツ・トレーニングa スポーツ・トレーニングb	スポーツ・トレーニングa スポーツ・トレーニングb	スポーツ・トレーニングa スポーツ・トレーニングb
					兼任 講師 ナカノ ヨウ 中野 陽 (54) ＜令和8年4月＞ 博士(言語文化学)
					日本語レポート2a 日本語レポート2b 日本語読解1a 日本語読解1b 日本語読解2a 日本語読解2b
					兼任 講師 ナカヤマ マサト 中山 雅斗 (31) ＜令和8年4月＞ 修士(スポーツ科学)
					スポーツ技術a スポーツ技術b
				ナワテ エリ 鳴 絵里 (56) ＜令和7年4月＞ 修士(文学)	兼任 講師 ナワテ エリ 鳴 絵里 (56) ＜令和7年4月＞ 修士(文学)
				ヨーロッパ芸術論	ヨーロッパ芸術論 都市文化論2 文化交流史3

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	ニシ アツシ 西 淳 (57) ＜令和6年4月＞ 修士（経済学）	兼任	講師	ニシ アツシ 西 淳 (58) ＜令和6年4月＞ 修士（経済学）	兼任	講師	ニシ アツシ 西 淳 (59) ＜令和6年4月＞ 修士（経済学）	兼任	講師	ニシ アツシ 西 淳 (60) ＜令和6年4月＞ 修士（経済学）
		経済学a 経済学b			経済学a 経済学b			経済学a 経済学b			経済学a 経済学b
兼任	講師	ニシダ ショウイチ 西田 彰一 (36) ＜令和6年4月＞ 博士（学術）	兼任	講師	ニシダ ショウイチ 西田 彰一 (37) ＜令和6年4月＞ 博士（学術）	兼任	講師	ニシダ ショウイチ 西田 彰一 (38) ＜令和6年4月＞ 博士（学術）	兼任	講師	ニシダ ショウイチ 西田 彰一 (39) ＜令和6年4月＞ 博士（学術）
		現代史a 現代史b			現代史a 現代史b			現代史a 現代史b			現代史a 現代史b
兼任	講師	ノムラ キヨ 野村 起世 (58) ＜令和6年4月＞ 工学士	兼任	講師	ノムラ キヨ 野村 起世 (59) ＜令和6年4月＞ 工学士	兼任	講師	ノムラ キヨ 野村 起世 (60) ＜令和6年4月＞ 工学士	兼任	講師	ノムラ キヨ 野村 起世 (61) ＜令和6年4月＞ 工学士
		応用キャリアデザイン 基礎キャリアデザインa 基礎キャリアデザインb 発展キャリアデザイン			応用キャリアデザイン 基礎キャリアデザインa 基礎キャリアデザインb 発展キャリアデザイン			応用キャリアデザイン 基礎キャリアデザインa 基礎キャリアデザインb 発展キャリアデザイン			応用キャリアデザイン 基礎キャリアデザインa 基礎キャリアデザインb 発展キャリアデザイン
兼任	講師	バク ソンギ 朴 成基 (48) ＜令和6年4月＞ 学士（商学）	兼任	講師	バク ソンギ 朴 成基 (49) ＜令和6年4月＞ 学士（商学）	兼任	講師	バク ソンギ 朴 成基 (50) ＜令和6年4月＞ 学士（商学）	兼任	講師	バク ソンギ 朴 成基 (51) ＜令和6年4月＞ 学士（商学）
		スポーツ・トレーニングa スポーツ・トレーニングb スポーツ技術a スポーツ技術b			スポーツ・トレーニングa スポーツ・トレーニングb スポーツ技術a スポーツ技術b			スポーツ・トレーニングa スポーツ・トレーニングb スポーツ技術a スポーツ技術b			スポーツ・トレーニングa スポーツ・トレーニングb スポーツ技術a スポーツ技術b
						兼任	講師	ハマ ミチオ 濱 道生 (67) ＜令和6年4月＞ 工学博士	兼任	講師	ハマ ミチオ 濱 道生 (68) ＜令和6年4月＞ 工学博士
								自然科学史a 自然科学史b 物理学a 物理学b			自然科学史a 自然科学史b 物理学a 物理学b
			兼任	講師	ハヤシ ナオキ 林 尚輝 (29) ＜令和6年4月＞ 博士（理学）						
					地球環境科学a 地球環境科学b						
						兼任	講師	ハヤシ ナナコ 林 七虹 (29) ＜令和7年4月＞ 博士（スポーツ健康科学）			
								健康科学論 a 健康科学論 b			
			兼任	講師	ハン ヨンラン 韓 寧爛 (48) ＜令和6年4月＞ 修士（言語文化）	兼任	講師	ハン ヨンラン 韓 寧爛 (49) ＜令和6年4月＞ 修士（言語文化）	兼任	講師	ハン ヨンラン 韓 寧爛 (50) ＜令和6年4月＞ 修士（言語文化）
					韓国語コミュニケーション1 韓国語コミュニケーション2 韓国語実用会話1 韓国語実用会話2 トラベル韓国語			韓国語コミュニケーション1 韓国語コミュニケーション2 韓国語実用会話1 韓国語実用会話2 トラベル韓国語 韓国語検定講座 b			韓国語コミュニケーション1 韓国語コミュニケーション2 韓国語実用会話1 韓国語実用会話2 韓国語検定講座 b 韓国語検定講座 a
兼任	講師	ヒヌマ タカコ 日沼 隆子 (67) ＜令和6年4月＞ 学士（文学）	兼任	講師	ヒヌマ タカコ 日沼 隆子 (68) ＜令和6年4月＞ 学士（文学）	兼任	講師	ヒヌマ タカコ 日沼 隆子 (69) ＜令和6年4月＞ 学士（文学）			
		応用キャリアデザイン 基礎キャリアデザインa 基礎キャリアデザインb 発展キャリアデザイン			応用キャリアデザイン 基礎キャリアデザインa 基礎キャリアデザインb 発展キャリアデザイン			応用キャリアデザイン 基礎キャリアデザインa 基礎キャリアデザインb 発展キャリアデザイン			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	ファン エジン 黄 愛真 (32) ＜令和6年4月＞ 教育学修士 韓国語コミュニケーション1 韓国語コミュニケーション2 韓国語検定講座a 韓国語検定講座b	兼任	講師	ファン エジン 黄 愛真 (33) ＜令和6年4月＞ 教育学修士 韓国語コミュニケーション1 韓国語コミュニケーション2 韓国語検定講座a 韓国語検定講座b Kpopとドラマで学ぶ韓国語 トラベル韓国語	兼任	講師	ファン エジン 黄 愛真 (34) ＜令和6年4月＞ 教育学修士 韓国語コミュニケーション1 韓国語コミュニケーション2 韓国語検定講座a 韓国語検定講座b Kpopとドラマで学ぶ韓国語	兼任	講師	ファン エジン 黄 愛真 (35) ＜令和6年4月＞ 教育学修士 韓国語コミュニケーション1 韓国語コミュニケーション2 韓国語検定講座a 韓国語検定講座b Kpopとドラマで学ぶ韓国語 韓国語実用会話1 韓国語で日本案内
									兼任	講師	フクイ タケシ 福井 武司 (57) ＜令和8年4月＞ 学士（経営学） 日本語レポート1 a 日本語レポート1 b 日本語聴解発話2 a 日本語聴解発話2 b
									兼任	講師	フクイ ナナエ 福居 奈名絵 (45) ＜令和8年4月＞ 教育学修士 哲学 a 哲学 b
兼任	講師	フルヤブ ナオキ 古数 直樹 (25) ＜令和6年4月＞ 学士（体育学） スポーツ技術a スポーツ技術b	兼任	講師	フルヤブ ナオキ 古数 直樹 (26) ＜令和6年4月＞ 学士（体育学） スポーツ技術a スポーツ技術b	兼任	講師	フルヤブ ナオキ 古数 直樹 (27) ＜令和6年4月＞ 学士（体育学） スポーツ技術a スポーツ技術b	兼任	講師	フルヤブ ナオキ 古数 直樹 (28) ＜令和6年4月＞ 学士（体育学） スポーツ技術a スポーツ技術b
									兼任	講師	ベク スジョン 白 琇晶 (44) ＜令和8年4月＞ 修士（日本語・日本文化） 韓国語コミュニケーション1 韓国語コミュニケーション2
兼任	講師	ホウジョウ タカノリ 北條 貴紀 (32) ＜令和6年4月＞ 学士（流通学） スポーツ・トレーニングa スポーツ・トレーニングb	兼任	講師	ホウジョウ タカノリ 北條 貴紀 (33) ＜令和6年4月＞ 学士（流通学） スポーツ・トレーニングa スポーツ・トレーニングb	兼任	講師	ホウジョウ タカノリ 北條 貴紀 (34) ＜令和6年4月＞ 学士（流通学） スポーツ・トレーニングa スポーツ・トレーニングb	兼任	講師	ホウジョウ タカノリ 北條 貴紀 (35) ＜令和6年4月＞ 学士（流通学） スポーツ・トレーニングa スポーツ・トレーニングb
兼任	講師	ホンダ アキラ 本田 明 (46) ＜令和6年4月＞ 学士（商学） スポーツ・トレーニングa スポーツ・トレーニングb	兼任	講師	ホンダ アキラ 本田 明 (47) ＜令和6年4月＞ 学士（商学） スポーツ・トレーニングa スポーツ・トレーニングb	兼任	講師	ホンダ アキラ 本田 明 (48) ＜令和6年4月＞ 学士（商学） スポーツ・トレーニングa スポーツ・トレーニングb	兼任	講師	ホンダ アキラ 本田 明 (49) ＜令和6年4月＞ 学士（商学） スポーツ・トレーニングa スポーツ・トレーニングb
			兼任	講師	マスイ ナオミ 増井 奈穂美 (55) ＜令和6年4月＞ 修士（言語教育情報学） 日本語読解1 a 日本語読解1 b 日本語聴解発話1 a 日本語聴解発話1 b 日本語レポート2 a 日本語レポート2 b						
兼任	講師	マスモト ケイコ 樹元 慶子 (65) ＜令和6年4月＞ 博士（工学） 人間科学a 人間科学b	兼任	講師	マスモト ケイコ 樹元 慶子 (66) ＜令和6年4月＞ 博士（工学） 人間科学a 人間科学b	兼任	講師	マスモト ケイコ 樹元 慶子 (67) ＜令和6年4月＞ 博士（工学） 人間科学a 人間科学b	兼任	講師	マスモト ケイコ 樹元 慶子 (68) ＜令和6年4月＞ 博士（工学） 人間科学a 人間科学b
兼任	講師	マツモト ノリアキ 松本 典昭 (67) ＜令和6年4月＞ 博士（文化史学） ヨーロッパ芸術論 都市文化論2 文化交流史3	兼任	講師	マツモト ノリアキ 松本 典昭 (68) ＜令和6年4月＞ 博士（文化史学） ヨーロッパ芸術論 都市文化論2 文化交流史3	兼任	講師	マツモト ノリアキ 松本 典昭 (69) ＜令和6年4月＞ 博士（文化史学） ヨーロッパ芸術論 都市文化論2 文化交流史3			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	ミナト ユキコ 湊 由紀子 (69) ＜令和6年4月＞ 博士（英語学英米文学）	兼任	講師	ミナト ユキコ 湊 由紀子 (69) ＜令和6年4月＞ 博士（英語学英米文学）						
		英語圏研究a 英語圏研究b			英語圏研究a 英語圏研究b						
兼任	講師	ミヤケ ヒロコ 三宅 博子 (63) ＜令和6年4月＞ 文学修士	兼任	講師	ミヤケ ヒロコ 三宅 博子 (64) ＜令和6年4月＞ 文学修士						
		ドイツ語1 ドイツ語2			ドイツ語1 ドイツ語2						
兼任	講師	ムラタ トシヤ 村田 敏也 (63) ＜令和7年4月＞ 修士（IMPW国際マネジメント実務）	兼任	講師	ムラタ トシヤ 村田 敏也 (64) ＜令和7年4月＞ 修士（IMPW国際マネジメント実務）	兼任	講師	ムラタ トシヤ 村田 敏也 (65) ＜令和7年4月＞ 修士（IMPW国際マネジメント実務）	兼任	講師	ムラタ トシヤ 村田 敏也 (66) ＜令和7年4月＞ 修士（IMPW国際マネジメント実務）
		営業活動実務 貿易実務実践 貿易実務入門			営業活動実務 貿易実務実践 貿易実務入門			営業活動実務 貿易実務実践 貿易実務入門			営業活動実務 貿易実務実践 貿易実務入門
兼任	講師	ムラタ ミチヤ 村田 充八 (71) ＜令和6年4月＞ 学術博士	兼任	講師	ムラタ ミチヤ 村田 充八 (72) ＜令和6年4月＞ 学術博士	兼任	講師	ムラタ ミチヤ 村田 充八 (73) ＜令和6年4月＞ 学術博士	兼任	講師	ムラタ ミチヤ 村田 充八 (74) ＜令和6年4月＞ 学術博士
		社会学a 社会学b			社会学a 社会学b			社会学a 社会学b			社会学a 社会学b
兼任	講師	ムロヤマ ルミコ 室山（徳山） 留美子 (54) ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	兼任	講師	ムロヤマ ルミコ 室山（徳山） 留美子 (55) ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	兼任	講師	ムロヤマ ルミコ 室山（徳山） 留美子 (56) ＜令和6年4月＞ 修士（文学）	兼任	講師	ムロヤマ ルミコ 室山（徳山） 留美子 (57) ＜令和6年4月＞ 修士（文学）
		中国語圏研究a 中国語圏研究b			中国語圏研究a 中国語圏研究b			中国語圏研究a 中国語圏研究b			中国語圏研究a 中国語圏研究b
兼任	講師	モク チョンキョン 睦 宗均 (56) ＜令和6年4月＞ 博士（言語文化学）	兼任	講師	モク チョンキョン 睦 宗均 (57) ＜令和6年4月＞ 博士（言語文化学）						
		韓国語実用会話1 韓国語実用会話2			韓国語実用会話1 韓国語実用会話2						
兼任	講師	モリイ トモユキ 森井 友之 (38) ＜令和7年4月＞ 博士（文化史学）	兼任	講師	モリイ トモユキ 森井 友之 (39) ＜令和7年4月＞ 博士（文化史学）	兼任	講師	モリイ トモユキ 森井 友之 (40) ＜令和7年4月＞ 博士（文化史学）	兼任	講師	モリイ トモユキ 森井 友之 (41) ＜令和7年4月＞ 博士（文化史学）
		アジアの美術			アジアの美術			アジアの美術			アジアの美術
兼任	講師	モリモト ヨシオ 森本 芳生 (65) ＜令和6年4月＞ 教育学修士	兼任	講師	モリモト ヨシオ 森本 芳生 (66) ＜令和6年4月＞ 教育学修士	兼任	講師	モリモト ヨシオ 森本 芳生 (67) ＜令和6年4月＞ 教育学修士	兼任	講師	モリモト ヨシオ 森本 芳生 (68) ＜令和6年4月＞ 教育学修士
		教育社会学 人権問題論a 人権問題論b			教育社会学 人権問題論a 人権問題論b			教育社会学 人権問題論a 人権問題論b			教育社会学 人権問題論a 人権問題論b
兼任	講師	ヤスダ サチコ 安田 幸子 (66) ＜令和6年4月＞ 文学修士	兼任	講師	ヤスダ サチコ 安田 幸子 (67) ＜令和6年4月＞ 文学修士	兼任	講師	ヤスダ サチコ 安田 幸子 (68) ＜令和6年4月＞ 文学修士	兼任	講師	ヤスダ サチコ 安田 幸子 (69) ＜令和6年4月＞ 文学修士
		Advanced English Reading 1 Advanced English Reading 2 Intermediate English Reading 1 Intermediate English Reading 2			Advanced English Reading 1 Advanced English Reading 2 Intermediate English Reading 1 Intermediate English Reading 2			Advanced English Reading 1 Advanced English Reading 2 Intermediate English Reading 1 Intermediate English Reading 2			Advanced English Reading 1 Advanced English Reading 2 Intermediate English Reading 1 Intermediate English Reading 2
兼任	講師	ヤスナガ トモアキ 安永 知晃 (34) ＜令和6年4月＞ 博士（歴史学）	兼任	講師	ヤスナガ トモアキ 安永 知晃 (35) ＜令和6年4月＞ 博士（歴史学）	兼任	講師	ヤスナガ トモアキ 安永 知晃 (36) ＜令和6年4月＞ 博士（歴史学）	兼任	講師	ヤスナガ トモアキ 安永 知晃 (37) ＜令和6年4月＞ 博士（歴史学）
		ネットビジネス中国語 接客のための中国語 台湾華語			ネットビジネス中国語 接客のための中国語 台湾華語			ネットビジネス中国語 接客のための中国語 台湾華語			ネットビジネス中国語 接客のための中国語 台湾華語
兼任	講師	ヤマウチ アキヒロ 山内 章裕 (54) ＜令和6年4月＞ 修士（経営学）	兼任	講師	ヤマウチ アキヒロ 山内 章裕 (55) ＜令和6年4月＞ 修士（経営学）	兼任	講師	ヤマウチ アキヒロ 山内 章裕 (56) ＜令和6年4月＞ 修士（経営学）	兼任	講師	ヤマウチ アキヒロ 山内 章裕 (57) ＜令和6年4月＞ 修士（経営学）
		スポーツ文化論a スポーツ文化論b			スポーツ文化論a スポーツ文化論b			スポーツ文化論a スポーツ文化論b			スポーツ文化論a スポーツ文化論b

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	ヤマオカ リョウタ 山岡 亮太 (47) ＜令和7年4月＞ 学士(文学)	兼任	講師	ヤマオカ リョウタ 山岡 亮太 (48) ＜令和7年4月＞ 学士(文学)	兼任	講師	ヤマオカ リョウタ 山岡 亮太 (49) ＜令和7年4月＞ 学士(文学)	兼任	講師	ヤマオカ リョウタ 山岡 亮太 (50) ＜令和7年4月＞ 学士(文学)
		ビジネス文書マナーa ビジネス文書マナーb			ビジネス文書マナーa ビジネス文書マナーb			ビジネス文書マナーa ビジネス文書マナーb			ビジネス文書・マナーa ビジネス文書・マナーb
兼任	講師	ヤマグチ コウタロウ 山口 弘多郎 (38) ＜令和6年4月＞ 文学博士	兼任	講師	ヤマグチ コウタロウ 山口 弘多郎 (39) ＜令和6年4月＞ 文学博士						
		倫理学a 倫理学b 論理学a 論理学b	兼任	講師	倫理学a 倫理学b 論理学a 論理学b						
兼任	講師	ヤマサキ ミチオ 山崎 道雄 (43) ＜令和6年4月＞ 法務博士(専門職)	兼任	講師	ヤマサキ ミチオ 山崎 道雄 (44) ＜令和6年4月＞ 法務博士(専門職)	兼任	講師	ヤマサキ ミチオ 山崎 道雄 (45) ＜令和6年4月＞ 法務博士(専門職)	兼任	講師	ヤマサキ ミチオ 山崎 道雄 (46) ＜令和6年4月＞ 法務博士(専門職)
		コンピュータと法			コンピュータと法			コンピュータと法			コンピュータと法
									兼任	講師	ヤマナシ ジュンペイ 山梨 純平 (40) ＜令和8年4月＞ 学士(経営学)
											スポーツ技術a スポーツ技術b
									兼任	講師	ヤマモト ゲンタ 山本 源大 (29) ＜令和8年4月＞ 修士(教育学)
											哲学a 哲学b
兼任	講師	ヤマモト サユミ 山本 さゆみ (56) ＜令和6年4月＞ 修士(言語教育学)	兼任	講師	ヤマモト サユミ 山本 さゆみ (57) ＜令和6年4月＞ 修士(言語教育学)	兼任	講師	ヤマモト サユミ 山本 さゆみ (58) ＜令和6年4月＞ 修士(言語教育学)	兼任	講師	ヤマモト サユミ 山本 さゆみ (59) ＜令和6年4月＞ 修士(言語教育学)
		総合日本語a 総合日本語b 日本語レポート2a 日本語レポート2b 日本語聴解発話1a 日本語聴解発話1b 日本語読解2a 日本語読解2b	兼任	講師	総合日本語a 総合日本語b 日本語レポート2a 日本語レポート2b 日本語聴解発話1a 日本語聴解発話1b 日本語読解2a 日本語読解2b	兼任	講師	総合日本語a 総合日本語b 日本語レポート2a 日本語レポート2b 日本語聴解発話1a 日本語聴解発話1b 日本語読解2a 日本語読解2b 日本語読解1a 日本語読解1b	兼任	講師	総合日本語a 総合日本語b 日本語レポート2a 日本語レポート2b 日本語聴解発話1a 日本語聴解発話1b 日本語読解2a 日本語読解2b 日本語読解1a 日本語読解1b
兼任	講師	リ ブンエイ 李 文英 (59) ＜令和6年4月＞ 修士(文学)	兼任	講師	リ ブンエイ 李 文英 (60) ＜令和6年4月＞ 修士(文学)	兼任	講師	リ ブンエイ 李 文英 (61) ＜令和6年4月＞ 修士(文学)	兼任	講師	リ ブンエイ 李 文英 (62) ＜令和6年4月＞ 修士(文学)
		中国語コミュニケーション1 中国語コミュニケーション2 中国語検定講座a 中国語検定講座b	兼任	講師	中国語コミュニケーション1 中国語コミュニケーション2 中国語検定講座a 中国語検定講座b	兼任	講師	中国語コミュニケーション1 中国語コミュニケーション2 中国語検定講座a 中国語検定講座b	兼任	講師	中国語コミュニケーション1 中国語コミュニケーション2 中国語検定講座a 中国語検定講座b
兼任	講師	ワイヤー ハーシ Hershey Wier (62) ＜令和6年4月＞ 修士(経営学)	兼任	講師	ワイヤー ハーシ Hershey Wier (63) ＜令和6年4月＞ 修士(経営学)	兼任	講師	ワイヤー ハーシ Hershey Wier (64) ＜令和6年4月＞ 修士(経営学)	兼任	講師	ワイヤー ハーシ Hershey Wier (65) ＜令和6年4月＞ 修士(経営学)
		Intermediate Oral Communication 1 Intermediate Oral Communication 2	兼任	講師	Intermediate Oral Communication 1 Intermediate Oral Communication 2	兼任	講師	Intermediate Oral Communication 1 Intermediate Oral Communication 2	兼任	講師	Intermediate Oral Communication 1 Intermediate Oral Communication 2
兼任	講師	ワカサ トモコ 若狭(清井) 智子 (48) ＜令和6年4月＞ 博士(文学)	兼任	講師	ワカサ トモコ 若狭(清井) 智子 (49) ＜令和6年4月＞ 博士(文学)	兼任	講師	ワカサ トモコ 若狭(清井) 智子 (50) ＜令和6年4月＞ 博士(文学)	兼任	講師	ワカサ トモコ 若狭(清井) 智子 (51) ＜令和6年4月＞ 博士(文学)
		外国文学a 外国文学b	兼任	講師	外国文学a 外国文学b	兼任	講師	外国文学a 外国文学b	兼任	講師	外国文学a 外国文学b
									兼任	講師	ワダ ワタル 和田 渡 (78) ＜令和8年4月＞ 修士(文学)
											社会人としての敬業講座b ※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	講師	ワタナベ リワ 渡辺 理和 (47) ＜令和6年4月＞ 修士（教育学）	兼任	講師	ワタナベ リワ 渡辺 理和 (48) ＜令和6年4月＞ 修士（教育学）	兼任	講師	ワタナベ リワ 渡辺 理和 (49) ＜令和6年4月＞ 修士（教育学）
					倫理学a 倫理学b 倫理学a 倫理学b			倫理学a 倫理学b 倫理学a 倫理学b			倫理学a 倫理学b 倫理学a 倫理学b

(注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号（その2の1）に準じて作成してください。
- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教員名簿」を確認してください。
- ・ 「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の教員全て（兼任、兼任教員を含む。）を黒字で記入してください。

その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字の赤字としてください。**

- ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
- ・ 専任（専門職大学等は専、実専、実（研）、実み）、兼任、兼任の順に記入してください。
- ・ 不要な年度（令和7年度開設であれば令和6年度以前）の表は適宜削除してください。
- ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「担当授業科目名」の上段に変更後のカリキュラム（新カリキュラム）の授業科目名を記入するとともに、下段に変更前のカリキュラム（旧カリキュラム）の授業科目名を記入してください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和6年度】

【専任】

- ・武藤 麻美が、「教授」に昇任。

【兼任】

- ・岩崎 領が、就任。(スポーツ技術a、スポーツ技術b)
- ・科目担当者変更により、上赤坂 佳孝を除外。

【兼任】

- ・秋山 みきが、就任。(ボランティア実践a、ボランティア実践b)
- ・科目担当者変更により、宇 耀明を除外。
- ・漆原 誠が、辞任。
- ・大江 麻里子が、辞任。
- ・金(金山) 幸隆が、辞任。
- ・酒井 滋子が、就任。(日本語読解1a、日本語読解1b)
- ・末廣 万里子が、就任。(日本語レポート1b)
- ・須佐 徹太郎 が、就任。(スポーツ科学論a、スポーツ科学論b)
- ・瀬戸(金子) 麗が、辞任。
- ・高野 保男が、就任。(倫理学a、倫理学b、論理学a、論理学b)
- ・高道 純子が、辞任。
- ・中嶋 晋平が、辞任。
- ・林 尚輝が、就任。(地球環境科学a、地球環境科学b)
- ・増井 奈穂美が、就任。(日本語読解1a、日本語読解1b、日本語聴解発話1a、日本語聴解発話1b、日本語レポート2a、日本語レポート2b)
- ・三宅 博子が、辞任。
- ・睦 宗均が、辞任。
- ・山口 弘多郎が、辞任。
- ・渡辺 理和が就任。(倫理学a、倫理学b、論理学a、論理学b)

【令和7年度】

【専任】

- ・井上裕司が学部長就任。

【兼任】

- ・来村多加史が辞任。
- ・科目担当者変更等により段家誠を除外。
- ・西洋が辞任。
- ・科目担当者変更等により花川典子を除外。
- ・濱道生が辞任。
- ・科目担当者変更等により洪詩鴻を除外。
- ・科目担当者変更等により光安知佳子を除外。

【兼任】

- ・假谷祥子が辞任。
- ・木村光祐が就任(地球環境科学a、地球環境科学b)。
- ・下平雪雄が辞任。
- ・白石晃が辞任。
- ・瀬古悦世が辞任。
- ・高野保男が辞任。
- ・高野裕子が就任(スポーツ・トレーニングa、スポーツ・トレーニングb)。
- ・仲井秀昭が辞任
- ・畠絵里が就任(ヨーロッパ芸術論)。
- ・林尚樹が辞任。
- ・林七虹が就任(健康科学論a、健康科学論b)。
- ・増井奈穂美が辞任。
- ・湊由妃子が辞任。

【令和8年度】

【専任】

- ・科目担当者変更等により陳力(関中間史)を除外。
- ・杉本匡史が辞任。
- ・寺口司が就任(大学入門ゼミa、大学入門ゼミb、専門演習アプローチ、産業・組織心理学、心理統計学1、心理統計学2、基礎演習、消費者の心理、知覚・認知心理学、グローバル・ディスカバリー)。

【兼任】

- ・池田雄二が「教授」に昇任。
- ・伊田昌弘が定年退職。
- ・末田航が就任(社会人としての教養講座a)。
- ・段家誠が再就任(国際学への招待、国際協力論、国際平和論、民間協力(NGO/NPO)論)。
- ・花川典子が再就任(AI・データサイエンス入門1、AI・データサイエンス入門2)。
- ・濱口喜広が就任(現代日本事情a)。
- ・洪詩鴻が再就任(中国・アジアビジネス論)。
- ・前田利之が辞任。
- ・森下信雄が就任(スタディスキルズa、スタディスキルズb)。
- ・矢倉研二郎が就任(社会人としての教養講座a)。
- ・上赤坂佳孝が再就任(教養演習1b)。
- ・重谷陽一が辞任。
- ・橋爪亮が就任(現代日本事情a)。
- ・科目担当者変更等により長谷川明彦を除外。
- ・光安知佳子が再就任(スポーツ・トレーニングa、スポーツ・トレーニングb、健康科学論a、健康科学論b)。

【兼任】

- ・伊田昌弘が就任(国際ビジネス論)。
- ・李鉉淑が辞任。
- ・禹昭娟が就任(韓国語コミュニケーション1、韓国語コミュニケーション2、韓国語コミュニケーション3、韓国語ビジネス1、韓国語ビジネス2、Kpopとドラマで学ぶ韓国語)。
- ・呉吟姫が就任(韓国語コミュニケーション2)。
- ・岡田和一郎が就任(中国語で日本案内、ポスト留学中国語、中国語コミュニケーション1、中国語コミュニケーション2)。
- ・喜多勢が就任(スポーツ技術a、スポーツ技術b)。
- ・金受貞が辞任。
- ・小松紀子が就任(ドイツ語1、ドイツ語2、外国文学a、外国文学b)。

【令和 8 年度】

- ・重谷陽一が就任（航空産業論）。
- ・全恵松が就任（韓国語コミュニケーション 4、トラベル韓国語、韓国語検定講座 a、韓国語検定講座 b）。
- ・高野裕子が辞任。
- ・丁恩淑が辞任。
- ・豊田裕章が就任（日本史 a、日本史 b）。
- ・中野陽が就任（日本語レポート 2 a、日本語レポート 2 b、日本語読解 1 a、日本語読解 1 b、日本語読解 2 a、日本語読解 2 b）。
- ・中山雅斗が就任（スポーツ技術 a、スポーツ技術 b）。
- ・林七虹が辞任。
- ・日沼隆子が辞任。
- ・福井武司が就任（日本語レポート 1 a、日本語レポート 1 b、日本語聴解発話 2 a、日本語聴解発話 2 b）。
- ・福居奈名絵が就任（哲学 a、哲学 b）。
- ・白琇晶が就任（韓国語コミュニケーション 1、韓国語コミュニケーション 2）。
- ・松本典昭が辞任。
- ・山梨純平が就任（スポーツ技術 a、スポーツ技術 b）。
- ・山本源大が就任（哲学 a、哲学 b）。
- ・和田渡が就任（社会人としての教養講座 b）。

(注)・変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。

- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（A C 教員審査）を受けてください。**原則として A C 教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
- ・ A C 教員審査の結果、「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（令和 7 年度開設であれば令和 6 年度以前）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(注)・計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織（学科連係課程実施学科）」の設置の場合、大学設置基準第四十二条の三の二（短期大学設置基準第三条の二）に基づく「連係協力学部等（連係協力量科）」の専任教員数について、「(2) -④ 設置基準上の必要専任教員数」及び「(2) -② 専任教員等数【大学】」を連係協力量科等（連係協力量科）ごとに別ファイルで作成してください。

(2) -① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時 における設置基準上の 必要教授数
8	4
名	名

(注)・大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一イ、高等専門学校設置基準第六条第二項及び第三項又は第四項により算出される専任教員数を記入してください。

・高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

(2) -② 専任教員等数【大学・高専】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (A)	助手 (A')	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (B)	助手 (B')
14	3	0	0	17	0	15	1	1	0	17	0
(14)	(3)	(0)	(1)	(18)	(0)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (C)	助手 (C')	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (D)	助手 (D')
15	1	1	0	17	0	15	2	0	0	17	0
[1]	[Δ2]	[1]	[0]	[0]	[0]	[1]	[Δ1]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。

・「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。

・「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、

[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

・「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、

[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) -③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員のう ち、定年を延長して 採用している教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員のう ち、定年を延長して 採用する教員数
67	0	0
歳	名	名

(注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、

及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている

教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。

・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) -④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{17}{17} = \boxed{100} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) -⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{17} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) -⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由							
1														
合 計（D）						後任補充状況の集計（E）								
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）				①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）				
0	人		必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
			選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
			自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
			計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

(注)・認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。

- ・「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別		担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由					
1	准教授	杉本 匡史	R8.3	必修	グローバル・ディスカバリー ※		①	R8.3.31付け自己都合のため辞任（8）					
				必修	基礎演習		①						
				選択	産業・組織心理学		①						
				選択	消費者の心理		①						
				選択	心理統計学 1		①						
				選択	心理統計学 2		①						
				必修	専門演習 1 a		①						
				必修	専門演習 1 b		①						
				必修	専門演習 2 a		①						
				必修	専門演習 2 b		①						
				選択	専門演習アプローチ ※		①						
				選択	大学入門ゼミ a		①						
				選択	大学入門ゼミ b		①						
				選択	知覚・認知心理学		①						
				選択	特殊講義 2		③						
合 計（F）						後任補充状況の集計（G）							
辞任した教員数			担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）			
1	人	必修	6	科目	必修	6	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	9	科目	選択	8	科目	選択	0	科目	選択	1	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	15	科目	計	14	科目	計	0	科目	計	1	科目

(注)・一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について、記入してください。

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)			後任補充状況の集計 (E) + (G)					
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
1 人	必修	6 科目	必修	6 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
	選択	9 科目	選択	8 科目	選択	0 科目	選択	1 科目
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	15 科目	計	14 科目	計	0 科目	計	1 科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計 (D) + (F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画 (A)}} = \frac{1}{17} = 5.88 \%$$

(注) ・ 小数点以下第 3 位を切り捨て、小数点以下第 2 位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和 7 年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

1 人

(注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

・ 令和 8 年度開設の学科等の場合、(D) + (F) と同数を記載してください。

(3) - ⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
合 計					後任補充状況の集計					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

(注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について、記入してください。

・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び () 書きで報告年度を記入してください。

・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

その他の理由により退職した専任教員については、担当予定科目を実施出来るよう後任補充を決定した。
 なお、演習科目については、指導教員の退職により学修に影響がないよう履修予定学生に対しては事務局から希望を聞いて受入ゼミを決定した。
 今後も、教育の質を維持した適正な授業実施を進めるとともに、必要に応じて履修学生へのフォローやサポートも実施していく。

(注) ・ 上記 (3) の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記す

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等		履 行 状 況		今後の の実施計画
届出時 (令和5年度)	該当なし	【届出】 留意事項			
届出時 (令和5年度)	該当なし	【届出】 遵守事項			
届出時 (令和5年度)	該当なし	【届出】 助言事項			
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和7年度)	入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。	【A C】 指摘事項 (改善)	令和6年度の定員充足率は1.20倍（在学者数187名/収容定員155名）であったが、令和7年度は1.15倍（在学者数359名/収容定員310名）となり、令和8年度（在学者数539名/収容定員467名）は1.15倍となっている。引き続き適切な定員管理を行うとともに、学生への履修指導や授業指導を適切に行いながら教育の質の担保に努める。	履行中	引き続き教育の質の担保に努めるとともに、教育の需要や志願者数の動向を勘案しながら、適正な収容定員充足率の管理を行っていく。

(注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

- ・認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおりに記載してください。

【令和7年度報告書から記載内容に変更がある場合】

令和7年度報告書の記載内容を転記し文末に「（7）」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（8）」と記載してください。

【令和7年度報告書から記載内容に変更がない場合】

令和7年度報告書の記載内容を転記し文末に「（7）（8）」と記載してください。

【令和8年度から新たに調査対象となった学科等又は令和7年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】

「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（8）」と記載してください。

- ・「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入**してください。その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。
- ・「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<国際学部 国際コミュニケーション学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
	変更なし

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）
及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

大学教育センターにおいて、FD・SD活動を統括しており、そのもとで全学FD・SD、各学部等FD・SD、各部署主催研修に取り組んでいる。

国際学部FD・SD部会に5名の部会運営委員（専任教員）を置き、2024年度は以下を活動課題とした。

- ・ 国際学部における教員のAI知識の向上とノウハウの習得
- ・ 国際学部導入科目「国際学への招待」の検証
- ・ 学生の成長の可視化と継続的成長のための支援
- ・ 国際コミュニケーション学科導入科目「グローバル・ディスカバリー」の検証

② 実施状況

a 実施内容

国際コミュニケーション学科では、2025年度のFD・SD活動として、国際学部共通の取組を含め、以下の内容を中心に研修・検証・情報共有を実施した。

- ・ 国際学部における教員のAI知識の向上とノウハウの習得
- ・ 国際学部導入科目「国際学への招待」の検証
- ・ 学生の成長の可視化と継続的成長のための支援
- ・ 国際コミュニケーション学科導入科目「グローバル・ディスカバリー」の検証

AIに関する研修では、外部講師による講演及び実践的なデモンストレーションを通じて、AIの概要、一般的な活用方法、教育現場での活用可能性、学生への効果的な指導方法等について学んだ。

導入科目「国際学への招待」については、ガイダンス資料、共通授業ノート、出席状況、単位認定試験結果、成績分布、授業アンケート結果等をもとに、科目の現状と改善点について検証した。

学生の成長支援については、新入生を対象に「卒業までに目指す言語及び語学力基礎調査」を実施し、学生各自が言語学習目標を設定してUNIPAのポートフォリオへ記録するよう指導した。また、GLP学生に対して英語資格試験受験や学内模擬国連への参加を促し、個別ケア指導を行った。さらに、語学の外部資格取得を促進するため、外部資格試験受験料の一部補助制度を構築し、UNIPAの通知機能を活用して学生へ周知した。

学科導入科目「グローバル・ディスカバリー」については、2024年度及び2025年度のシラバス、教室環境の改善状況、成績評価、単位認定結果、授業アンケート結果、欠席者への個別連絡の取組等をもとに、授業内容及び運営上の課題を検証した。

b 実施方法

対面での研修会・検証会を中心に実施した。

AI研修では外部講師による講演、実演、教員による実践を行い、教育現場での活用方法について意見交換を行った。

導入科目の検証では、授業資料、出席状況、成績評価、単位認定結果、授業アンケート結果等のデータを提示し、担当教員が各自の授業実施状況を報告したうえで、学科教員間で情報共有を行った。

また、学生の成長支援については、UNIPAのポートフォリオ機能や通知機能を活用し、学生自身による目標設定・学習記録を促すとともに、教員による継続的な指導・個別支援を行った。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

主な開催状況は以下のとおりである。

- ・9月5日 「国際学部における教員のAI知識の向上とノウハウの習得」
参加者：別の校務に従事していた教員を除く学部教員が参加
内容：外部講師によるAIの概要説明、活用方法の講義、実践的デモンストレーション
- ・10月3日 「国際学部導入科目『国際学への招待』の検証」
参加者：別の校務に従事していた教員を除く学部教員が参加
内容：授業資料、出席状況、成績分布、授業アンケート結果等に基づく検証
- ・通年 「学生の成長の可視化と継続的成長のための支援」
参加者：国際コミュニケーション学科の全教員及び学科担当職員
内容：語学力基礎調査、言語学習目標の設定、UNIPAポートフォリオへの記録、外部資格試験受験料補助制度の構築・周知
- ・10月3日 「国際コミュニケーション学科導入科目『グローバル・ディスカバリー』の検証」
参加者：別の校務に従事していた教員を除く学科教員が参加
内容：シラバス、教室環境、成績評価、単位認定結果、授業アンケート結果、欠席者対応等に基づく検証

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

実施結果を踏まえ、以下のような授業改善・学生支援の取組を進めた。

- ・AI研修を通じて、教員のAIリテラシーを高め、教育活動におけるAI活用の可能性や利点について学部教員間で共有した。今後は、授業や課題へのAIの適切な組み込み方、AI利用に伴う倫理的配慮、学生への適切な指導方法について、さらに検討を進めることとした。
- ・「国際学への招待」について、授業アンケート結果や成績分布等をもとに、リレー講義形式の導入科目としての現状を確認し、学部教育の広がりを新入生により分かりやすく伝えるための改善点を共有した。
- ・学生の成長支援について、言語学習目標をUNIPAポートフォリオへ記録させることで、学生自身が言語運用能力の現状や進捗を把握できるようにした。また、語学能力の伸び率や資格取得状況を把握し、継続的な学習意欲の向上につなげた。
- ・「グローバル・ディスカバリー」について、授業アンケート結果や成績評価、欠席状況等をもとに、導入科目としての授業内容や構成を整理し、新入生が国際コミュニケーション学科の学びを体系的に理解できるよう改善を進めることとした。欠席者には個別連絡を行い、出席状況や学習状況の早期把握、履修継続の支援につなげた。2026年度からは、1回目の欠席学生への連絡を検討し、5月の連休前に対応方針を決めることとした。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

本学では、授業の改善と学生の学修効果の向上を目的に、平成12(2000)年度から年2回、原則全ての授業でアンケートを実施している。回答はWEB登録（PC・スマホ）とし、授業中の5分程度で回答できる内容となっている。

2025年度は前期後期でそれぞれ以下の回答状況であった。

（前期）対象授業数：731、対象学生：4,012名、回答率：49.5%

（後期）対象授業数：909、対象学生：4,078名、回答率：37.1%

b 教員や学生への公開状況、方法等

アンケート結果は、回答した学生のみならず、全学生および教職員にも公開している。これは、アンケートに回答した学生が自らの意見や要望が授業改善にどのように反映されているかを実感することにより、学生と教員との信頼関係を深め、全学生の授業満足度の向上につなげることを目的とするものである。

さらに、公開されるアンケート結果には、各科目の担当教員が、学生へのアドバイスや今後の授業改善に資する内容として「コメント」を記載しており、次年度の授業計画（シラバス）にも掲載している。

なお、2025年度アンケートにおける教員コメント入力率は以下のとおりである。

（前期） 35.3% （後期） 64.7%

(注)・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

（設置の趣旨・目的）

国際学部は、コミュニケーション力と幅広い教養を身につけ、文化の多様性を理解することで、国際社会で実践的に活躍できる人材を育成することを目的としている。

特に、国際コミュニケーション学科においては、世界の現状を広い視野をもって把握でき、挑戦的かつ創造的的思考力を持って主体的に行動し、かつ多様な価値観と文化を理解し、グローバルな視点で地域や文化の違いを超えたコミュニケーション力を発揮できる適応力を備えた人材を養成する。

設置の趣旨・目的を履行すべく学部学科を運営し、取り組みを行っている。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・2019年度に受審した公益財団法人大学基準協会の大学評価（認証評価）結果、改善報告書に対する検討結果等を大学ホームページにて公表中

b 公表方法

- ・自己点検・評価報告書、大学基礎データ及び外部評価結果を大学ホームページにて公表中

③ 認証評価を受ける計画

（専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院については、機関別認証評価と分野別認証評価それぞれの受審計画について記載してください。）

- ・令和8年度に評価機関（公益財団法人大学基準協会）の評価を受審する予定

(注)・設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和8年度）

a 公表予定の有無 [☒ 有 ・ 無]

≪ a で「有」の場合 ≫

b 公表（予定）時期 [☒ 調査結果公表後 1 ヶ月以内 ・ 公表後 2 ～ 3 ヶ月以内 ・ 公表後 3 ヶ月以降]

c 公表方法 [☒ ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ()]

≪ a で公表「無」の場合 ≫

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、
設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。